

平成27年度
山口県学力定着状況確認問題
結果について

平成28年1月21日（木）

山口県教育庁義務教育課

目 次

I	実施概要	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	1
II	教科の問題に関する結果	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P	3
	1 小学校		
	(1) 国語		
	(2) 算数		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
	2 中学校		
	(1) 国語		
	(2) 数学		
	(3) 社会		
	(4) 理科		
	(5) 英語		

【資料】

1	教科の問題の設問別正答率等	・・・・・・・・・・・・・・・・P	4 1
2	教科の問題 参考資料	・・・・・・・・・・・・・・・・P	7 2
3	質問紙調査の結果	・・・・・・・・・・・・・・・・P	1 0 6

I 実施概要

1 目的

児童生徒の客観的な学力状況の経年的な把握と分析を通して、課題解決に向けた指導の工夫改善等の取組の充実を図る全県的な検証改善サイクルを確立し、県内全ての児童生徒の学力の確実な定着と向上を図る。

2 実施期日

平成27年10月28日(水)を基準日として、10月26日(月)～10月30日(金)の期間で実施

3 実施対象

(1) 小学校

学 年	実施人数
第3学年	11,063人
第4学年	10,924人
第5学年	11,341人
第6学年	11,589人

(2) 中学校

学 年	実施人数
第1学年	11,188人
第2学年	11,601人

4 実施内容

(1) 小学校

学 年	内容(時間)
第3学年	国語、算数(各教科40分) 及び質問紙
第4学年	国語、算数(各教科40分) 及び質問紙
第5学年	国語、算数、社会、理科(各教科40分) 及び質問紙
第6学年	国語、算数(各教科40分) 及び質問紙

(2) 中学校

学 年	内容(時間)
第1学年	国語、数学(各教科45分) 及び質問紙
第2学年	国語、数学、社会、理科、英語(各教科45分) 及び質問紙

(3) 教科の問題について

- 以下の①、②による総合的な問題とする。出題形式については、記述式の問題を一定の割合で出題する。
 - ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能などを中心とした問題
 - ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などに関わる内容を中心とした問題

- 問題の範囲は、調査実施時点（基本的には9月末）までに学習していると想定される範囲とし、別紙「学力定着状況確認問題の出題範囲」によるものとする。

- 問題の程度は、対象学年までの学習指導要領を基準とする。

(4) 質問紙について

問題を実施する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する内容を問うものとする。

【データの処理について】

○ 各学年の実施人数について

一部の教科を実施していない児童生徒がいるため、各教科ごとの実施人数が異なります。したがって、各学年の実施人数については、教科の問題及び質問紙のいずれか一つ以上を実施した実児童生徒数を示しています。

○ 平均正答率の算出方法について

次ページ以降に示している各教科の平均正答率は、それぞれの教科の問題を実施した児童生徒全員の正答率を平均することにより算出しています。

(学校の教育課程上の理由等により一部の問題を実施していない児童生徒についても、全体に含めて算出しています。)

Ⅱ 教科の問題に関する結果

1 小学校

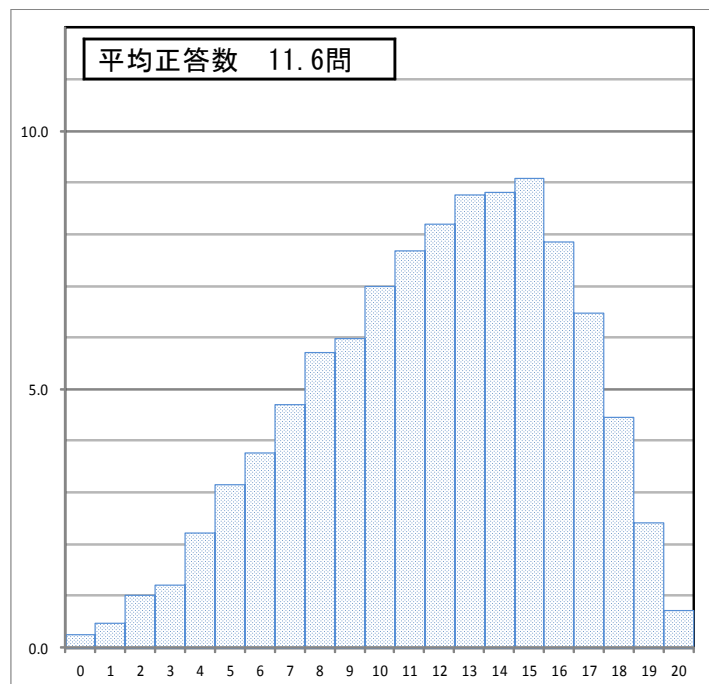
(1) 国語

【第3学年】

実施児童数	11,063 人
設問数	20 問
平均正答率	59.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	60.8
	主として「活用」	2	46.8
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	3	65.5
	書くこと	3	44.8
	読むこと	6	47.9
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	8	71.4
評価の 観点	話す・聞く能力	3	65.5
	書く能力	3	44.8
	読む能力	6	47.9
	言語についての 知識・理解・技能	8	71.4
問題形式	選択式	7	58.8
	短答式	11	62.2
	記述式	2	46.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



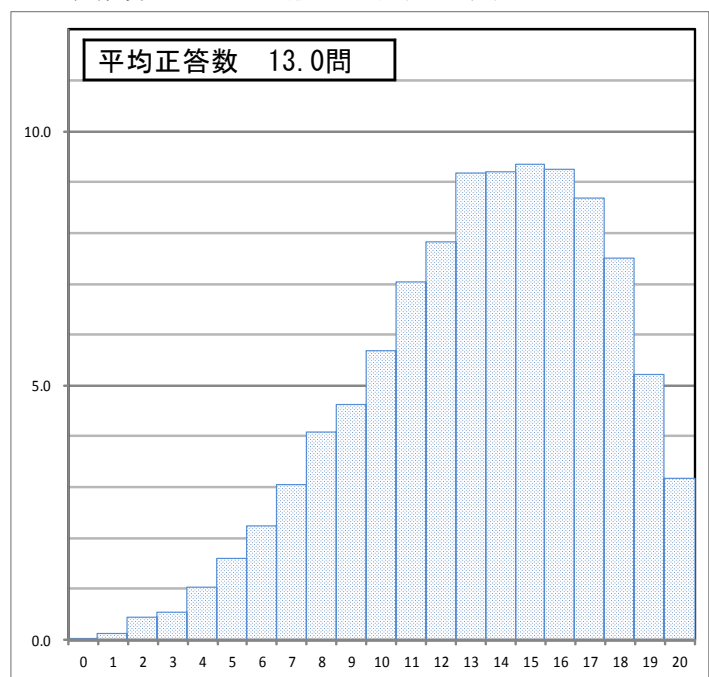
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	10,924 人
設問数	20 問
平均正答率	66.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	70.2
	主として「活用」	3	46.9
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	62.3
	書くこと	2	35.8
	読むこと	7	67.7
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	7	77.1
評価の 観点	話す・聞く能力	4	62.3
	書く能力	2	35.8
	読む能力	7	67.7
	言語についての 知識・理解・技能	7	77.1
問題形式	選択式	10	69.0
	短答式	7	71.9
	記述式	3	46.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



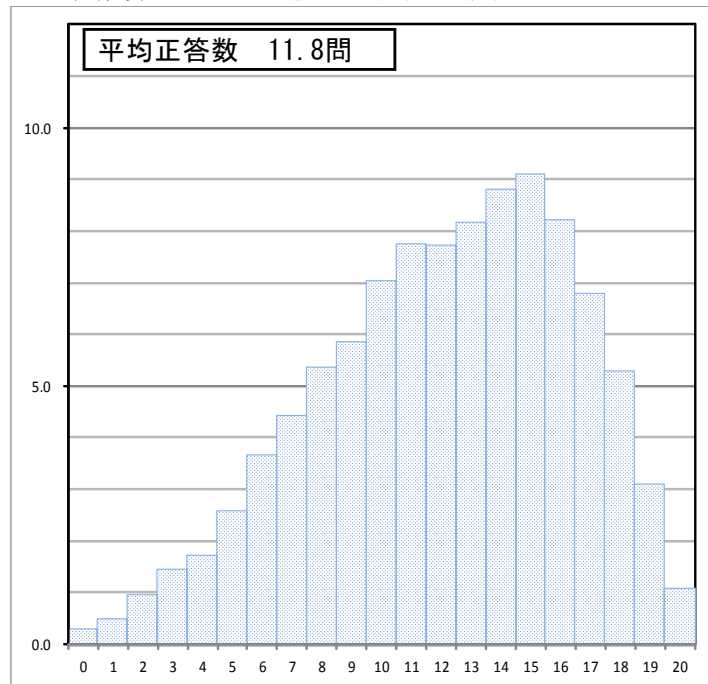
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,341 人
設問数	20 問
平均正答率	60.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	62.4
	主として「活用」	2	44.5
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	76.9
	書くこと	3	60.8
	読むこと	5	50.2
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	9	61.2
評価の観点	話す・聞く能力	3	76.9
	書く能力	3	60.8
	読む能力	5	50.2
	言語についての知識・理解・技能	9	61.2
問題形式	選択式	13	61.8
	短答式	5	64.6
	記述式	2	44.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



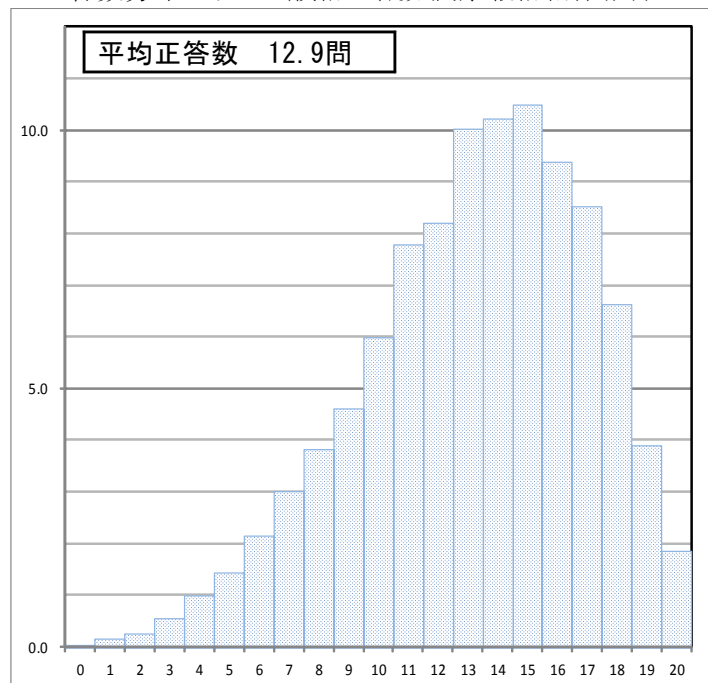
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,589 人
設問数	20 問
平均正答率	66.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	17	69.9
	主として「活用」	3	43.6
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	67.3
	書くこと	4	66.5
	読むこと	5	50.4
	伝統的な言語事項と国語の特質に関する事項	8	74.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.3
	書く能力	4	66.5
	読む能力	5	50.4
	言語についての知識・理解・技能	8	74.9
問題形式	選択式	10	66.1
	短答式	7	75.1
	記述式	3	43.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読むことについて、相当数の児童ができています。
 - ・「上手（じょうず）」（小3¹一：92.2%）
 - ・「作業（さぎょう）」（小4¹二：89.6%）
 - ・「説教（せっきょう）」（小5¹一：84.8%）
 - ・「無限（むげん）」（小6¹二：97.6%）
- 書いた文章を読み返し、表現の工夫を捉えることについて、相当数の児童ができています。
 - ・表現の工夫の説明として、適切なものの選択（小6²二：90.8%）
- 立場を明確にして、自分の考えを述べることについて、改善の傾向が見られる。
 - ・賛成する立場を選び、自分の考えを書くこと（小6³二：66.3%）
 - H25 小4 確認問題 41.2% 「賛成か反対か立場を明らかにしてその理由を述べる」
 - H26 小6 全国調査 30.6% 「立場を明確にして、質問や意見を述べる」
 - H26 小6 確認問題 40.5% 「立場を明確にして、質問や意見を述べる」
- 文の中における主語を捉えることについて、改善の傾向が見られる。
 - ・文の主語として適切なものの選択
（小3¹二：72.9%、小4¹二：78.6%、小5¹四：72.4%、小6¹四：79.3%）
 - H27 小6 全国調査 51.8% 「文の主語として適切なものを選択する」
- 場面の移り変わりに注意して読むことについて、課題が見られる。
 - ・異なる様子を表す一文を書き抜くこと（小3⁴一：8.0%）
- 登場人物の気持ちの変化を捉えることについて、課題が見られる。
 - ・登場人物の様子が変わったことが分かる一文を書き抜くこと（小4⁴三：14.0%）
- 登場人物の相互関係を捉えることについて、課題が見られる。
 - ・登場人物の関係についての説明として適切なものの選択
（小5⁵一：60.1%、小6⁵一：43.1%）
 - H27 小6 全国調査 67.9% 「登場人物の関係についての説明として適切なものを選択する」
- 目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くことについて、課題が見られる。
 - ・話の内容をまとめて書くこと（小6²三：41.8%）
 - H27 小6 全国調査 36.8% 「インタビューの様子の内容をまとめて書く」
- 記述式の問題（条件等に即応した記述）について、課題が見られる。
 - ・自分の考えを具体的に書くこと
（小3⁴五：45.3%、小4⁴三：28.6%、小5⁵三：48.8%、小6³二：22.8%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【小学校3年生】

- 国語辞典の正しい使い方を理解することに課題が見られる。

○ 次のことばについて、国語じてんで、出てくるじゅん番に にアからウの記号を書きましょう。

ア ゴム イ こま ウ こめ

【正答】イ→ア→ウ

小3 : 37.3%

[類題] 「国語辞典で出てくるじゅん番に言葉をならべる」H26 県確認問題 小3 : 63.8%

- 常体と敬体の違いに気を付けて書くことに課題が見られる。

○ 話し合いのあと、かすみさんは地いきの方にしょうたいじょうを書きました。
【かすみさんが書いたしょうたいじょう】の中に、あい手にたいしてふさわしくない一文があります。その一文をぬき出し、正しいことばづかいの文に書き直しましょう。

【正答】リコーダーできよくをえんそうします。

小3 : 40.9%

[類題] 「客に対する勧誘の表現を適切に改めて書く」H19 全国調査B 小6 : 74.7%

- 場面の移り変わりに注意して読むことに課題が見られる。

○ みどりさんの発言のように、春が来ていない山のようにすが書かれた一文を本文からぬき出して、さいしょの五文字とさい後の五文字を書きましょう。ただし、く点(。)も一字とします。

【正答】山のいただ～いました。

小3 : 8.0%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ あなたは、この物語を読んで、どんな感想をもちましたか。あとのじょうけんに合わせて書きましょう。
なお、(、) や (。) も字数にふくみます。

〈じょうけん〉

- 「春」、「ぼうやのシカ」という言葉を使って書くこと。
- 二十字いじょう、六十字いないにまとめて書くこと。

【正答例】略

小3 : 45.3%

[類題] 「叙述を基に想像して読み、感想を書く」H26 県確認問題 小3 : 52.0%

国語【小学校4年生】

- 伝聞を表す言葉の使い方を理解することに課題が見られる。

○ 山本さんのスピーチ文の あ の中には、同じ言葉が入ります。図書委員会の人から聞いたということがわかるような言葉をアからエまでの中から一つえらび、記号を書きましょう。

ア	でしょう	イ	かもしれません
ウ	のです	エ	そうです

【正答】エ

小4 : 48. 5%

- 目的に応じて資料を読み、知らせたいことを的確に書くことに課題が見られる。

○ 山本さんは、スピーチのあと、(資料1)を教室のけいじ板にはって、資料の横にかたんなお知らせを書きました。あなたならどのように書きますか。山本さんになったつもりで、次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

- 四年生の本の読み聞かせに、いつ行けばよいかができるように書くこと。
- 読み聞かせに行くようにすすめること。
- 書き出しの「四年生の本の読み聞かせは、」をふくめて三十字以上、五十字以内で書くこと。

【正答例】略

小4 : 43. 1%

- 登場人物の気持ちの変化を捉えることに課題が見られる。

○ ゆりさんの発言にあるように、大ワシの様子が前(はじめ)と変わったことが分かる一文をぬき出して、さい初の五文字とさい後の五文字を書きましょう。ただし、く点(。)や読点(、)も字数にふくみます。

【正答】ワシは、び～きました。

小4 : 14. 0%

- 記述式の問題(条件等に即応した記述)で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ ぼう線部「おまえの言うことはうそじゃ。」をあなたならどのように声に出して読みますか。次のじょうけんに合わせて書きましょう。

〈じょうけん〉

- 声に出して読むときの声の大きさや速さを書くこと。
- なぜ、そのように読むのかという理由を、文しょう(『山口のむかし話』)の中の言葉を使って書くこと。
- 三十字以上、六十字以内で書くこと。

【正答例】略

小4 : 28. 6%

[類題]「声に出して読むときの工夫とその理由を書く」H27 全国調査B 小6 : 70.6%

国語【小学校5年生】

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書くことについて課題が見られる。

○ 妹が服をしちやくしている。

【正答】 試着

小5 : 37.9%

- 段落の内容を的確に捉えることに課題が見られる。

○ ——A、——Bの内容が書かれているだん落はどれか、それぞれだん落の番号を書きましょう。

【正答】 A ⑭ B ⑮

小5 : 39.1%

- 文章の内容を的確に押さえて要旨を捉えることに課題が見られる。

○ Dの中に入る、最も適切な文を1から5の中から一つ選んで、番号を書きましょう。

【正答】 4

小5 : 31.4%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

○ 【グループでの話し合いの様子】に出てくる——③について、あなたならどのようなキャッチコピーをつけますか。あなたが考えたキャッチコピーを次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 「おじいさんとおばあさん」、「どろぼう」、「もるうさあ」のどれかを使って、二十五字以内で一文で表すこと。
- 読み手の興味を引くように、問いかけや文の前後を入れかえて伝えたいことを強調する方法などを用いること。

【正答例】 もるうさあの
正体は？

小5 : 48.8%

国語【小学校6年生】

- 目的や意図に応じ、取材した内容を整理して書き加えることに課題が見られる。

- ⑤ の部分には、お父さんの感想を入れることにしました。次の【お父さんが言った言葉】の内容をまとめて書きます。あとの条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- ※——部についての理由がわかる言葉を、〈話した内容〉の中から「 」を使って取り出し、その言葉と〈聞いたときや表情〉の内容を合わせて、一文で書くこと。
- 書き出しに続けて、五十字以上、七十字以内で書くこと。なお、書き出しの言葉は字数にふくむ。

【正答例】略

小6：41.8%

[類題] 「インタビューの様子の内容をまとめて書く」H27 全国調査B 小6：36.8%

- 登場人物の相互関係を捉えることに課題が見られる。

- 次は、【かま十左の物語】をもとにした【人物関係図】です。図の中のア、イ、ウの中に入る内容として最も適切なものを、あとの1から5までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましょう。ただし、同じ番号は、一度しか使いません。

【正答】ア 5 イ 2 ウ 1

小6：43.1%

- 登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉えることに課題が見られる。

- 〈絵3〉の場面は、【かま十左のお話】の 中の1から5までのどこから始まりますか。最も適切なものを一つ選んで、その番号を書きましょう。

【正答】3

小6：39.2%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）で、自分の考えを具体的に書くことに課題が見られる。

- 「それじゃあ だんなさま、もろうて帰りますでの。」を、あなたならどのように声に出して読みますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 声に出して読むときにくふうすることを書くこと。くふうすることとしては、たとえば、声の大きさや高さ、読む速さなどがある
- なぜ、そのように読むのかという理由を書くこと。理由には、物語の中の表現を引用し、そこからあなたが想像した十左の気持ちを取り上げること。
- 五十字以上、八十字以内にまとめること。

【正答例】略

小6：22.8%

[類題] 「声に出して読むときの工夫とその理由を書く」H27 全国調査B 小6：70.6%

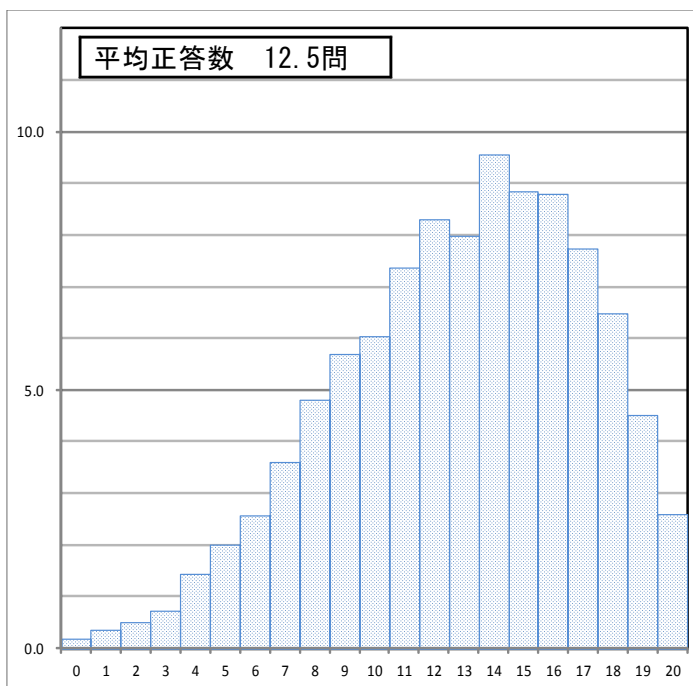
(2) 算数

【第3学年】

実施児童数	11,050 人
設問数	20 問
平均正答率	64.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	16	67.9
	主として「活用」	4	50.0
学習指導要領の領域等	数と計算	10	73.5
	量と測定	3	63.9
	図形	2	61.7
	数量関係	5	47.1
評価の観点	数学的な考え方	6	45.3
	数量や図形についての技能	9	78.0
	数量や図形についての知識・理解	5	62.8
問題形式	選択式	5	55.4
	短答式	13	72.1
	記述式	2	36.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



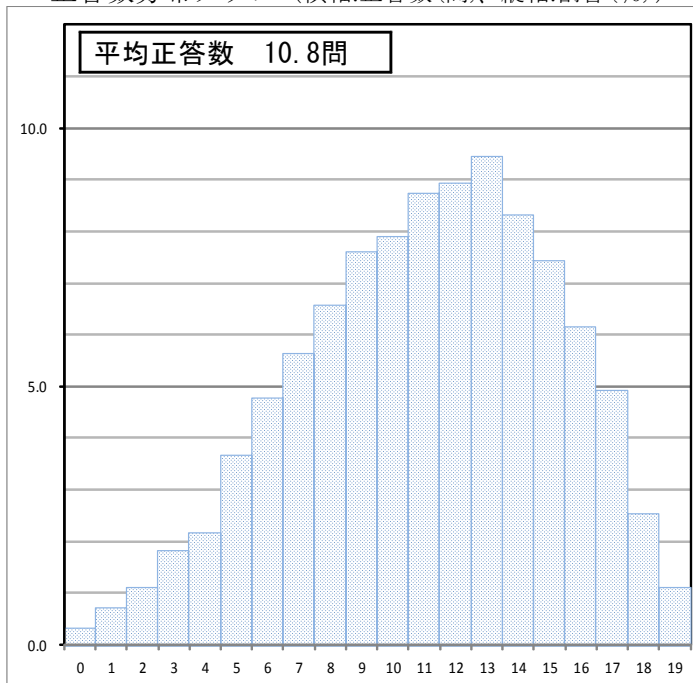
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第4学年】

実施児童数	10,895 人
設問数	19 問
平均正答率	58.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	14	63.5
	主として「活用」	5	43.6
学習指導要領の領域等	数と計算	10	65.0
	量と測定	4	43.6
	図形	0	—
	数量関係	5	43.7
評価の観点	数学的な考え方	5	43.5
	数量や図形についての技能	8	65.3
	数量や図形についての知識・理解	6	60.8
問題形式	選択式	2	49.3
	短答式	15	63.7
	記述式	2	25.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



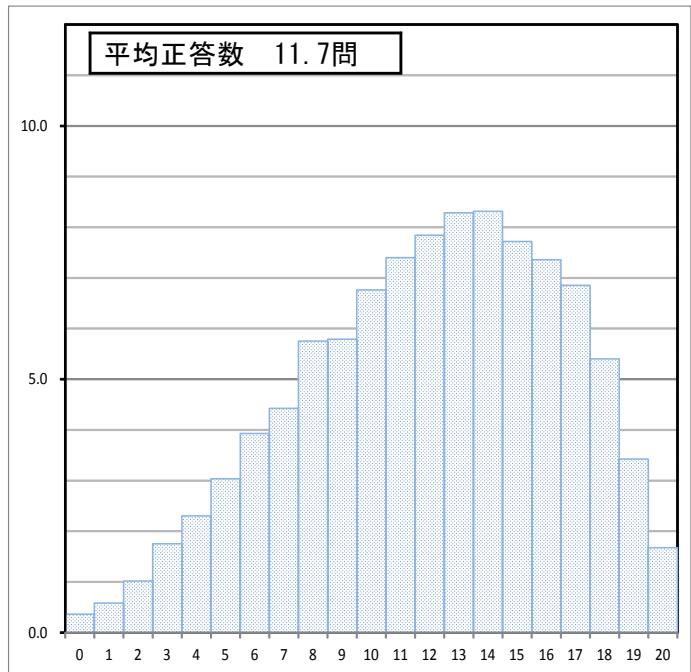
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第5学年】

実施児童数	11,326 人
設問数	20 問
平均正答率	59.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	62.1
	主として「活用」	5	53.1
学習指導要領の領域等	数と計算	10	67.9
	量と測定	2	53.6
	図形	3	55.6
	数量関係	5	48.9
評価の観点	数学的な考え方	6	56.7
	数量や図形についての技能	9	62.5
	数量や図形についての知識・理解	5	59.8
問題形式	選択式	6	60.7
	短答式	12	62.6
	記述式	2	42.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



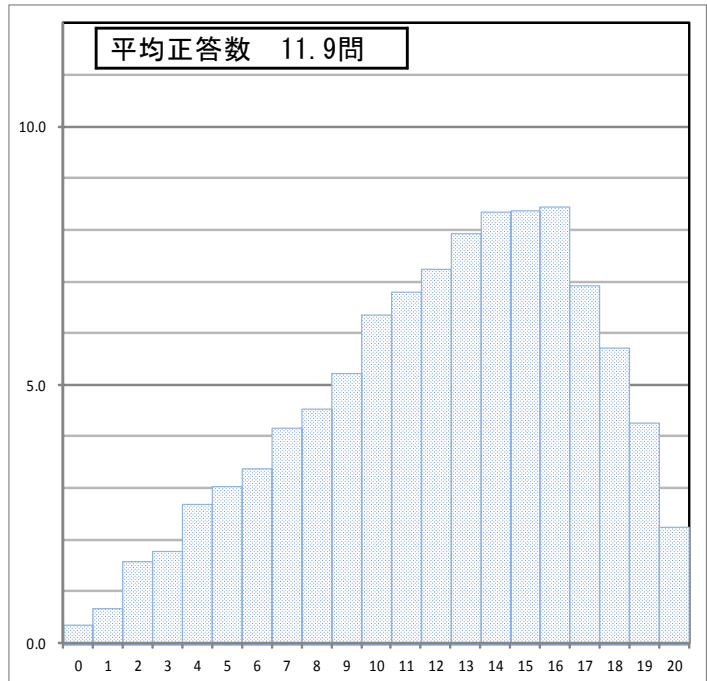
(全ての設問を実施した児童について算出)

【第6学年】

実施児童数	11,549 人
設問数	20 問
平均正答率	61.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	15	62.0
	主として「活用」	5	57.7
学習指導要領の領域等	数と計算	9	67.6
	量と測定	5	57.9
	図形	1	81.1
	数量関係	5	48.0
評価の観点	数学的な考え方	3	53.8
	数量や図形についての技能	10	57.1
	数量や図形についての知識・理解	7	66.9
問題形式	選択式	4	62.2
	短答式	12	58.9
	記述式	4	61.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 四則計算の習得が図られている。
 - ・繰り上がりのある加法の計算 (小3 1(1) : 84.1%, 小4 1(1) : 91.8%)
 - ・繰り下がりのある減法の計算 (小3 1(2) : 81.8%)
 - ・除法の計算 (小3 1(4) : 91.3%)
 - ・余りのある除法の計算 (小4 1(5) : 83.0%)
 - ・分数の大きさについて理解している (小5 2(2) : 81.6%)
 - ・小数の仕組みを理解している (小4 2(1) : 90.8%)
 - ・小数の減法、乗法の計算 (小6 1(1) : 84.5%, 小6 1(2) : 82.5%)
 - ・かっこを含む四則計算 (小6 1(6) : 81.0%)

- 数の仕組みや整理の方法、図形の基本的な内容について、理解が図られている。
 - ・絵から読み取ったことを、表に整理する (小3 9(1) : 85.0%)
 - ・最小公倍数を理解している (小5 7(2) : 84.2%)
 - ・四角形を三角形に分解する (小3 5 : 81.7%)
 - ・線対称な図形を、対象の中心をもとに点対称な図形にかえる (小6 5 : 81.1%)

- 小数、分数、四捨五入、割合の理解について、引き続き課題が見られる。
 - ・小数を10倍した数を求めること (小4 2(2) : 31.3%)
 - ・簡単な分数の意味を理解すること (小4 3(4) : 19.9%)
 - ・量分数の意味を理解すること (小6 3(2) : 30.4%)
 - ・四捨五入の意味を理解し、その範囲を表すこと (小5 3) : 41.8%)
 - ・百分率について理解し、数量を求めること (小6 6(2) : 32.9%)

- 図や式の意味をよみ取ることや数量の関係を式に表すことに課題が見られる。
 - ・乗法の表す式の意味を、具体的な場面に即してよむこと (小3 4 : 35.3%)
 - ・縦と横の長さの関係を式に表すこと (小5 4(2) : 24.8%)

- 面積についての量感、立体の構成について課題が見られる。
 - ・箱を構成する面について理解すること (小3 7 : 41.7%)
 - ・面積についての感覚を身に付けていること (小5 5 : 41.4%、小6 2(2) : 37.6%)

- 情報を整理し、理由や根拠、方法を説明することについて、課題が見られる。
 - ・九九のきまりについて理解し、説明すること (小3 8 : 34.6%)
 - ・必要な情報を整理し、判断の理由を説明すること (小3 10 : 38.5%)
 - ・与えられた条件に合うグラフを選択し、説明すること (小5 11 : 38.5%)
 - ・必要な情報を整理して、問題を解決すること (小3 9(2) : 42.1%)
 - ・問題場面に合う考え方を、線分図と説明から読み取ったり必要な情報を整理したりして、言葉と式で説明すること (小4 8 : 23.1%、小4 9 : 27.8%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

算数【小学校3年生】

■ 九九のきまりについて理解し、説明することに課題が見られる。

8 なおこさんは、九九表を見ていて、下のようなきまりに気がつきました。

		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1									
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4									
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6									
	7									
	8									
	9									



なおこさん

2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。
たとえば、
 $2 \times 2 = 4$
 $3 \times 2 = 6$
 $4 + 6 = 10$ です。
 $5 \times 2 = 10$ になるので、2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。

2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになることを、なおこさんのようにせつめいしましょう。ただし、なおこさんがつかった「かける数」とはべつの「かける数」をつかきましょう。

【正答例】
2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。
たとえば、
 $2 \times 4 = 8$
 $3 \times 4 = 12$
 $8 + 12 = 20$ です。
 $5 \times 4 = 20$ になるので、2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになります。

小3 : 34. 6%

算数【小学校4年生】

● 簡単な分数の意味を理解することに課題が見られる。

(4) 下の図のように、同じ長方形を点線で4つにわけました。下のアからエの図の中から、色がぬってあるところの大きさが、もとの長方形の大きさの $\frac{1}{4}$ になっているものをすべてえらんで、その記号を書きましょう。

【正答】
ア, イ, エ

小4 : 19. 9%

■ 問題場面に合う考え方を、線分図と説明から読み取ったり必要な情報を整理したりして、言葉と式で説明することに課題が見られる。

8 こうやさんとゆうこさんは、はこの中のみかん40こを2人で分けます。ゆうこさんは妹もいるので、12こ多くなるようにします。それぞれのみかんのこ数は何こになるか考えたゆうこさんは、下の図のように考えて、せつ明しました。

図を見ると、2人の差がわかるね。全体の数からその差をひくと2人が同じ数ずつもっていることになるね。
だから、こうやさんは14こで、わたしは26こになるね。

ゆうこさんの考え方で、2人のこ数が求められることを言葉と式でせつ明しましょう。

【正答例】
こうやさんとゆうこさんのちがいは12こだから、12こを引いて、 $40 - 12 = 28$ 。残りを2人でわけると、 $28 \div 2 = 14$ なので、こうやさんのみかんのこ数は14こ。
ゆうこさんのこ数は、それより12こ多いので、 $14 + 12 = 26$ 。ゆうこさんのみかんのこ数は26こ。

小4 : 23. 1%

9 しんいちさんの町には駄菓子屋 A店、B店があります。どちらの店でも、いつもあめを1こ12円で売っています。今日はどちらの店も下のように安売りをしています。

A店: 5こより多く買った場合は、代金から10円引き

B店: 6こ目からは1こ10円
(例) 7こ買うときは、
5こまでは、1こ12円
残りの2こは1こ10円

しんいちさんはあめを8こ買うことにしました。

A店で8こ買うときは、 $12 \times 8 = 96$ となり、10円引きなので、 $96 - 10 = 86$ で86円になるね。
B店で8こ買うといくらになるのかな。

A店とB店では、どちらの店が安いでしょう。安いほうの店を答えて、言葉と式を使って理由をせつ明しましょう。

【正答例】
A店のほうがやすい。
A店で8こ買うと、88円になります。B店で8こ買うときは、5こまでは1こ12円で、 $12 \times 5 = 60$ となり60円。残り3こは、1こ10円になるので、 $10 \times 3 = 30$ で30円です。B店で買うときはあわせて90円になり、A店とB店ではA店のほうが安いです。

小4 : 27. 8%

小5 : 46. 2%

算数【小学校5年生】

● **四捨五入の意味を理解し、その範囲を表すことに課題が見られる。**

3 ボランティア活動に参加した人数を、四捨五入して百の位までのがい
 数で表すと、約500人になりました。

ボランティア活動に参加した人は、450人以上、何人以下ですか。答
 えを書きましょう。

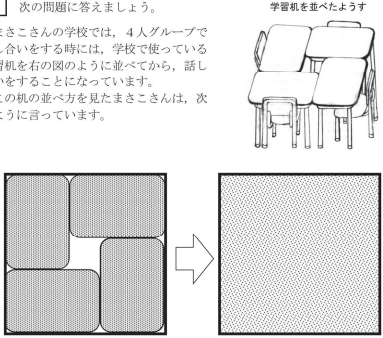
【正答】 549人以下

小5：41.8%

● **面積についての感覚を身に付けていることに課題が見られる。**

5 次の問題に答えましょう。

まささんの学校では、4人グループで話し合いをする時には、学校で使っている学習机を右の図のように並べてから、話し合いをすることになっています。この机の並べ方を見たまささんは、次のように言っています。



並べた机の周囲を直線で囲むと、正方形になります。
 この正方形の面積の大きさは、約 です。

まささんの言う にあてはまる面積はどれですか。下のアからエまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。

ア 100 cm²
 イ 1000 cm²
 ウ 1 m²
 エ 1 a

【正答】 ウ

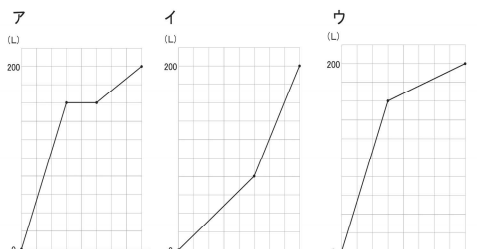
小5：41.4%

■ **与えられた条件に合うグラフを選択し、説明することに課題が見られる。**

11 かおりさんは家の手伝いでお風呂に水を入れていました。かおりさんは、お風呂に水を入れた後、お母さんに次のように話しています。

かおりさん
 「最初に水を勢いよく入れすぎたので、途中から水を止めずに、入れる水の量をへらしたよ。」

かおりさんの話に合うグラフが、下のアからウの中に1つあります。そのグラフを選んで、記号で答えましょう。
 また、グラフを選んだわけを書きましょう。



**【正答】
 Aさんの話に合うグラフ ウ**

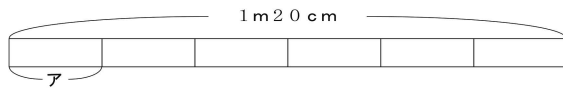
**【正答例】
 最初に水を勢いよく入れているのは、6分間で160L入れているアとウのグラフです。アとウのグラフのうち、水を止めていないのは、ウのグラフです。だからAさんの話に合うグラフはウのグラフです。**

小5：38.5%

算数【小学校6年生】

● 量分数の意味を理解することに課題が見られる。

(2) アは、1m20cmのテープを6等分した1つ分です。アの長さは何mですか。分数で書きましょう。



【正答】 $\frac{1}{5}$ m

小6 : 30.7%

[類題] 「テープ図の長さを分数で表す」 H25県確認問題 : 18.0%
H26県確認問題 : 18.6%

● 面積についての感覚を身に付けていることに課題が見られる。

(2) 約150cm²の面積に1番近いものを、下の1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 はがき1まいの面積
- 2 学習ノート1ページの面積
- 3 車1台分のちゅう車場の面積
- 4 2.5mプールの水面の面積

【正答】 1

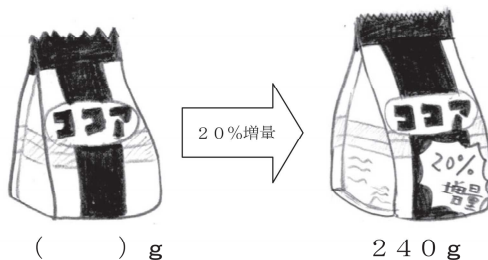
小6 : 37.6%

[類題] 長さに対する量感 「1mに一番近いものを選ぶ」
H27県確認問題 小3 : 73.8%、小4 : 79.2%
[類題] 面積に対する量感 「学習机4つを並べてつくった正方形の面積」
H27県確認問題 小5 : 41.4%

● 百分率について理解し、数量を求めることに課題が見られる。

(2) しんいちさんは、新商品のミルクココアが販売されていることに気づきました。新商品は、今までのものより「20%増量」となっていました。増量前のミルクココアの重さを求める式と答えを書きましょう。

比較量と割合から
基準量を求める



【正答】
 $240 \div 1.2 = 200$ 200 g

小6 : 32.9%

[類題] 「20%増量した商品の内容量が480mLであるとき、増量前の内容量を求める式と答えを書く」
H27全国調査B 小6 : 14.3%
[類題] 「25%増量したシャンプーの内容量がa mLであるとき、増量前の内容量をaを使った式で書く」
H27県確認問題中学校 中1 : 4.1%、中2 : 7.7%

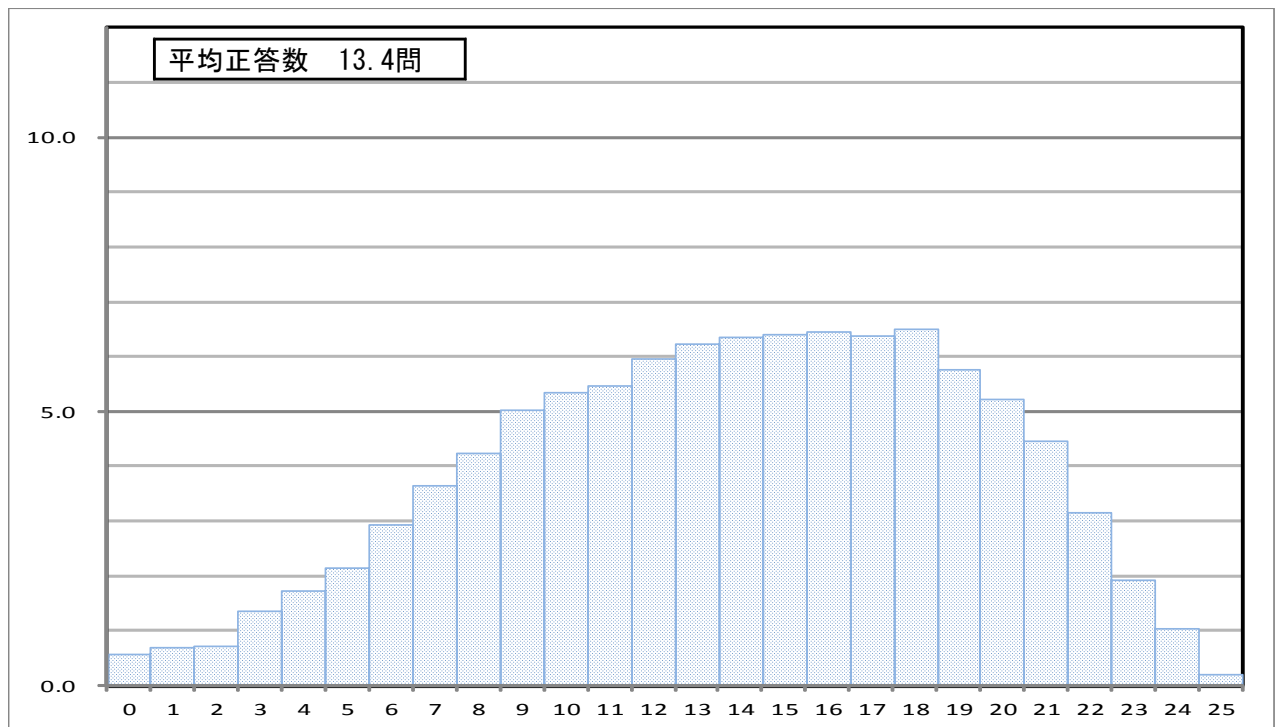
(3) 社会

【第5学年】

実施児童数	11,331 人
設問数	25 問
平均正答率	55.3 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	50.7
	主として「活用」	7	68.1
学習指導 要領の 領域等	身近な地域	1	36.1
	地域の生産や販売	2	90.4
	地域の人々の健康な生活	3	62.8
	地域の人々の安全	2	80.1
	地域の古い道具、文化財や年中 行事	2	86.2
	県の地形や産業	3	36.1
	我が国の国土	6	49.4
	我が国の農業や水産業	6	39.3
評価の 観点	社会的な思考・判断・表現	7	68.4
	資料活用 of 技能	8	50.0
	社会的事象についての知識・理解	10	50.5
問題形式	選択式	8	63.0
	短答式	12	46.7
	記述式	5	64.0

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 身近な商業施設の特色など、学習の対象や事例が身近な場合には、知識・理解の定着が見られる。
 - ・商品表示の資料から、商品に関する情報を読みとること (2)(2)91.5%)
 - ・スーパーマーケットが行っているさまざまな工夫を、案内表示や販売されている商品の写真資料から読みとること (2)(1)89.3%)
 - ・災害及び事故防止に関する施設や設備の働きについて理解すること (3)(1)87.1%)

- 県内の市町の位置及び名前に関する知識・理解の定着に課題が見られる。
 - ・地図を手がかりに県内の市町の数进行答えること (5)(1)8.3%)

- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
 - ・月別降水量及び月別日照時間を示す2つのグラフから、気候の特色を読みとり、米作りと関連付けること (7)(1)19.4%)
 - ・食糧自給率に関する2つのグラフから、我が国の食糧状況について読み取ること (8)(3)37.2%)

- 身近な地域の様子を表した簡単な地図から必要な情報を読み取ることに課題が見られる。
 - ・方位や地図記号を理解し、地図を正しく読み取ること (1)(1)36.1%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会【小学校5年生】

- 県内の市町の位置及び名前に関する知識・理解の定着に課題が見られる。

「山口県内全ての市町」について、前のページの地図を見て、きららさんの疑問にそれぞれ答えましょう。

きららさん：山口県内の市町はいくつあるのかな？
→地図にのっている市町を数えると、市が（ ）、
町が（ ）あり、合わせて（ ）の市町があります。

【正答】順に
13、6、19

小5：8.3%

- 複数の資料を関連付けて必要な情報を読み取ることに課題が見られる。

<山形県酒田市と岩手県宮古市の月別降水量及び月別日照時間を示すグラフを提示>

- (1) はなこさんは、酒田市の米作りがさかんな理由を、岩手県宮古市と比べて考えました。そこで降水量と日照時間のちがいに注目し、下のような発表をしました。文の中の(ア)から(ウ)に当てはまる言葉を、下の〔 〕から選んで解答用紙に○をつけましょう。

酒田市が米作りのさかんな理由の一つは降水量です。宮古市と比べると、(ア)の降水量が特に多くなっています。例えば1月に注目すると、酒田市では、宮古市の2倍以上の降水量になっており、この季節の気温と合わせて考えると、たくさんの(イ)が観測されていることがわかります。このときの水が米作りに大変役立っています。

また、もう一つの理由として日照時間があります。酒田市は(ウ)、日照時間が長くなっています。そのため日光が十分に当たり、じょうぶな稲が育つのです。

※〔 〕の語群は省略

【正答】
(ア) 冬
(イ) 雪
(ウ) 夏の間

小5：19.4%

- 身近な地域の様子を表した簡単な地図から必要な情報を読み取ることができる。

<「まちたんけんの地図」を提示>

- 上の地図には、まきさんのグループがまちたんけんで歩いたコースがかかれています。(①)から(③)に、あてはまる方位や地図記号の名前を入れて、説明を完成させましょう。なお、同じ番号のところには、同じ言葉が入ります。

まず学校を出て北に進み、はじめの交差点を(①)に進みました。橋をわたり進んでいると、道の両側には(②)が広がっていました。

しばらくまっすぐ行くと、交差点のところにはゆうびん局が見えました。その交差点を南に進むと、(③)がありました。(③)を(①)に進むと神社がありました。

【正答】
(①) 西
(②) 田
(③) びょういん

小5：36.1%

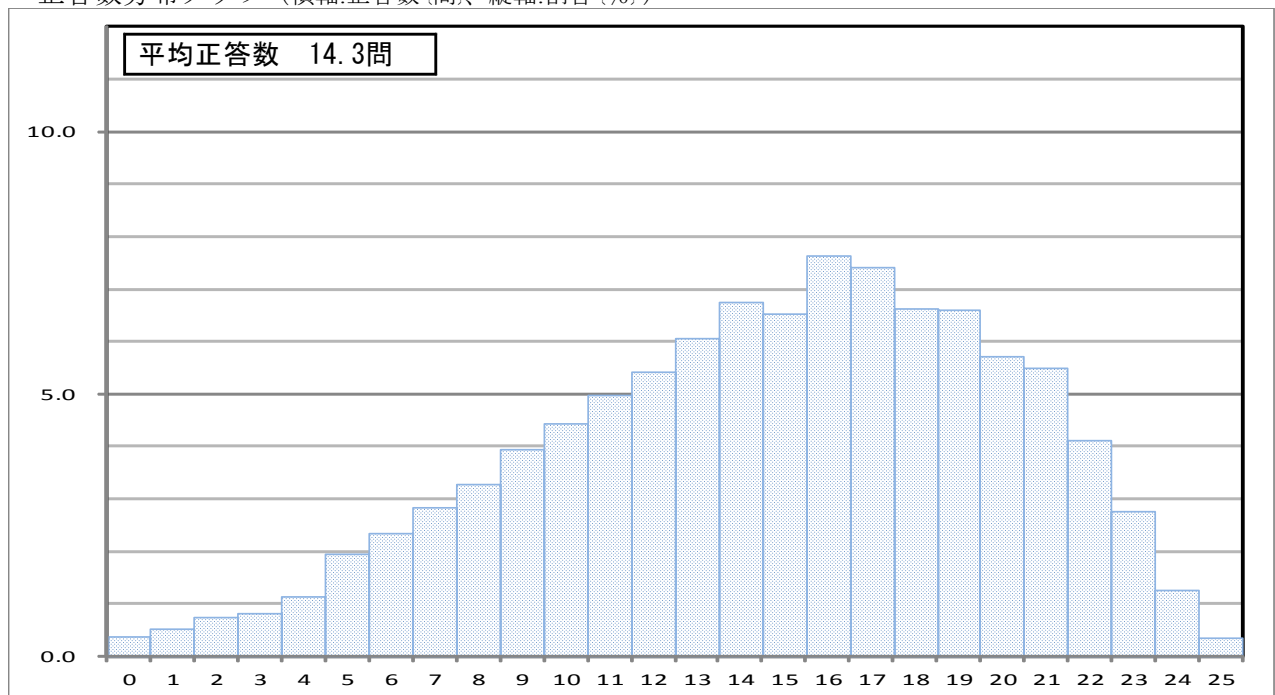
(4) 理科

【第5学年】

実施児童数	11,324 人
設問数	25 問
平均正答率	58.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	62.5
	主として「活用」	6	46.0
学習指導 要領の 領域等	物質	5	52.0
	エネルギー	3	79.8
	生命	11	64.5
	地球	6	42.5
評価の 観点	科学的な思考・表現	8	47.1
	観察・実験の技能	6	59.3
	自然事象についての知識・理解	11	67.0
問題形式	選択式	13	62.7
	短答式	6	62.8
	記述式	6	46.2

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した児童について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 光の性質について成果が見られる。
 - ・光電池の働きと日光の強さの関係について理解している (8) (2) 93.8%)
 - ・日光を重ねたときの明るさの変化と、光電池の働きとの関係について理解している (8) (2) 90.9%)
- 天体の動きについて課題が見られる。
 - ・太陽の動き方と影のでき方について理解している。
(9) (2) 32.4%)
 - ・月の特徴や動きについて理解している。
(11) 16.5%)
- 器具の操作方法等、観察・実験の技能に課題が見られる。
 - ・星座早見の正しい使い方を理解している。
(10) 36.0%)
- 物質の状態変化について課題が見られる。
 - ・水の状態変化について理解している
(7) (2) 30.4%)
- 実験結果から正しい考察をすることに課題が見られる。
 - ・インゲンマメの発芽に必要な条件を理解し、実験結果から考察することができる (3) (3) 36.1%)

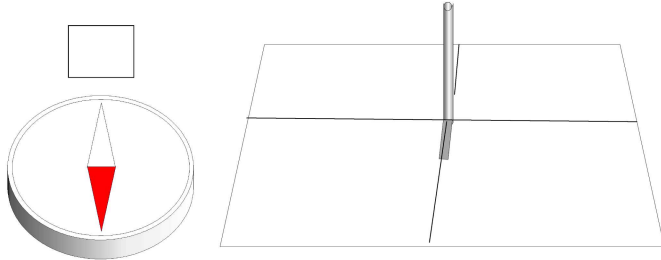
正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【小学校5年生】

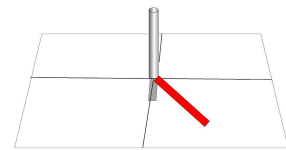
● **天体の動きについて課題が見られる。**

9 太郎さんは下の図のようにして、太陽の動きを調べるために方位じしんと記録カードを使って9時、12時、15時のかげの記録をとることにしました。ところが天気が変わり、12時すぎから夕方までぼうのかげはできませんでした。



(2) 太郎さんが9時に観察して記録したぼうのかげは、どのようなかげになったのでしょうか。12時のかげの記録と方位じしんを参考にして図にかきましょう。図は解答用紙にかきましょう。

【正答例】



小5 : 32. 4%

● **実験結果から正しい考察をすることに課題が見られる。**

1 太郎さんたちは植物の発芽に必要な条件を調べることにしました。

実験①	実験②	実験③
20℃くらいの部屋に置いた。 ア 種子を水の中にしずめた。	5℃くらいの冷蔵庫の中に置いた。 ウ 水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋に置いた。 オ かわいただっしめん
20℃くらいの部屋に置いた。 イ 水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋で、箱の中に置いた。 エ 水でしめせただっしめん	20℃くらいの部屋に置いた。 カ 水でしめせただっしめん

(3) 太郎さんは、エ、オ、カの結果を見て、「インゲンマメの発芽には、(A) は必要だが、(B) は必要ない。」と考えました。A、B に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

【正答】

A : 水

B : 光

小5 : 36. 1%

2 中学校

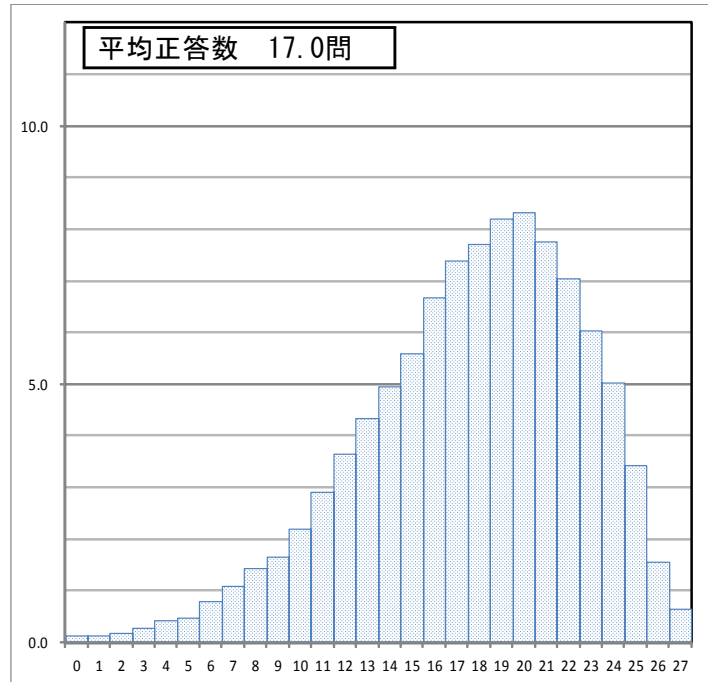
(1) 国語

【第1学年】

実施生徒数	11,180 人
設問数	27 問
平均正答率	65.4 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	24	68.1
	主として「活用」	3	43.3
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	1	87.6
	書くこと	3	62.7
	読むこと	9	56.0
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	14	70.8
評価の 観点	話す・聞く能力	1	87.6
	書く能力	3	62.7
	読む能力	9	56.0
	言語についての 知識・理解・技能	14	70.8
問題形式	選択式	11	72.7
	短答式	13	64.6
	記述式	3	43.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



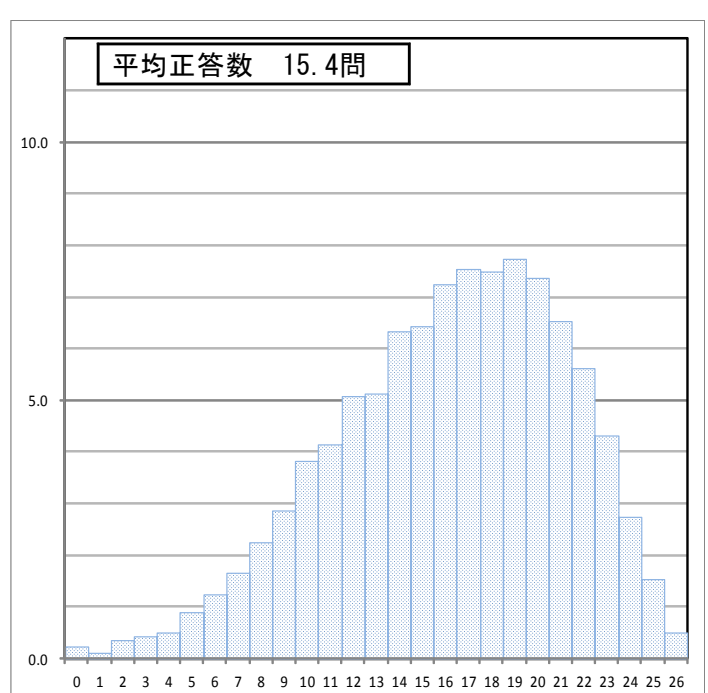
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,568 人
設問数	26 問
平均正答率	62.2 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	23	64.5
	主として「活用」	3	44.4
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	2	56.2
	書くこと	2	49.6
	読むこと	10	62.3
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	12	65.2
評価の 観点	話す・聞く能力	2	56.2
	書く能力	2	49.6
	読む能力	10	62.3
	言語についての 知識・理解・技能	12	65.2
問題形式	選択式	8	69.5
	短答式	15	61.9
	記述式	3	44.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 1・2年生において、文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができています。
 - ・「^{うつ}移る」(中1[1]ー3 : 97.3%)、「^{こくもつ}穀物」(中1[3]ー1 : 84.3%)
 - ・「^{なつとく}納得」(中2[3]ー1 : 96.0%)、「^{すぐ}優れて」(中2[3]ー4 : 94.4%)
 - 1年生において、言葉の特徴やきまりに関する事項については、相当数の生徒が理解できている。
 - ・慣用句の使い方「口がかたい」(中1[2]ー1 : 91.7%)
 - ・語句を文脈の中で適切に使う「わきまえる」(中1[2]ー3 : 80.4%)
 - 2年生において、古語の文脈上の意味や古典の内容をとらえることに課題が見られる。
 - ・古語の文脈上の意味を的確に捉える(中2[2]三 : 43.6%)
 - ・古典と現代文とを対応させて内容を捉える(中2[2]四 : 48.9%)
 - ・登場人物の心情やものの考え方をつかむ(中2[2]五 : 32.0%)
 - 1・2年生において、説明的文章を読んで必要な情報を読み取ったり、事実と意見とを読み分けたりすることに課題が見られる。
 - ・必要な情報を読み取り、整理して書く(中1[3]三 : 23.7%)
 - ・文章の構成と展開を理解する(中1[3]四 : 25.5%)
 - ・捉えた情報を、条件にあうように的確に表現する(中2[3]三 : 34.2%)
 - ・事実と意見を文末表現から読み分ける(中2[3]四 : 47.6%)
 - ・必要な情報を的確に読み取る(中2[3]五 : 42.3%)
 - 記述式の問題(条件等に即応した記述)に課題が見られる。
 - ・自分の考えを根拠を明確にして書く(中1[4]三 : 48.5%)
 - ・話し合いの内容を受けて、選んだ理由を適切に説明する(中2[4]三 : 27.9%)
- ※「文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く」H27 中3 全国調査30.8%
- ※「資料の提示方法とその理由を条件に従って書く」H22 中3 全国調査 46.6%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に同様の傾向が見られるものや、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

国語【中学校 1 年生】

- 文の成分（主語）について理解することに課題が見られる。

○ Dの文の主語を一文節で答えなさい。

D この反射した光が人の目に入るため青く見えるのです。

【正答】 光が

中1：32.8%

- 説明的文章において、必要な情報を読み取り、整理して書くことに課題が見られる。

○ ①「花の蜜はそうはいかない」の「そうはいかない」とは、どういうことを言っているのか。次の文の（ ）に当てはまるように十五字以上二十五字以内で書きなさい。

花の蜜は、（ ）ということ。

【正答例】時節を問わず、いたるところに大量にあるわけではない（25字）

中1：23.7%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）に課題が見られる。

○ 【資料2】は本の帯などに用いられるキャッチコピーの例です。この中から、あなたが読んでみたいという気持ちになるキャッチコピーの一つを選び、キャッチコピーの表現の仕方を理由として挙げながら、四十字以上六十字以内で書きなさい。

【資料2】キャッチコピーの例

- A いま、よみがえる「にっぽん」のころ
- B コМПレックスをもつあなたへ・・・ きっと自分を好きになれますよ
- C これを読んだら三日間笑いが止まらない！
- D 旅の楽しさがいっぱい！ この一冊で君も京都マニアだ。

【正答例】選んだものの記号（ A ）

すべてひらがなで書かれているためやわらかい印象で、おだやかな日本の心に出会えそうだから。（44字）

中1：48.5%

国語【中学校2年生】

- 古典について登場人物の心情やものの考え方をつかむことに課題が見られる。

○ 文章前段の「園の別当入道」の振るまいについて、「北山太政入道」はどのような感想を述べていますか。それが分かる部分を原文から一文で書き抜きなさい。句読点を含む。

【正答】かやうの事、おのれはよにうるさく覚ゆるなり。

中2：32.0%

- 説明的文章において、必要な情報を的確に読み取ることに課題が見られる。

○ 「方言」を使う時に気をつけなければいけない点について書かれた次の文の（ ）に当てはまる語を、文中の言葉を使って書きなさい。

方言の中には乱暴な言葉も多いので、共通語を使う時と同じように、（ ）性と品位を備えているかどうかについて判断する必要がある。

【正答】公共

中2：42.3%

- 記述式の問題（条件等に即応した記述）に課題が見られる。

○ 大田さんの発言を受けて、【下書きⅢ】の説明の中に次のような写真を添えることにしました。その写真のキャプション（図や写真に添えた説明のための文章）としてふさわしいのは、A・Bのうちどちらですか。また、その理由を五十字以上、六十字以内で書きなさい。

A 萩の石工、大庭卯一の作品。灯籠をはじめとして芸術性の高い作品が数多く残されている。

B 西見山八幡宮の牛像。長い間、石材として利用された鍋山の安山岩（鍋山石）で作られている。



【正答例】記号：A 火山が私たちの生活に与えた影響を説明しているので、芸術性よりも安山岩が石材として利用されてきたことを述べるべきだから。(59字)

中2：27.9%

[類題]「資料の提示方法とその理由を条件に従って書く」H22全国調査B 中3：46.6%

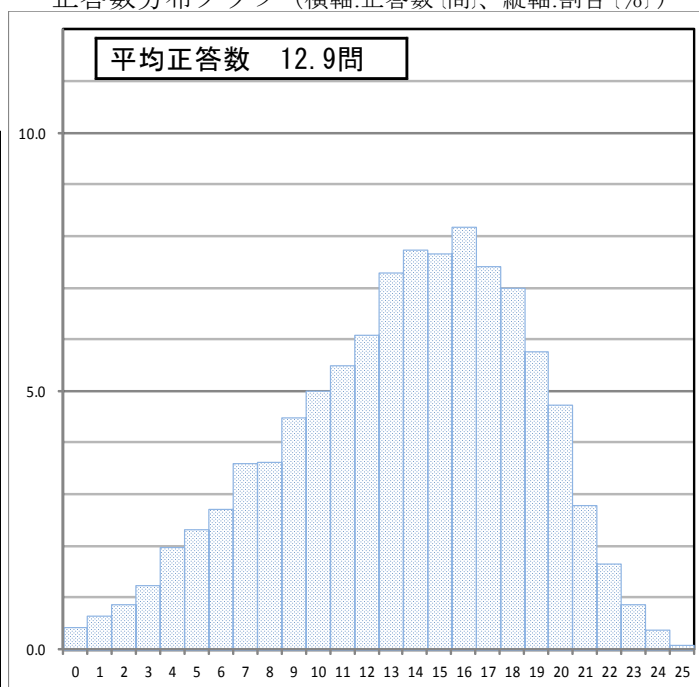
(2) 数学

【第1学年】

実施生徒数	11,188 人
設問数	25 問
平均正答率	53.8 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	20	59.1
	主として「活用」	5	32.9
学習指導要領の領域等	数と式	18	55.5
	図形	4	45.5
	関数	2	46.2
	資料の活用	1	72.1
評価の観点	数学的な見方や考え方	6	25.0
	数学的な技能	11	58.7
	数量や図形などについての知識・理解	8	68.8
問題形式	選択式	6	61.5
	短答式	15	54.9
	記述式	4	38.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



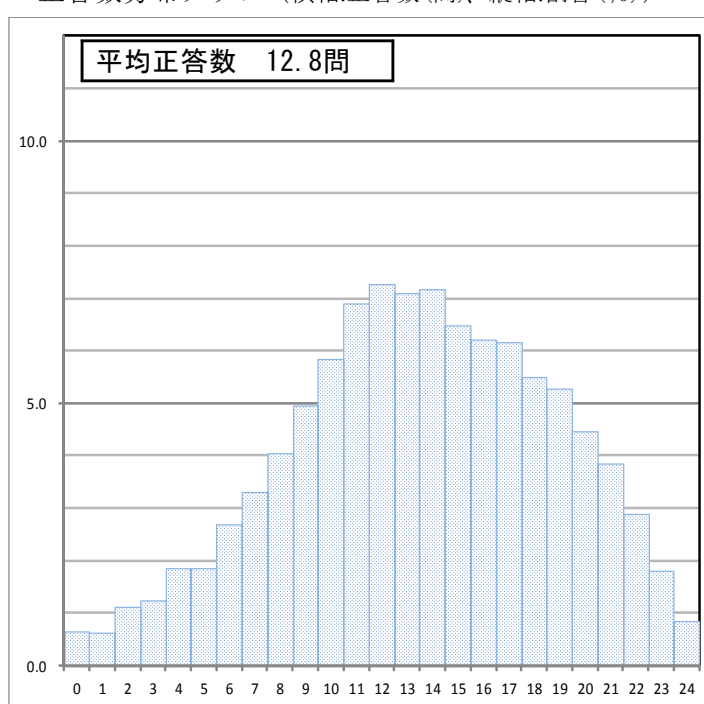
(全ての設問を実施した生徒について算出)

【第2学年】

実施生徒数	11,534 人
設問数	24 問
平均正答率	56.2 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	63.5
	主として「活用」	5	28.5
学習指導要領の領域等	数と式	13	62.1
	図形	6	47.5
	関数	4	54.9
	資料の活用	1	37.3
評価の観点	数学的な見方や考え方	5	28.4
	数学的な技能	10	66.2
	数量や図形などについての知識・理解	9	60.6
問題形式	選択式	6	61.7
	短答式	15	59.5
	記述式	3	28.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 数の読み取り、計算について成果が見られる。
 - ・分数の計算ができること（中1[1]（1）：87.4%、中2[1]（1）：84.2%）
 - ・加減乗除を含む正の数の計算において、きまりにしたがって計算すること（中1[1]（2）：79.7%、中2[1]（2）：82.0%）
 - ・正の数・負の数の意味を、実生活の場面に結びつけること（中1[1]（5）：81.0%、中2[1]（4）：82.2%）
 - ・文字式に数を代入して式の値を求めること（中2[2]（2）：86.7%）
- 関数関係を見だし、表現することに成果が見られる。
 - ・具体的な事象について、比例の関係を式に表すこと（中1[6]（2）：91.2%）
- 割合の理解や活用に課題が見られる。
 - ・割合の意味を理解し、基準量を明確にすること（中1[6]（1）：4.1%、中2[2]（3）：7.7%）
H27 小6 全国調算B2(2)「20%増のせんざいの基準量を求める問題」
全国13.1%、山口県14.3%
 - ・示された情報を解釈し、基準量と比較量の関係を正しくとらえること（中1[9]（1）：4.9%）
- 基本的な図形の計量に課題が見られる
 - ・底面が合同で高さが等しい円錐と円柱の体積の関係を理解すること（中2[5]（2）48.3%）
H19 中3 全国調数A5(4)「円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ問題」
全国38.1%、山口県37.7%
H20 中3 全国調数A5(2)「円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ問題」
全国52.4%、山口県52.6%
H26 中3 全国調数A5(4)「円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ問題」
全国38.7%、山口県41.4%
- 日常的な事象を数学的に解釈することに課題が見られる
 - ・事象を理想化・単純化して問題解決する方法を説明する明すること（中2[9]：26.4%）
H26 中3 全国調数B3(2)
「ウェブをする人数と時間について、2つの数量の間の関係を説明する問題」
全国62.3%、山口県69.3%

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

数学【中学校 1 年生】

- 割合の意味を理解し、基準量を明確にすることに課題が見られる。

(1) 山口さんがシャンプーを買いに行ってみると、家で使っているシャンプーが 25%増量で売られていました。増量後のシャンプーの量は a mL です。増量前のシャンプーの量は何 mL ですか。 a を用いた式で表しなさい。



【正答】

$$\frac{4}{5}a \text{ mL}$$

中 1 : 4. 1% 中 2 : 7. 7% ※中 2 においても同一問題実施

(2) 次に、せんざいを買います。家で使っているせんざいが、20%増量して売られていました。増量後のせんざいの量は 480 mL です。増量前のせんざいの量は何 mL ですか。求める式と答えを書きましょう。



【正答】

式 $480 \div 1.2$

答え 400 mL

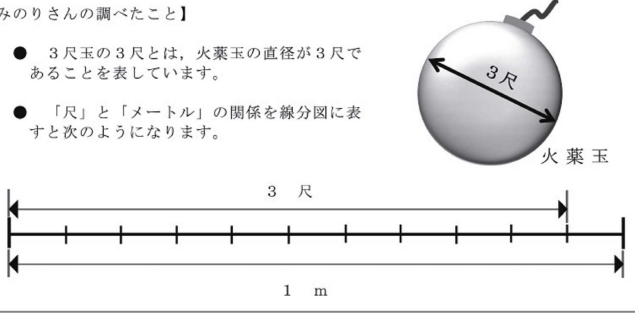
[類題] 「20%増のせんざいの基準量を求める問題」H27全国調査算数B 小 6 : 1 4. 3%

- 示された情報を解釈し、基準量と比較量の関係を正しくとらえることに課題が見られる。

9 次の問題 (1), (2) に答えなさい。
 みりさんとゆたかさんは、夏休みの自由研究で何を調べようか話合っています。
 みりさんは、夏に見に行った花火大会のチラシの中に、「尺」という単位を見つけ、自由研究の題材として「花火の大きさ」に使われている単位「尺貫法」について調べることにしました。

【みりさんの調べたこと】

- 3尺玉の3尺とは、火薬玉の直径が3尺であることを表しています。
- 「尺」と「メートル」の関係を線分図に表すと次のようになります。



【正答例】

$$\frac{10}{33} \text{ m}$$

(1) みりさんが表した線分図から、1尺玉の直径は何mであるとわかりますか。分数で答えなさい。

中 1 : 4. 9%

数学【中学校2年生】

- 底面が合同で高さが等しい円錐と円柱の体積の関係を理解することに課題が見られる。

(2) 下の図は、底面が合同で高さが等しい円柱、円錐の形をした容器です。この円柱の容器いっぱいに入れた水を円錐の容器に移します。このとき、下の1～4までの中に、円柱の形をした容器に入っていた水と同じ量の水を表している図があります。正しいものを1つ選び、番号で答えなさい。

【正答】

3

中2 : 48. 3%

[類題] 「円柱と円錐の体積を比較し、正しい図を選ぶ問題」全国調査A 中3
H19 37. 7%、H20 52. 6%、H26 41. 4%

- 2つの数量関係を見出し、事象を理想化・単純化して問題解決する方法を説明することができる。

9 山口さんの学校では全校集会の企画で、クラス対抗による伝言ゲームをすることになりました。全校集会の企画をしている山口さんは、伝言ゲームに必要な時間を予測するために、生徒会執行部12人で実験を行いました。

伝言ゲームのやり方

12人を一列に並べ、審判は列の前に立ちます。審判は1人目の生徒に伝言し始めるのと同時にストップウォッチをスタートします。伝言を受けとった人は、次の人へ伝えていきます。最後の人は伝言が伝わると手を挙げ、その合図でストップウォッチを止めます。

審判が伝言を伝え始める瞬間を0秒とし、伝言ゲームをする人数を x 人、最後の人が伝言を受け取って手を上げるまでにかかる時間を y 秒とし、人数を増やしながら調べました。その結果を次のように表にまとめ、グラフに表しました。

伝言ゲームをする人数とかかる時間

人数 x (人)	0	3	6	9	12
時間 y (秒)	0	4.4	8.6	12.9	17.1

人数と時間のグラフ

山口さんは人数と時間の間に、ある関係が存在するとみることで、実験結果を利用して1クラス30人で伝言ゲームをするのにかかる時間を求めようとしています。人数と時間の間にはどんな関係があると考えられますか。言葉で表しなさい。また30人で伝言ゲームをするときにかかる時間の求め方を答えなさい。

人数と時間の間にはどんな関係があると考えられますか。

30人で伝言ゲームをするときにかかる予想時間の求め方

【正答】 人数と時間の間にある関係……比例関係

例) 表から比例定数を求め比例の式を作る。式に $x=30$ を代入し、時間を求める。

例) 比例と考えるとグラフから10人のとき約15秒だから30人のときは45秒と求められる。

中2 : 26. 4%

- ③ 大地さんの学校では、体育祭で全校生徒320人が一列に並びウェーブをします。実行委員の大地さんは、全校生徒がウェーブをするのにかかる時間を調べるために、学級の生徒に協力してもらい、下のウェーブのやり方で、実際に時間を計りました。

ウェーブのやり方

降りの人が立ち始めたら、自分も立つ。そのとき、腕を高く上げる。きちんと立ったら座る。

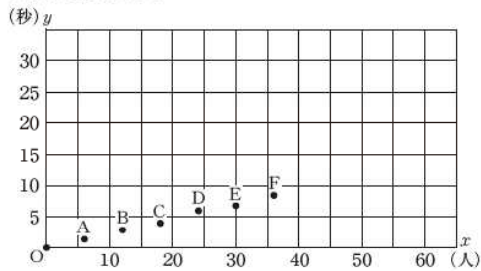


スタートの合図の瞬間を0秒とし、ウェーブをする人数 x 人と、最後の人が立ち始めるまでにかかる時間 y 秒を、人数を増やしながら調べました。その結果を次のように表にまとめ、下のグラフに表しました。

ウェーブをする人数とかかる時間

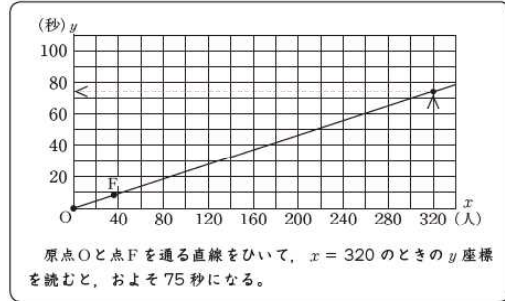
人数 x (人)	0	6	12	18	24	30	36
時間 y (秒)	0	1.4	2.9	4.1	6.0	6.8	8.4

人数と時間のグラフ



- (2) 大地さんは、次のようにして、全校生徒320人がウェーブをするのにかかる時間を求めました。

大地さんの求め方



大地さんの求め方では、人数と時間のグラフで、原点Oから点Fまでの点が一直線上にあり、人数が増えてもすべての点が同じ直線上にあると考えています。

このように考えてよいのは、2つの数量の間に、ある関係があるとみているからです。どの数量の間に、どのような関係があるとみているか書きなさい。

【正答】

ウェーブをするのにかかる時間はウェーブをする人数に比例する。

[類題] 「ウェーブをする人数と時間について、2つの数量の間関係を説明する問題」
H26全国調査B 中3 : 69.3%

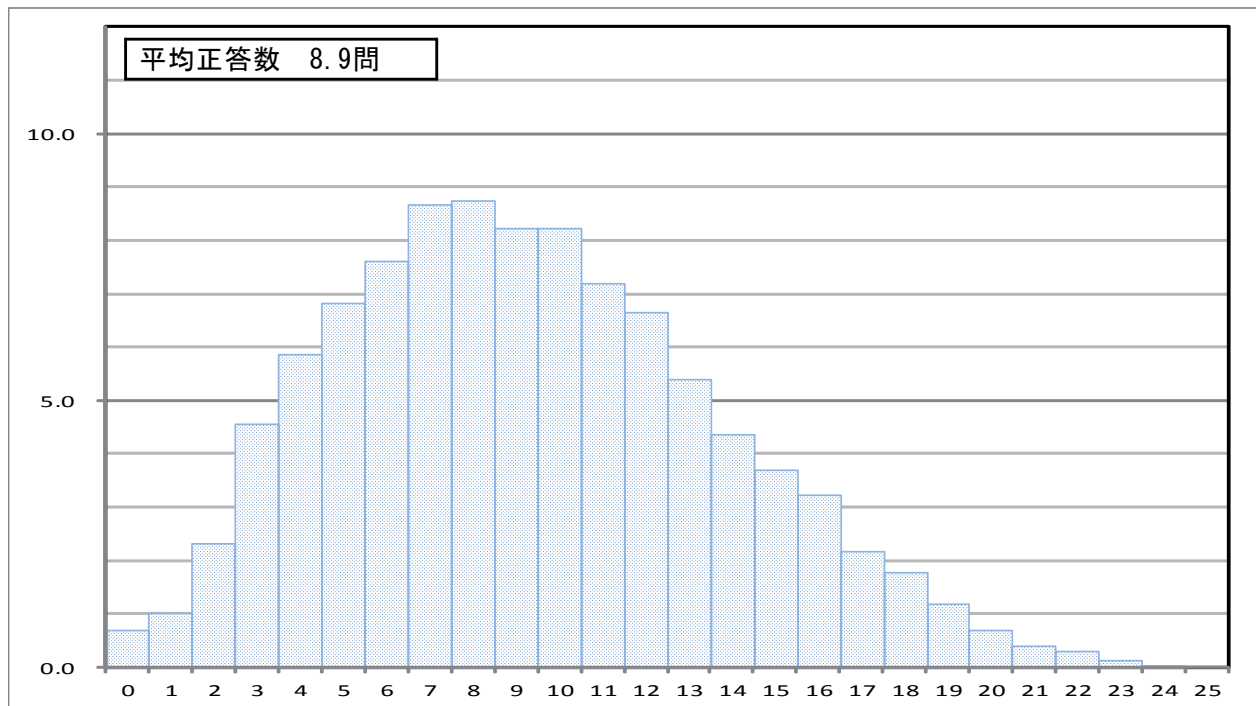
(3) 社会

【第2学年】

実施生徒数	11,590 人
設問数	25 問
平均正答率	37.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	37.3
	主として「活用」	7	38.3
学習指導 要領の 領域等	世界の地域構成	2	46.7
	世界各地の人々の生活と環境	3	65.4
	世界の諸地域	5	33.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	3	32.7
	世界と比べた日本の地域的特色	0	—
	歴史のとらえ方	6	27.6
	古代までの日本	1	10.9
	中世の日本	3	36.7
	近世の日本	2	48.6
評価の 観点	社会的な思考・判断・表現	7	38.3
	資料活用の技能	6	34.6
	社会的事象についての知識・理解	12	38.7
問題形式	選択式	15	40.8
	短答式	4	27.2
	記述式	6	36.5

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

○ 資料から、世界各地の人々のくらしの様子に関する情報を正しく読み取ることができる。

・分布図から、世界の主な宗教の分布を読み取ること (2)(1)69.8%)

○ それぞれの時代における外国との交流に関する知識・理解の定着に改善が見られる。

・鎖国下における日本の対外関係 (6)(3)57.6%)

H26 中2 県確認問題「鎖国下における日本の対外関係」34.5%

● 資料から、必要な情報を読み取ることにより課題が見られる。

・複数の資料から、日本の畜産業の特徴について読み取ること (5)(2)19.4%)

・複数の統計データから、EU加盟国それぞれの特徴について読み取ること

(3)(2)19.8%)

■ 記述式問題に課題が見られる。

・承久の乱あるいは刀狩について、その内容と結果について説明すること

(9)(2)10.5%)

■ 完答形式で答える問題に課題が見られる。

・アメリカ合衆国の工業の変化を説明する文章に当てはまる語句を答えること

(4)(1)4.2%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

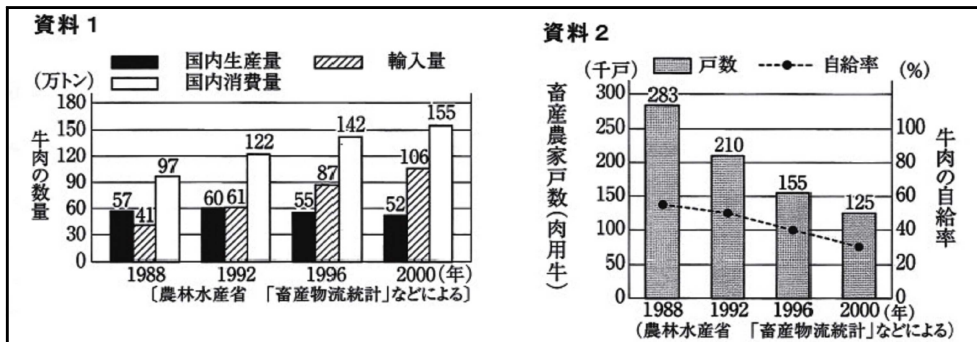
※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

社会【中学校2年生】

- 資料から、必要な情報を読み取ることに課題が見られる。

資料1・2から読み取ることができる内容として、最も適切なものを、次の1～4から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 1988年、1992年、1996年、2000年と、畜産農家戸数（肉用牛）が段々減少するとともに、牛肉の国内生産量も段々減少した。
- 2 1988年に比べて、2000年は、牛肉の国内消費量に占める輸入量の割合が低下したことに伴い、牛肉の自給率が低下した。
- 3 1988年に比べて2000年は、畜産農家戸数（肉用牛）は減少したが、畜産農家一戸あたりの牛肉の生産量は増加した。
- 4 1988年に比べて2000年は、牛肉の輸入量と国内生産量がともに増加し、それによって牛肉の自給率が低下した。



【正答】 3

中2：19.4%

- 記述式問題に課題が見られる。

下の〔 〕にあるできごとの中からどちらか一つを選び、A、Bのメモを参考にしながら、できごとが起こった世紀、内容と結果について簡潔に説明しなさい。

〔 承久の乱 刀狩 〕

平治の乱	12世紀
平氏と源氏の勢力争いから起こった戦乱で、その結果、平清盛が武士として初めて政治の実権を握った。	

【正答例】 <「承久の乱」を選んだ場合>

承久の乱	14世紀
源氏の将軍が絶えたのを知った後鳥羽上皇が、鎌倉幕府を倒そうとしたが敗れ、その結果、幕府の支配が西日本にも及ぶようになった。	

中2：10.5%

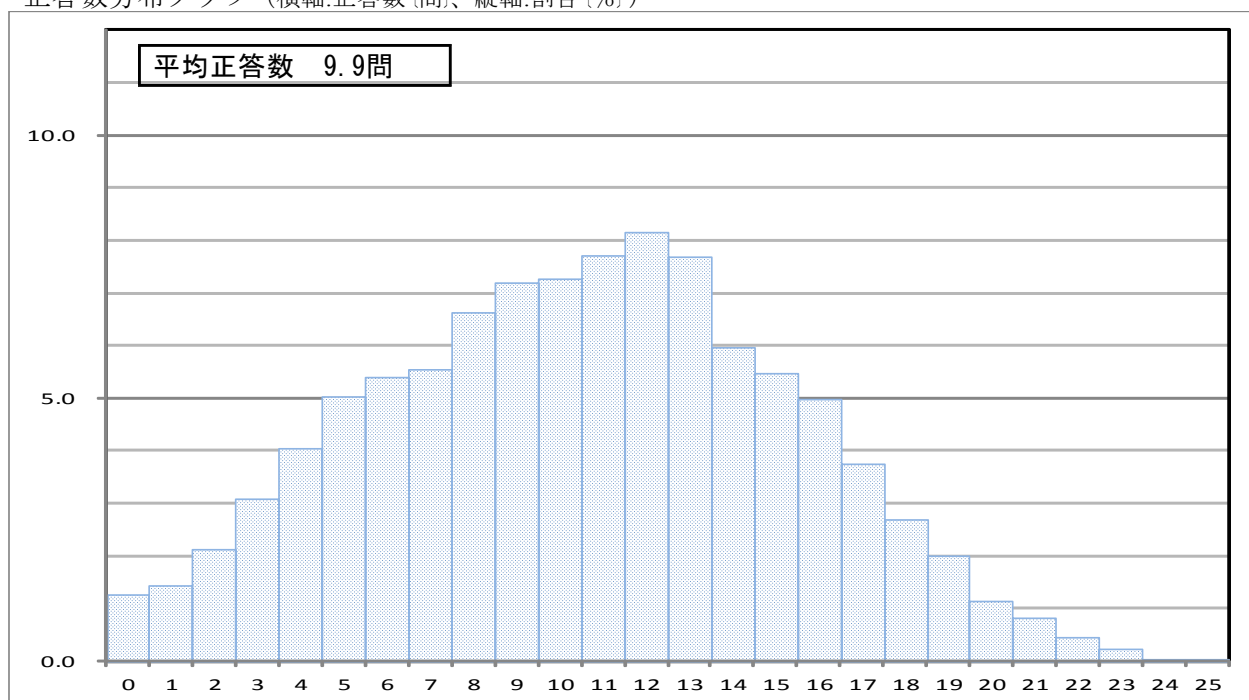
(4) 理科

【第2学年】

実施生徒数	11,562 人
設問数	25 問
平均正答率	42.0 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	40.0
	主として「活用」	6	48.4
学習指導 要領の 領域等	エネルギー	6	25.2
	粒子	8	40.5
	生命	6	64.2
	地球	5	37.8
評価の 観点	科学的な思考・表現	10	38.2
	観察・実験の技能	3	38.1
	自然事象についての知識・理解	12	46.3
問題形式	選択式	8	33.0
	短答式	11	45.4
	記述式	6	48.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 [問]、縦軸:割合 [%])



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 実験結果の分析について成果が見られる。
 - ・蒸散に関する実験結果を分析すること (4) (2) 82.6%)
- 計算を伴う問題に課題が見られる。
 - ・銅と酸素の結合比を用いて、未反応の銅の質量を求めることができる (1) (3) 10.1%)
 - ・蒸散に関する実験結果から、葉の表と裏の蒸散量の比を求めることができる (4) (3) 30.5%)
 - ・重力の大きさの計算 (7) (1) 28.5%)
 - ・圧力の大きさの計算 (7) (2) 14.5%)
 - ・圧力の単位の換算 (7) (3) 6.0%)
 - ・地震発生時刻の計算 (8) (2) 14.4%)
- レンズを通る光を作図して分析することに課題が見られる
 - ・実像と虚像を区別するとともに、像の大きさについて判別できる (6) (2) 29.5%)
H27 中3全国学力学習状況調査「凸レンズによってできる像を調べる実験の結果を分析して解釈し、規則性を指摘することができる」44.5%
 - ・作図により、焦点を求めることができる (6) (3) 21.4%)
- 実験器具の正しい使用方法に課題が見られる
 - ・ガスバーナーの基本的な使い方について理解している (5) (1) 21.8%)
- 実験結果からわかることを、文章で表現することができる
 - ・有機物と無機物の構成元素の違いについて理解している (5) (2) 31.7%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

理科【中学校2年生】

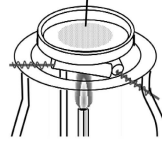
● **計算を伴う問題に課題が見られる。**

1 山口さんのクラスでは、銅の質量とその銅に化合する酸素の質量の関係を調べるために次のような実験を行った。図1は実験装置を表している。ステンレス皿は、加熱によって質量が変化しないものとして、下の(1)～(3)に答えなさい。

<実験>

- ① 班ごとに質量を変えて銅の粉末をはかりとる。
- ② 銅の粉末を加熱し、よく冷やしてからステンレス皿をふくめた全体の質量をはかる。
- ③ よくかき混ぜてからもう一度加熱する。
- ④ ②、③の操作を6回繰り返す。

図1 銅の粉末



(3) この実験によって、十分に加熱すると銅と酸素は4:1の質量の割合で化合することがわかった。

銅の質量をもっと増やして実験したいと考えた山口さんは、2.00gの銅の粉末をステンレス皿にのせ、5分間加熱した。加熱前、ステンレス皿をふくめた全体の質量は、22.30gだったが、加熱後の質量は22.61gであった。

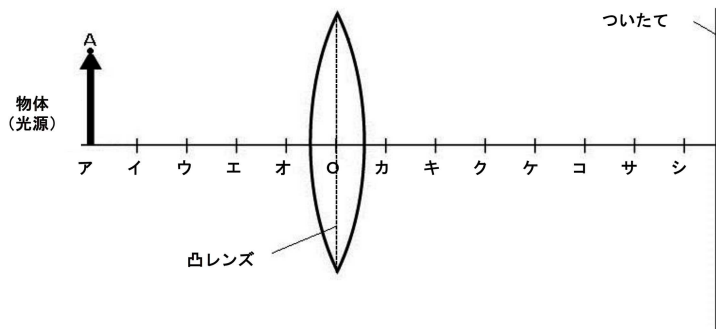
このとき、まだ酸素と化合していない銅の質量を求めなさい。

【正答】 0.76 g

中2 : 10. 1%

● **レンズを通る光を作図して分析することに課題が見られる。**

6 山口さんは、映画館にある映写機がスクリーンに大きな映像を映し出すしくみを確かめるために、持っていた虫めがねの凸レンズを使ってスクリーンに見立てた“ついたて”に像をつくる実験をおこなった。下の図のAの位置に物体(光源)を置いたとき、ついたてにくっきりと像が映った。次の(1)～(3)に答えなさい。



(2) このときに、ついたて上に映った像について、次の文の(①)、(②)に入る言葉を書きなさい。

【正答】
①実像
②大きい

ついたてに映った像を(①)といい、作図をしてわかることは、この像の大きさは、物体(光源)よりも(②)。

中2 : 29. 5%

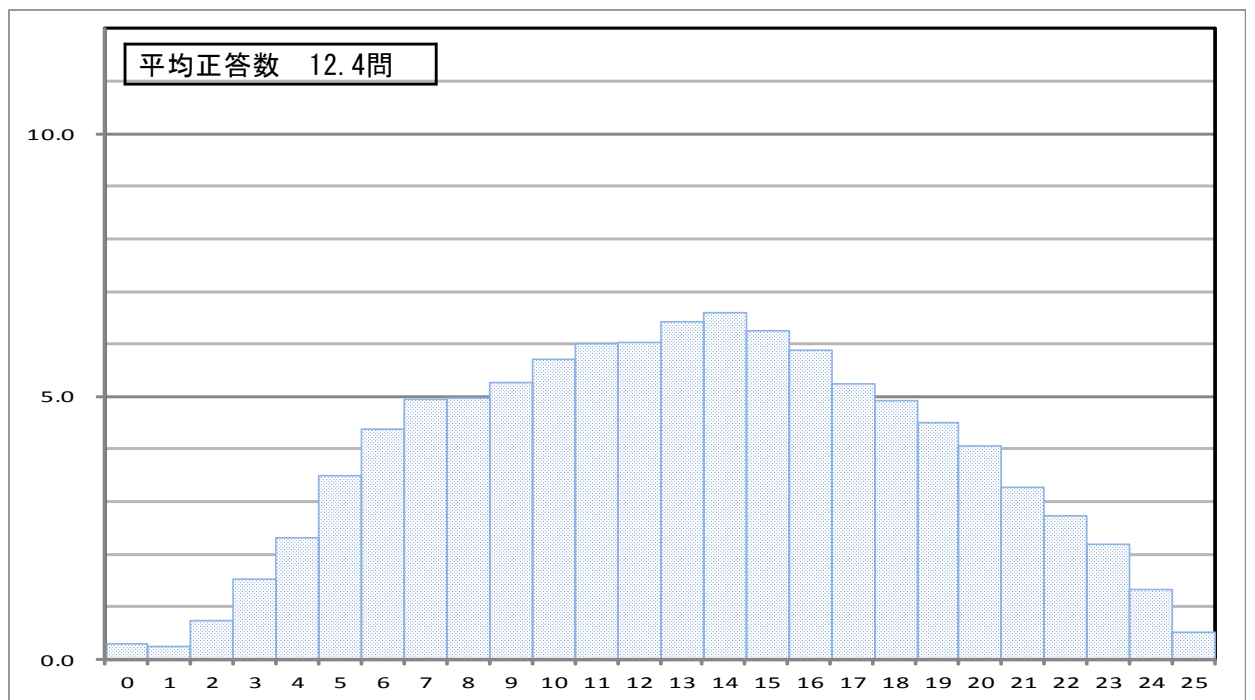
(5) 英語

【第2学年】

実施生徒数	11,601 人
設問数	25 問
平均正答率	52.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	59.7
	主として「活用」	6	29.2
学習指導 要領の 領域等	聞く	6	80.8
	読む	12	55.2
	書く	7	23.2
評価の 観点	外国語表現の能力	6	24.8
	外国語理解の能力	16	68.3
	言語や文化についての知識・理解	3	22.4
問題形式	選択式	12	72.3
	短答式	7	38.1
	記述式	6	29.3

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

【結果から見られる成果と課題】

- 英文を聞き、絵を見て状況を判断する問題については、相当数の生徒ができている。
 - ・ 絵中の人物の動作を正しく表現した英文を聞き取ること (①(1)85.0%、①(2)91.7%、①(3)94.1%)
- 短い対話の内容を読み取る問題については、相当数の生徒ができている。
 - ・ 対話中の登場人物を特定すること (③(1)88.7%)
- 読み取った内容について、他の表現を使って言い換えることに課題が見られる。
 - ・ “She is in London now.” という表現を “She lives in London now.” に言い換えて表すこと (④(2)35.2%)
 - ・ 歓迎カードの内容を説明する英文を完成させること (⑤(1)22.2%、⑤(2)17.9%、⑤(3)6.8%)
- 内容を創造して英文で表現することに課題が見られる。
 - ・ 歓迎カードに書き添えるメッセージを2文で書くこと (⑤(5)22.0%)
 - ・ 物語の終末を考えて英文で書くこと (⑥(5)14.8%)
- まとまった英文の読み取りをもとにして記述することに課題が見られる。
 - ・ 本文の内容に関わる英文を自分で考えて書くこと (④(3)18.2%)
 - ・ 場面状況の理由についての記述を見つけること (⑥(2)58.4%)
 - ・ 起こった出来事を読み取ること (⑥(3)①50.6%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

英語【中学校2年生】

Welcome to Aozora Junior High School

All about us : 245 students (10 classes) 24 teachers
 <School Motto 校訓>

Cooperation
協同

Independence
自主

Practice
実践

<Event 行事>
 Sports Day 運動会 School Festival 文化祭

Today's *Schedule

10:00~10:45	Play Kendama or Karuta	*Gym
11:00~11:45	Sing Japanese songs	Music Room
12:00~12:45	Lunch	Lunch Room

*Welcome Message

- 読み取った内容について、他の表現を使って言い換えることに課題が見られる。

*Welcome to Aozora Junior High School. I am going to talk about (①) school and today's schedule. Look at your *card, please.

We (②) 245 students and 24 teachers. Our school motto is : Independence, Cooperation and Practice. We (②) Sports Day in September and School Festival in October.

Today, ③ _____

Lunch time starts at 12:00 Please come to the lunch room.

Students and teachers are very (④). Please ask any questions.

(1) ①に入る単語1語を書きなさい。
 (2) ②に共通して入る語を書きなさい。
 ③にスケジュールを紹介する文を書きなさい。

【正答】

(1) our
 (2) have
 (3) (例) We are going to play kendama or karuta in the Gym.

- 中2 : (1) 22. 2%、(2) 17. 9%、(3) 6. 8%
- 内容を創造して英文で表現することに課題が見られる。

(5) イギリスから来た生徒へのメッセージを英語2文以上で書きなさい。ただし、2つ目の文は1つ目とつながりのある文にすること。また、カード内にすでに書かれている表現をそのまま使わないこと。

【正答例】 Japan is a very good country. Please tell me about your country.

中2 : (5) 22. 0%

資 料

小学校第3学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	60.8
	主として「活用」に関する問題	2	46.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	65.5
	書くこと	3	44.8
	読むこと	6	47.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	71.4
評価の観点	話す・聞く能力	3	65.5
	書く能力	3	44.8
	読む能力	6	47.9
	言語についての知識・理解・技能	8	71.4
問題形式	選択式	7	58.8
	短答式	11	62.2
	記述式	2	46.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○			○			○	○		92.2
1	一	2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○			○			○	○		84.6
1	一	3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○			○			○	○		79.0
1	二	4)	文の中における主語を捉える	○			○			○	○		72.9
1	三	5)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○			○	○		76.4
1	四	6)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○			○			○	○		37.3
1	五	7)	指定された箇所の正しい筆順を示す	○			○			○	○		55.9
2	一	8)	司会の役割を理解する	○	○		○				○		90.2
2	二	9)	前後の文脈から、適切な接続語を選択する	○	○		○			○			60.7
2	三	10)	話し方の工夫を捉える	○	○		○			○			45.5
2	四	11)	常体と敬体の違いに気を付けて書く	○	○		○				○		40.9
2	五	12)	目的や相手に応じ、招待状を書く		○	○	○					○	48.3
3	一	13)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		○		○			○		52.8
3	二	14)	指示代名詞(こそあど言葉)を適切に使う	○		○			○	○			72.5
3	三	15)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		○		○		○			62.0

小学校第3学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	60.8
	主として「活用」に関する問題	2	46.8
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	65.5
	書くこと	3	44.8
	読むこと	6	47.9
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	71.4
評価の観点	話す・聞く能力	3	65.5
	書く能力	3	44.8
	読む能力	6	47.9
	言語についての知識・理解・技能	8	71.4
問題形式	選択式	7	58.8
	短答式	11	62.2
	記述式	2	46.7

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
4一16)	場面の移り変わりに注意して読む	○				○			○			○		8.0
4二17)	情景の描写など、表現の細かい点に注意して読む	○				○			○			○		66.3
4三18)	場面の移り変わりに注意して読む	○				○			○			○		37.4
4四19)	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえる	○				○			○		○			60.4
4五20)	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら感想を書く		○			○			○			○		45.3

小学校第3学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	16	67.9
	主として「活用」に関する問題	4	50.0
学習指導要領の領域	数と計算	10	73.5
	量と測定	3	63.9
	図形	2	61.7
	数量関係	5	47.1
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	6	45.3
	数量や図形についての技能	9	78.0
	数量や図形についての知識・理解	5	62.8
問題形式	選択式	5	55.4
	短答式	13	72.1
	記述式	2	36.6

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1	(1) 1	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○		84.1
1	(2) 2	繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○	○					○			○		81.8
1	(3) 3	乗法の計算をすることができる	○	○					○			○		69.2
1	(4) 4	除法の計算をすることができる	○	○					○			○		91.3
1	(5) 5	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○			○		77.2
2	(1) 6	体積についての感覚を身に付けている	○		○					○	○			61.9
2	(2) 7	長さについての感覚を身に付けている	○		○					○	○			73.8
3	(1) 8	数の構成について理解している	○	○						○		○		72.4
3	(2) 9	数直線から数を読み取ることができる	○	○						○		○		74.6
3	(3) 10	数を構成し、数の大小を比較することができる	○	○				○				○		56.9
3	(4) 11	簡単な分数の意味を理解している	○	○						○	○			63.7
4	12	乗法の式が表す意味を、具体的な場面に即してよむことができる	○			○			○		○			35.3
5	13	四角形を三角形に分解することができる	○			○				○		○		81.7
6	(1) 14	時間を求めることができる	○		○					○		○		55.9
6	(2) 15	問題場面に合わせて、あまりを適切に処理することができる	○	○					○			○		64.2
7	16	箱を構成する面について理解している	○			○				○	○			41.7
8	17	九九のきまりについて理解し、説明することができる		○			○						○	34.6
9	(1) 18	絵から読み取ったことを、表に整理することができる		○			○					○		85.0
9	(2) 19	必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○			○					○		42.1
10	20	必要な情報を整理して、判断の理由を説明することができる		○			○						○	38.5

小学校第4学年 国語

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	70.2
	主として「活用」に関する問題	3	46.9
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	62.3
	書くこと	2	35.8
	読むこと	7	67.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	7	77.1
評価の観点	話す・聞く能力	4	62.3
	書く能力	2	35.8
	読む能力	7	67.7
	言語についての知識・理解・技能	7	77.1
問題形式	選択式	10	69.0
	短答式	7	71.9
	記述式	3	46.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○			○		○		81.5
1	一	2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○			○			○		○		89.6
1	一	3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○			○		○		79.9
1	一	4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○			○			○		○		69.1
1	二	5)	文の中における主語を捉える	○			○			○	○			78.6
1	三	6)	修飾語の意味と使い方を理解する	○			○			○	○			71.8
1	四	7)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける		○		○			○			○	68.8
2	一	8)	伝聞を表す言葉の使い方を理解する	○	○			○				○		48.5
2	二	9)	図や表などを用いて話す	○	○			○				○		67.0
2	三	10)	スピーチの表現を工夫する	○	○			○				○		57.4
2	三	11)	スピーチの表現を工夫する	○	○			○				○		76.5
2	四	12)	目的に応じて資料を読み、知らせたいことを的確に書く		○	○			○				○	43.1
3	一	13)	接続詞の意味と用法について理解する	○			○			○		○		64.9
3	一	14)	接続詞の意味と用法について理解する	○			○			○		○		88.5
3	二	15)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○			○			○	○			64.1

小学校第4学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	70.2
	主として「活用」に関する問題	3	46.9
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	4	62.3
	書くこと	2	35.8
	読むこと	7	67.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	7	77.1
評価の観点	話す・聞く能力	4	62.3
	書く能力	2	35.8
	読む能力	7	67.7
	言語についての知識・理解・技能	7	77.1
問題形式	選択式	10	69.0
	短答式	7	71.9
	記述式	3	46.9

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
4	一 16) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○							○			○		85.9
4	一 17) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○							○			○		83.3
4	二 18) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○							○		○			72.9
4	三 19) 登場人物の気持ちの変化を捉える	○							○			○		14.0
4	三 20) 登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する		○			○			○				○	28.6

小学校第4学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	14	63.5
	主として「活用」に関する問題	5	43.6
学習指導要領の領域	数と計算	10	65.0
	量と測定	4	43.6
	図形	0	—
	数量関係	5	43.7
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	5	43.5
	数量や図形についての技能	8	65.3
	数量や図形についての知識・理解	6	60.8
問題形式	選択式	2	49.3
	短答式	15	63.7
	記述式	2	25.3

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) 1)	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○	○					○			○			91.8
1 (2) 2)	小数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○			75.6
1 (3) 3)	3位数×2位数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			68.1
1 (4) 4)	万単位の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○			57.5
1 (5) 5)	余りのある除法の計算をすることができる	○	○					○			○			83.0
1 (6) 6)	3位数÷1位数の計算をすることができる	○	○					○			○			68.2
2 (1) 7)	小数の仕組みを理解している	○	○						○		○			90.8
2 (2) 8)	小数を10倍した数を求めることができる	○	○					○			○			31.3
3 (1) 9)	三角定規の角の大きさを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		○					○		○			62.4
3 (2) 10)	数の構成について理解している	○	○						○		○			63.9
3 (3) 11)	長さについての感覚を身に付けている	○		○					○	○				79.2
3 (4) 12)	簡単な分数の意味を理解している	○	○						○	○				19.9
4 (1) 13)	問題場面を正確に把握し、乗法の式を立てて答えを求めることができる		○		○			○			○			57.7
4 (2) 14)	問題場面を正確に把握し、除法の式を立てて答えを求めることができる		○		○			○			○			62.4
5 (1) 15)	グラフの目盛りを読むことができる	○			○			○			○			47.3
6	17) 分度器の読み方と角度の構成について理解している	○		○					○		○			49.8
7	18) 球の半径の性質を使って、物の長さを求めることができる	○		○				○			○			46.9
8	19) 問題場面に合う考え方を線分図と説明から読み取り、式と言葉で説明することができる		○		○			○				○		23.1
9	20) 必要な情報を整理して問題を解決し、理由を言葉と式で説明することができる		○		○			○				○		27.8

小学校第5学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	2	44.5
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	76.9
	書くこと	3	60.8
	読むこと	5	50.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	61.2
評価の観点	話す・聞く能力	3	76.9
	書く能力	3	60.8
	読む能力	5	50.2
	言語についての知識・理解・技能	9	61.2
問題形式	選択式	13	61.8
	短答式	5	64.6
	記述式	2	44.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
1-1-1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○				○		○			84.8
1-1-2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○				○		○			78.7
1-1-3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○				○		○			37.9
1-1-4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○				○		○			66.1
1-2-5)	四字熟語の意味を理解する	○				○				○	○				41.9
1-3-6)	修飾語の意味と使い方を理解する	○				○				○	○				65.7
1-4-7)	文の中における主語を捉える	○				○				○	○				72.4
2-1-8)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○	○					○				○			74.8
2-2-9)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○	○					○				○			78.8
2-3-10)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○	○					○				○			76.5
3-1-11)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○				○				○		○			54.6
3-2-12)	段落の内容を的確に捉える	○			○					○		○			39.1
3-3-13)	文章の内容を的確に押さえて要旨を捉える	○			○					○		○			31.4
4-1-14)	リード文の役割を理解する	○				○				○		○			47.8
4-2-15)	目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	○	○					○				○			71.1

小学校第5学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	62.4
	主として「活用」に関する問題	2	44.5
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	76.9
	書くこと	3	60.8
	読むこと	5	50.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	9	61.2
評価の観点	話す・聞く能力	3	76.9
	書く能力	3	60.8
	読む能力	5	50.2
	言語についての知識・理解・技能	9	61.2
問題形式	選択式	13	61.8
	短答式	5	64.6
	記述式	2	44.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率 (%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	
4 三 16)	目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	○		○				○				○			70.6
4 四 17)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える		○	○				○						○	40.1
5 一 18)	登場人物の相互関係を捉える	○			○				○			○			60.1
5 二 19)	文章に対する効果的な推薦の仕方を捉える	○			○				○			○			71.0
5 三 20)	登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、読み手に興味をもたせる文を書く	○			○				○					○	48.8

小学校第5学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	62.1
	主として「活用」に関する問題	5	53.1
学習指導要領の領域	数と計算	10	67.9
	量と測定	2	53.6
	図形	3	55.6
	数量関係	5	48.9
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	6	56.7
	数量や図形についての技能	9	62.5
	数量や図形についての知識・理解	5	59.8
問題形式	選択式	6	60.7
	短答式	12	62.6
	記述式	2	42.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) 1	小数の減法の計算をすることができる	○		○					○			○		72.8
1 (2) 2	小数の乗法の計算をすることができる	○		○					○			○		77.1
1 (3) 3	同分母分数の加法の計算をすることができる	○		○					○			○		65.6
1 (4) 4	万単位の乗法の計算をすることができる	○		○					○			○		70.4
1 (5) 5	小数の除法の計算をすることができる	○		○					○			○		66.2
1 (6) 6	かっこを含む四則計算ができる	○		○					○			○		56.4
2 (1) 7	小数の仕組みを理解している	○		○						○		○		63.0
2 (2) 8	分数の大きさについて理解している	○		○						○	○			81.6
3	9) 四捨五入の意味を理解し、その範囲がわかる		○	○						○		○		41.8
4 (1) 10	縦と横の長さの関係を表に整理することができる	○				○			○			○		60.5
4 (2) 11	縦と横の長さの関係を式に表わすことができる	○				○			○			○		24.8
5	12) 面積についての感覚を身に付けている	○			○				○					41.4
6	13) 基本的な立体図形を、辺や面の関係に着目し、平面上に展開することができる		○			○			○			○		54.8
7 (1) 14	コンパスを用いて作図する方法について理解している	○				○				○	○			62.8
7 (2) 15	最小公倍数について理解している		○	○					○			○		84.2
8	16) 問題場面に合う線分図を選択することができる	○				○			○			○		74.5
9	17) 分度器のよみ方と角度の構成について理解している	○			○					○		○		65.9
10	18) ひし形の性質について理解している	○				○				○	○			49.2
11	19) 与えられた条件に合うグラフを選択し、説明することができる		○			○			○			○		38.5
12	20) 必要な情報を整理して問題を解決し、理由を言葉と式で説明することができる		○			○			○			○		46.2

小学校第5学年 社会

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	50.7
	主として「活用」に関する問題	7	68.1
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	1	36.1
	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	2	90.4
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	3	62.8
	地域の人々の安全を守るための諸活動	2	80.1
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	2	86.2
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	3	36.1
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	6	49.4
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	6	39.3
評価の観点	社会的現象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	68.4
	資料活用の技能	8	50.0
	社会的現象についての知識・理解	10	50.5
問題形式	選択式	8	63.0
	短答式	12	46.7
	記述式	5	64.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域										問題形式	県全体正答率(%)	
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の人々の安全を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的現象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現			資料活用の技能
1 (1) 1)	方位や地図記号を理解し、地図を正しく読みとることができる	○	○											○	○	36.1
1 (2) 2)	目的に応じたインタビューの仕方について理解している	○												○		94.2
1 (3) 3)	伝統行事に携わる人々の思いや願いを資料から読みとることができる	○												○	○	78.2
2 (1) 4)	スーパーマーケットの工夫を資料から読みとることができる	○		○										○	○	89.3
2 (2) 5)	資料から商品の表示の意味を読みとることができる	○		○										○	○	91.5
2 (3) 6)	ごみを少なくする買い物の工夫を考えている	○		○										○	○	68.5
3 (1) 7)	災害及び事故防止について施設や設備の働きを理解し、日頃から事故防止や防犯について考えている	○		○										○	○	87.1
3 (2) 8)	災害や事故の危険を予測することができる	○		○										○	○	73.2
4 (1) 9)	飲料水確保の対策や事業は計画的に行われていることを理解している	○		○										○	○	61.9
4 (2) 10)	水の安定供給を図るための環境保全や節水の取組を考えている	○		○										○	○	58.1
5 (1) 11)	地図を参考に県内の市町の数を読みとることができる	○							○					○	○	8.3
5 (1) 12)	文化財や史跡などについて県の特色を読みとることができる	○							○					○	○	44.7
5 (2) 13)	身近な文化財を守る取組について考えている	○		○					○					○	○	55.3
6 (1)ア 14)	我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○												○	○	54.5
6 (1)イ 15)	我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○												○	○	46.2

小学校第5学年 社会

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	18	50.7
	主として「活用」に関する問題	7	68.1
学習指導要領の領域	身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	1	36.1
	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	2	90.4
	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	3	62.8
	地域の人々の安全を守るための諸活動	2	80.1
	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	2	86.2
	県の地形や産業、県内の特色ある地域	3	36.1
	我が国の国土の様子と国民生活との関連	6	49.4
	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	6	39.3
評価の観点	社会的現象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	7	68.4
	資料活用スキル	8	50.0
	社会的現象についての知識・理解	10	50.5
問題形式	選択式	8	63.0
	短答式	12	46.7
	記述式	5	64.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域										問題形式	県全体正答率(%)				
				身近な地域や市の地形、土地利用、公共施設などの様子	地域の生産や販売に携わっている人々の働き	地域の人々の健康な生活や良好な生活環境を守るための諸活動	地域の人々の安全を守るための諸活動	地域の古い道具、文化財や年中行事、地域の発展に尽くした先人の具体的事例	県の地形や産業、県内の特色ある地域	我が国の国土の様子と国民生活との関連	我が国の農業や水産業(食料生産)の様子と国民生活との関連	社会的現象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現			資料活用スキル	社会的現象についての知識・理解	選択式	短答式
6 (1) ウ	16) 我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○									○					○	○		50.8
6 (2)	17) 我が国の国土の特色を理解している	○									○					○	○		52.7
7 (1)	18) 地域の自然環境の特色を資料から読みとることができる	○									○					○	○		19.4
7 (2)	19) 我が国の気候に影響を与えている風について理解している	○									○					○	○		72.7
7 (3)	20) 我が国の米作りの特色を理解している	○									○					○	○		40.0
7 (3)	21) 日本国内の輸送の状況について資料から読みとることができる	○									○					○	○		38.9
8 (1)	22) 食料自給率の意味を理解している	○									○					○	○		33.9
8 (2)	23) 食料自給率が低下している理由を理解している	○									○					○	○		45.6
8 (3)	24) 食料自給率の状況について資料から読みとることができる	○									○					○	○		37.2
8 (4)	25) 産地直売所での野菜や果物の販売の利点について、資料をもとに説明することができる	○									○					○	○		40.3

小学校第5学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	62.5
	主として「活用」に関する問題	6	46.0
学習指導要領の領域	物質	5	52.0
	エネルギー	3	79.8
	生命	11	64.5
	地球	6	42.5
評価の観点	自然現象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	8	47.1
	観察・実験の技能	6	59.3
	自然現象についての知識・理解	11	67.0
問題形式	選択式	13	62.7
	短答式	6	62.8
	記述式	6	46.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然現象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然現象についての知識・理解	選択式	
1 (1) 1	条件の制御が必要であることを理解している	○				○			○	○			56.0
1 (2) 2	インゲンマメの発芽に、必要な条件を理解している	○				○			○	○			77.0
1 (3) 3	インゲンマメの発芽に必要な条件を理解し、実験結果から考察することができる	○				○					○		36.1
2 (1) 4	インゲンマメの成長には、日光が必要であることを理解している	○				○			○	○			71.0
2 (2) 5	インゲンマメの成長には、日光が必要であることを理解し、実験結果から考察を書くことができる	○	○			○					○		60.4
3 (1) 6	受粉の仕組みについて理解している	○				○			○	○			76.5
3 (2) 7	植物の受粉と結実の関係を調べる実験について結果をもとに方法を改善して、その理由を記述できる	○	○			○					○		49.0
4 (1) 8	メダカの適切な飼育について理解している	○				○			○	○			90.4
4 (2) 9	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○				○			○	○			54.5
5 (1) 10	顕微鏡の操作手順を理解している	○				○			○	○			67.7
5 (2) 11	顕微鏡の操作手順を理解している	○				○			○	○			70.6
6 (1) 12	質量保存の法則について、基礎的事項を理解している	○				○			○	○			62.7
6 (2) 13	物質による密度の違いについて理解し、問題場面に適用できる	○	○			○			○	○			44.6
7 (1) 14	水の沸騰の変化について、基礎的な用語や概念を理解している	○				○			○	○			71.2
7 (2) 15	水の状態変化について理解している	○				○			○	○			30.4
7 (3) 16	温度の上昇による気体の体積変化について理解している	○				○				○			51.2
8 (1) 17	乾電池の並列つなぎについて理解し、作図によって表現できる	○	○			○			○		○		54.7

小学校第5学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	62.5
	主として「活用」に関する問題	6	46.0
学習指導要領の領域	物質	5	52.0
	エネルギー	3	79.8
	生命	11	64.5
	地球	6	42.5
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	8	47.1
	観察・実験の技能	6	59.3
	自然事象についての知識・理解	11	67.0
問題形式	選択式	13	62.7
	短答式	6	62.8
	記述式	6	46.2

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	
8 (2) 18)	光電池の働きと日光の強さの関係について理解している	○		○					○	○			93.8
8 (3) 19)	日光を重ねたときの明るさの変化と、光電池の働きとの関係について理解している	○		○					○	○			90.9
9 (1) 20)	方位磁針の仕組みを理解している	○					○		○		○		69.1
9 (2) 21)	太陽の動き方と影のでき方について理解している		○				○					○	32.4
9 (3) 22)	影のでき方と天気の変化について理解している		○				○					○	43.6
9 (4) 23)	天気と気温の関係について理解している	○					○			○			57.6
10 24)	星座早見の正しい使い方を理解している		○				○					○	36.0
11 25)	月の特徴や動きについて理解している	○					○		○	○			16.5

小学校第6学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数 (問)	県全体正答率 (%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	69.9
	主として「活用」に関する問題	3	43.6
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	67.3
	書くこと	4	66.5
	読むこと	5	50.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	74.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.3
	書く能力	4	66.5
	読む能力	5	50.4
	言語についての知識・理解・技能	8	74.9
問題形式	選択式	10	66.1
	短答式	7	75.1
	記述式	3	43.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率 (%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1	一	1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○			○			84.9
1	一	2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○				○			○			97.6
1	一	3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○			○			72.6
1	一	4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○				○			○			62.5
1	二	5)	適切な敬語の使い方を理解する	○				○		○				78.9
1	二	6)	同音異義語の漢字の意味を理解し、正しく使う	○				○		○				55.5
1	三	7)	修飾語の意味と使い方を理解する	○				○		○				69.2
1	四	8)	文の中における主語を捉える	○				○		○				79.3
1	五	9)	主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○				○			○			51.3
2	一	10)	複数の事柄を並列の関係で書く	○				○			○			82.2
2	二	11)	書いた文章を読み返し、表現を工夫して書く	○				○			○			90.8
2	三	12)	目的や意図に応じ、取材した内容を整理して書き加える		○				○				○	41.8
3	一	13)	司会の役割や働きをとらえて、話し合いを計画的に進める	○				○			○			65.1
3	一	14)	司会の役割や働きをとらえて、話し合いを計画的に進める	○				○			○			70.2
3	二	15)	立場を明確にして、資料と関連づけて自分の考えを述べる		○	○		○					○	66.3

小学校第6学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	17	69.9
	主として「活用」に関する問題	3	43.6
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	3	67.3
	書くこと	4	66.5
	読むこと	5	50.4
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	8	74.9
評価の観点	話す・聞く能力	3	67.3
	書く能力	4	66.5
	読む能力	5	50.4
	言語についての知識・理解・技能	8	74.9
問題形式	選択式	10	66.1
	短答式	7	75.1
	記述式	3	43.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式		記述式
4 一 16)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○						○				○			75.5
4 二 17)	目的に応じ、文章と図とを関係づけて読む	○						○				○			70.8
5 一 18)	登場人物の相互関係を捉える	○						○				○			43.1
5 二 19)	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える	○						○				○			39.2
5 三 20)	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する		○					○					○		22.8

小学校第6学年 算数

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	15	62.0
	主として「活用」に関する問題	5	57.7
学習指導要領の領域	数と計算	9	67.6
	量と測定	5	57.9
	図形	1	81.1
	数量関係	5	48.0
評価の観点	算数への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な考え方	3	53.8
	数量や図形についての技能	10	57.1
	数量や図形についての知識・理解	7	66.9
問題形式	選択式	4	62.2
	短答式	12	58.9
	記述式	4	61.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	
1	(1) 1)	小数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○		84.5
1	(2) 2)	小数の乗法の計算をすることができる	○	○					○			○		82.5
1	(3) 3)	異分母分数の減法の計算をすることができる	○	○					○			○		61.2
1	(4) 4)	大きな数の乗法を既習の乗法を用いて計算することができる	○	○					○			○		68.9
1	(5) 5)	小数の除法の計算を行い、小数第1位までの概数で表すことができる	○	○					○			○		60.6
1	(6) 6)	かっこを含む四則計算ができる	○	○					○			○		81.0
2	(1) 7)	体積についての感覚を身に付けている	○		○					○	○			61.4
2	(2) 8)	面積についての感覚を身に付けている	○		○					○	○			37.6
3	(1) 9)	分配法則を用いて、計算をすることができる		○	○				○			○		77.5
3	(2) 10)	量分数の意味を理解している	○	○						○		○		30.7
4	(1) 11)	必要な情報を使って、四角形の面積を求めることができる	○		○				○			○		64.5
4	(2) 12)	積や商が被乗数や被除数より大きくなるものを選択することができる	○	○						○	○			61.6
5	13)	線対称な図形を、対称の中心をもとに点対称な図形にかきかえることができる	○			○			○			○		81.1
6	(1) 14)	□や△を使った数量の関係を表す式を選択することができる	○			○				○	○			49.0
6	(2) 15)	百分率について理解し、数量を求めることができる		○		○				○		○		32.9
7	16)	資料を整理し、二次元の表にまとめることができる	○			○				○		○		58.6
8	17)	180度よりも大きい角の大きさの測り方を説明することができる		○		○			○			○		73.2
9	18)	円の面積の公式を活用して、複合図形の面積を求めることができる	○		○				○			○		52.8
10	(1) 19)	四捨五入をして、買い物の代金の見積もりをすることができる	○			○			○			○		47.4
10	(2) 20)	目的に応じた見積もりの仕方を説明することができる		○		○			○			○		52.3

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	68.1
	主として「活用」に関する問題	3	43.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	87.6
	書くこと	3	62.7
	読むこと	9	56.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	14	70.8
評価の観点	話す・聞く能力	1	87.6
	書く能力	3	62.7
	読む能力	9	56.0
	言語についての知識・理解・技能	14	70.8
問題形式	選択式	11	72.7
	短答式	13	64.6
	記述式	3	43.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	
1-1-1	1) 文脈に即して漢字を正しく書く(迷う)	○			○			○			○			85.7
1-1-2	2) 文脈に即して漢字を正しく書く(両側)	○			○			○			○			86.1
1-1-3	3) 文脈に即して漢字を正しく読む(うつる)	○			○			○			○			97.3
1-2-4	4) 人物の言動から心情を理解する	○			○			○			○			45.6
1-3-5	5) 文脈や登場人物の心情にふさわしい語を選ぶ	○			○			○			○			78.6
1-4-6	6) 表現の効果や意図を理解する	○			○			○			○			74.7
1-5-7	7) 文章の内容を的確にとらえ、目的に応じて要約して書く	○	○		○			○				○		57.8
2-1-8	8) 慣用句の正しい使い方を理解する(口がかたい)	○			○			○			○			91.7
2-1-9	9) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(好感)	○			○			○			○			44.3
2-1-10	10) 語句の意味を正しく理解し、文脈の中で適切に使う(わかまえる)	○			○			○			○			80.4
2-1-11	11) ことわざの正しい使い方を理解する	○			○			○			○			59.2
2-1-12	12) 語句と語句の関連について判別する	○			○			○			○			81.2
2-2-13	13) 接続語や指示語などに注意して、文を整理する	○			○			○			○			75.8
2-2-14	14) 文の成分(主語)について理解する	○			○			○			○			32.8
3-1-15	15) 文脈に即して漢字を正しく読む(こくもつ)	○			○			○			○			84.3
3-1-16	16) 文脈に即して漢字を正しく書く(議論)	○			○			○			○			43.3

中学校第1学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	24	68.1
	主として「活用」に関する問題	3	43.3
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	1	87.6
	書くこと	3	62.7
	読むこと	9	56.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	14	70.8
評価の観点	話す・聞く能力	1	87.6
	書く能力	3	62.7
	読む能力	9	56.0
	言語についての知識・理解・技能	14	70.8
問題形式	選択式	11	72.7
	短答式	13	64.6
	記述式	3	43.8

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式		
3-1-3-17	文脈に即して漢字を正しく書く(子孫)	○				○				○			○			68.1
3-1-4-18	文脈に即して漢字を正しく読む(ふしめ)	○				○				○			○			58.9
3-2-	19) 文脈に即した接続詞を選ぶ(しかし)	○				○				○			○			70.9
3-3-	20) 必要な情報を読み取り, 整理して書く		○			○				○				○		23.7
3-4-	21) 文章の構成と展開を理解する	○				○				○			○			25.5
3-5-	22) 内容を正確にとらえて, 該当するものを選ぶ	○				○				○			○			54.9
3-6-	23) 内容をとりえて, 題名を完成させる	○				○				○			○			70.9
4-1-	24) 資料に書かれた情報をとらえる	○				○				○			○			78.1
4-1-	25) 資料に書かれた情報をとらえる	○				○				○			○			59.2
4-2-	26) 相手の話を聞き, 表現の特徴をつかむ	○		○				○					○			87.6
4-3-	27) 自分の考えを根拠を明確にして書く		○			○				○				○		48.5

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	59.1
	主として「活用」に関する問題	5	32.9
学習指導要領の領域	数と式	18	55.5
	図形	4	45.5
	関数	2	46.2
	資料の活用	1	72.1
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	6	25.0
	数学的な技能	11	58.7
	数量や図形などについての知識・理解	8	68.8
問題形式	選択式	6	61.5
	短答式	15	54.9
	記述式	4	38.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
1 (1) 1)	分数の除法の計算ができる	○	○						○			○			87.4
1 (2) 2)	加減乗除を含む正の数の数の計算において、きまりにしたがって計算することができる	○	○						○			○			79.7
1 (3) 3)	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	○	○						○			○			68.1
1 (4) 4)	絶対値の意味を理解している	○	○							○		○			81.4
1 (5) 5)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○	○							○		○			81.0
1 (6) 6)	数の集合と四則計算の可能性について理解している	○	○							○	○				72.9
2 (1) 7)	整式どうしの減法の計算ができる	○	○						○			○			51.5
2 (2) 8)	式に表現された数量の意味を図と関連付けて理解することができる		○	○						○			○		59.4
2 (3) 9)	簡単な比例式を解くことができる	○	○						○			○			69.4
3 (1) 10)	方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解している	○	○							○	○				75.0
3 (2) 11)	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	○	○						○			○			70.7
3 (3) 12)	2通りに表わされる数量に着目し、文字を用いた式や数で表し、一元一次方程式をつくることができる	○	○						○			○			39.5
4 (1) 13)	円の定義から三角形の等辺をとらえ、二等辺三角形の性質から頂角の大きさを求めることができる	○		○					○			○			68.0
4 (2) 14)	円周の長さを求めることができる	○		○					○			○			34.2

中学校第1学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	20	59.1
	主として「活用」に関する問題	5	32.9
学習指導要領の領域	数と式	18	55.5
	図形	4	45.5
	関数	2	46.2
	資料の活用	1	72.1
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	6	25.0
	数学的な技能	11	58.7
	数量や図形などについての知識・理解	8	68.8
問題形式	選択式	6	61.5
	短答式	15	54.9
	記述式	4	38.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	記述式	
4 (3) 15)	空間における2つの平面の位置関係について理解している	○		○						○	○				39.8
5	与えられた資料のグラフに表わされている事柄を読み取ることができる	○			○					○		○			72.1
6 (1) 17)	数量の関係を文字式に表わすことができる	○		○						○		○			4.1
6 (2) 18)	具体的な事象について、比例の関係を式に表わすことができる	○		○						○	○				91.2
6 (3) 19)	具体的な事象の中には比例を用いてとらえられるものがあることを理解している	○			○					○	○				50.0
7	ある規則にしたがって表された整数の和の並びについて規則を読み取り、その先の結果を推測することができる	○		○					○				○		17.3
7	ある規則にしたがって表された整数の和の並びについて規則を読み取り、その先の結果を活用して解を求めることができる	○		○					○				○		10.7
8	単位量当たりの大きさを求め、説明することができる	○		○					○				○		34.5
9 (1) 23)	示された情報を解釈し、基準量と比較量の関係を正しくとらえることができる	○		○					○				○		4.9
9 (2) 24)	事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説明することができる	○			○				○				○		42.4
10	展開図で示された空間図形について、面の位置関係をとらえることができる	○			○				○			○			40.2

中学校第2学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	23	64.5
	主として「活用」に関する問題	3	44.4
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	2	56.2
	書くこと	2	49.6
	読むこと	10	62.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	65.2
評価の観点	関心・意欲・態度	2	56.2
	書く能力	2	49.6
	読む能力	10	62.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	65.2
問題形式	選択式	8	69.5
	短答式	15	61.9
	記述式	3	44.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	記述式		
1-1-1)	文脈に即して漢字を正しく書く(座って)	○				○				○			○			89.1
1-1-2)	文脈に即して漢字を正しく書く(触る)	○				○				○			○			51.9
1-1-3)	文脈に即して漢字を正しく読む(はんば)	○				○				○			○			90.1
1-2-4)	文脈にふさわしい修飾語(副詞)を選ぶ	○				○				○			○			84.4
1-3-5)	文脈や描写に着目して登場人物の心情を読み取る	○				○				○			○			92.4
1-4-6)	文脈に即して語句の意味を正しく捉える	○				○				○			○			57.0
1-5-7)	自分の考えと関連づけて理由を明確にしながらかく		○			○				○				○		71.0
2-1-8)	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む(おもえども)	○				○				○			○			57.0
2-2-9)	動作の主体を捉える	○				○				○	○					70.4
2-3-10)	古語の文脈上の意味を的確に捉える	○				○				○	○					43.6
2-4-11)	古典と現代文とを対応させて内容を捉える	○				○				○			○			48.9
2-5-12)	登場人物の心情やものの考え方をつかむ	○				○				○			○			32.0
3-1-13)	文脈に即して漢字を正しく読む(なつとく)	○				○				○			○			96.0
3-1-14)	文脈に即して漢字を正しく書く(的確さ)	○				○				○			○			49.5
3-1-15)	文脈に即して漢字を正しく書く(専門的な)	○				○				○			○			60.2

中学校第2学年 国語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	23	64.5
	主として「活用」に関する問題	3	44.4
学習指導要領の領域	話すこと・聞くこと	2	56.2
	書くこと	2	49.6
	読むこと	10	62.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	12	65.2
評価の観点	関心・意欲・態度	2	56.2
	書く能力	2	49.6
	読む能力	10	62.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	12	65.2
問題形式	選択式	8	69.5
	短答式	15	61.9
	記述式	3	44.5

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点				問題形式			県全体正答率(%)	
				話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	伝統的な言語文化と国語の特質に関する知識	選択式	短答式	記述式		
3-4-16	文脈に即して漢字を正しく読む(すぐれて)	○				○				○			○			94.4
3-17	文章全体の構成や展開を捉える(接続詞の働き)	○				○				○			○			69.1
3-18	とらえた情報を,条件にあうように的確に表現する		○			○				○				○		34.2
3-19	事実と意見を文末表現から読み分ける	○				○				○				○		47.6
3-20	必要な情報を的確に読み取る	○				○				○				○		42.3
3-21	必要な情報を読み取り,該当するものを選ぶ	○				○				○			○			83.5
4-22	前後の表現に注意しながら,内容を的確に捉える	○		○					○				○			81.1
4-23	発言の違いを的確にとらえ,それぞれの作成資料を選ぶ	○		○					○				○			31.3
4-B-24	読み取った情報を,条件に合うように的確に表現する	○				○				○				○		44.8
4-C-25	読み取った情報を,条件に合うように的確に表現する	○				○				○				○		67.5
4-26	話し合いの内容を受けて,選んだ理由を適切に説明する		○			○				○				○		27.9

中学校第2学年 数学

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	63.5
	主として「活用」に関する問題	5	28.5
学習指導要領の領域	数と式	13	62.1
	図形	6	47.5
	関数	4	54.9
	資料の活用	1	37.3
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	5	28.4
	数学的な技能	10	66.2
	数量や図形などについての知識・理解	9	60.6
問題形式	選択式	6	61.7
	短答式	15	59.5
	記述式	3	28.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) 1	分数の除法の計算ができる	○	○					○			○			84.2
1 (2) 2	加減乗除を含む正の数の計算において、きまりにしたがって計算することができる	○	○					○			○			82.0
1 (3) 3	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	○	○					○			○			70.8
1 (4) 4	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○	○						○		○			82.2
2 (1) 5	整式どうしの減法の計算ができる	○	○					○			○			77.9
2 (2) 6	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	○	○					○			○			86.7
2 (3) 7	数量の関係を文字式に表すことができる	○	○					○			○			7.7
3 (1) 8	等式の変形に用いられている等式の性質を理解している	○	○						○	○				77.3
3 (2) 9	簡単な連立方程式を解くことができる	○	○					○			○			77.0
3 (3) 10	着目する必要がある数量を見だし、その数量に着目し連立二元一次方程式をつくることができる	○	○					○			○			54.5
4 (1) 11	図形の回転移動について、移動前と移動後の2つの図形の辺や角の対応を読み取ることができる	○		○						○	○			63.2
4 (2) 12	角の二等分線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことができる	○		○						○	○			56.6
5 (1) 13	空間における直線と平面の位置関係について理解している	○		○						○	○			61.5
5 (2) 14	底面が合同で高さが等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している	○		○						○	○			48.3
6 (1) 15	関数の意味を理解している	○			○					○	○			72.2

中学校第2学年 数学

分類・区分別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	63.5
	主として「活用」に関する問題	5	28.5
学習指導要領の領域	数と式	13	62.1
	図形	6	47.5
	関数	4	54.9
	資料の活用	1	37.3
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0	—
	数学的な見方や考え方	5	28.4
	数学的な技能	10	66.2
	数量や図形などについての知識・理解	9	60.6
問題形式	選択式	6	61.7
	短答式	15	59.5
	記述式	3	28.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
				数と式	図形	関数	資料の活用	数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	選択式	短答式		記述式
6 (2) 16	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○			○				○			○			75.9
6 (3) 17	与えられた比例のグラフからxの変域に対応するyの変域を求めることができる	○				○			○			○			45.2
7 18	与えられた資料のヒストグラムにおいて、最頻値の意味を理解している	○					○			○		○			37.3
8 (1) 19	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	○	○							○		○			46.4
8 (2) 20	事象が成り立つ理由を、構想を利用して説明することができる		○	○					○				○		34.3
8 (3) 21	新たな規則を見つけ、事象が成り立つ理由を構想を立てて説明することができる		○	○					○				○		26.0
9 22	2つの数量関係を見出し、事象を理想化・単純化して問題解決する方法を説明することができる		○			○			○				○		26.4
10 (1) 23	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、空間図形を投影した平面図形を見て課題を解決することができる		○		○				○				○		31.4
10 (2) 24	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確にとらえ、表現することができる		○		○				○				○		24.3

中学校第2学年 社会（地理的分野）

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題	主として「知識」に関する問題	9	39.0
	主として「活用」に関する問題	4	51.2
学習指導要領の領域	世界の地域構成	2	46.7
	世界各地の人々の生活と環境	3	65.4
	世界の諸地域	5	33.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	3	32.7
	世界と比べた日本の地域的特色	0	—
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	4	51.2
	資料活用の技能	5	39.0
	社会的事象についての知識・理解	4	43.8
問題形式	選択式	8	43.8
	短答式	2	24.7
	記述式	3	51.9

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域						評価の観点			問題形式			県全体正答率（%）
				世界の地域構成	世界各地の人々の生活と環境	世界の諸地域	世界のさまざまな地域の調査	日本の地域構成	世界と比べた日本の地域的特色	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
1 (1) 1)	世界の主な国の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○	○								○	○		45.2		
1 (2) 2)	写真資料から、世界各地の人々のくらしの様子を読み取ることができる	○		○						○	○		65.4			
1 (3) 3)	地球表面から正しい経線を読み取ることができる	○		○						○	○		48.3			
2 (1) 4)	世界の主な宗教の分布について理解している	○		○						○	○		69.8			
2 (2) 5)	特色ある自然環境（熱帯）と生活様式（住居）を関連付けて理解している		○	○					○	○	○		61.1			
3 (1) 6)	ヨーロッパの農業の特色について、気候と関連付けて理解している		○		○				○	○	○		30.0			
3 (2) 7)	資料から、EU（EC）加盟国の特徴について読み取ることができる	○			○				○	○	○		19.8			
3 (3) 8)	EU加盟国の間の通行の特徴について説明することができる		○		○				○			○	62.8			
4 (1) 9)	アメリカ合衆国の工業の変化について理解している	○			○					○	○		4.2			
4 (2) 10)	複数の資料から読み取ることのできる情報をもとに、アメリカの農業の特色を説明することができる		○		○				○			○	51.0			
5 (1) 11)	日本の都道府県の位置を正確に理解している	○				○				○	○		36.6			
5 (2) 12)	複数の資料から、日本の農業（畜産）の特徴について読み取ることができる	○				○			○	○	○		19.4			
5 (3) 13)	人口ピラミッドを完成させ、そこから日本の人口の特色を読み取ることができる	○				○			○			○	42.1			

中学校第2学年 社会（歴史的分野）

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数（問）	県全体正答率（%）
問題	主として「知識」に関する問題	9	35.6
	主として「活用」に関する問題	3	21.0
学習指導要領の領域	歴史のとらえ方	6	27.6
	古代までの日本	1	10.9
	中世の日本	3	36.7
	近世の日本	2	48.6
評価の観点	社会的事象への関心・意欲・態度	0	—
	社会的な思考・判断・表現	3	21.0
	資料活用技能	1	12.5
	社会的事象についての知識・理解	8	38.5
問題形式	選択式	7	37.4
	短答式	2	29.6
	記述式	3	21.0

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率（%）
				歴史のとらえ方	古代までの日本	中世の日本	近世の日本	社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	資料活用技能	社会的事象についての知識・理解	選択式	短答式	
6 (1) 14	聖徳太子、徳川家光の行った政治について理解している	○	○						○	○			48.3	
6 (2) 15	室町時代のできごとについて理解している	○				○			○	○			36.3	
6 (3) 16	「鎖国」下における我が国の対外関係について理解している	○					○		○	○			57.6	
7 (1) 17	ザビエルが来日した頃（戦国時代）の我が国の様子について理解している	○				○			○	○			42.2	
7 (2) 18	各時代と関係の深い中国の王朝名について理解している	○	○						○	○			39.5	
7 (3) 19	鎌倉幕府、室町幕府、江戸幕府の位置を読み取ることができる	○	○					○		○			12.5	
7 (4) 20	勘合貿易、南蛮貿易の特徴について説明することができる		○	○				○				○	20.8	
8 (1) 21	奈良の大仏に関係の深い人物と文化について理解している	○			○				○		○		10.9	
8 (2) 22	応仁の乱後の下剋上の風潮について説明することができる		○			○		○				○	31.7	
8 (3) 23	江戸時代の大坂のようすについて理解している	○				○			○	○			39.6	
9 (1) 24	源頼朝の政策と江戸時代の農業の様子について理解している	○	○						○	○			33.8	
9 (2) 25	承久の乱、刀狩についてその内容と結果について説明することができる		○	○				○				○	10.5	

中学校第2学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	40.0
	主として「活用」に関する問題	6	48.4
学習指導要領の領域	物質	8	40.5
	エネルギー	6	25.2
	生命	6	64.2
	地球	5	37.8
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	38.2
	観察・実験の技能	3	38.1
	自然事象についての知識・理解	12	46.3
問題形式	選択式	8	33.0
	短答式	11	45.4
	記述式	6	48.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点		問題形式			県全体正答率(%)
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	
1 (1) 1)	銅の酸化の質量変化について、理解している	○	○						○			○	48.3
1 (2) 2)	実験結果を適切にグラフに表すことができる	○	○					○				○	42.4
1 (3) 3)	銅と酸素の結合比を用いて、未反応の銅の質量を求めることができる	○		○				○				○	10.1
2 (1) 4)	水の電気分解における水酸化ナトリウムの添加の意味を理解している	○	○						○			○	70.5
2 (2) 5)	化学変化に関係する分子の数について、モデル図から読み取ることができる	○		○				○				○	53.0
2 (3) 6)	水の電気分解について、化学反応式を書くことができる		○	○					○			○	46.3
3 (1) 7)	ヨウ素溶液の働きについて理解している	○				○			○			○	77.4
3 (2) ① 8)	求める結果を得るための実験条件について正しく設定できる	○				○		○				○	60.0
3 (2) ② 9)	求める結果を得るための実験条件について正しく設定できる	○				○		○				○	63.2
4 (1) 10)	気孔について理解している	○				○			○			○	71.5
4 (2) 11)	実験結果を分析し考察することができる	○				○		○				○	82.6
4 (3) 12)	実験結果を分析し、結果を予想することができる	○				○		○				○	30.5
5 (1) 13)	ガスバーナーの基本的な使い方について理解している	○				○		○				○	21.8
5 (2) 14)	有機物と無機物を構成する元素の違いについて理解している	○	○						○			○	31.7
6 (1) 15)	レンズの中心を通る光は曲がらないことを理解し、光の道すじを作図できる	○				○			○			○	51.0
6 (2) 16)	実像と虚像を区別できるとともに、像の大きさについて判別できる	○				○						○	29.5
6 (3) 17)	作図により、焦点を求めることができる	○				○						○	21.4
7 (1) 18)	重力について理解している	○				○			○	○			28.5

中学校第2学年 理科

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	40.0
	主として「活用」に関する問題	6	48.4
学習指導要領の領域	物質	8	40.5
	エネルギー	6	25.2
	生命	6	64.2
	地球	5	37.8
評価の観点	自然事象への関心・意欲・態度	0	—
	科学的な思考・表現	10	38.2
	観察・実験の技能	3	38.1
	自然事象についての知識・理解	12	46.3
問題形式	選択式	8	33.0
	短答式	11	45.4
	記述式	6	48.4

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域				評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)	
				物質	エネルギー	生命	地球	自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	選択式	短答式		記述式
7 (2) 19)	圧力について理解している	○			○				○			○			14.5
7 (3) 20)	1 Paの圧力について、1 cm ² あたりの力の大きさに換算できる	○				○						○	○		6.0
8 (1) 21)	実験データをグラフから考察できる	○					○			○			○		50.3
8 (2) 22)	実験結果を基に考察することができる	○					○					○			14.4
9 (1) 23)	堆積岩ができる場所について理解している	○					○			○	○				23.5
9 (2) ① 24)	岩石の種類と成因について理解している	○					○				○		○		50.2
9 (2) ② 25)	岩石の種類と成因について理解している	○					○				○		○		50.8

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	59.7
	主として「活用」に関する問題	6	29.2
学習指導要領の領域	聞く	6	80.8
	読む	12	55.2
	書く	7	23.2
評価の観点	理解	16	68.3
	表現	6	24.8
	言語・文化	3	22.4
問題形式	選択式	12	72.3
	短答式	7	38.1
	記述式	6	29.3

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
1 (1) 1)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			85.0	
1 (2) 2)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			91.7	
1 (3) 3)	英語を聞いて詳細を理解する	○	○			○			○			94.1	
2 (1) 4)	英語での問いかけに応答する	○	○			○			○			69.9	
2 (2) 5)	英語での問いかけに応答する	○	○			○			○			71.8	
2 (3) 6)	英語での問いかけに応答する	○	○			○			○			72.5	
3 (1) 7)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○			○		○		○			88.7	
3 (2) 8)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○			○		○		○			57.2	
3 (3) 9)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○			○		○		○			60.2	
3 (4) 10)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○			○		○		○			71.2	
3 (5) 11)	英文を読み、その内容についての質問に対する答えを書く	○			○		○			○		44.6	
4 (1) 12)	対話文を読み、対話の流れに合う英文を選択肢の中から選ぶ	○			○		○		○			67.8	
4 (2) 13)	対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを書く		○		○		○				○	35.2	
4 (3) 14)	対話文の流れに合うように、適切な語を書く	○			○		○			○		18.2	
5 (1) ① 15)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を書く	○			○		○		○			22.2	
5 (2) ② 16)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を書く	○			○		○		○			17.9	
5 (3) ③ 17)	与えられた条件に合うように、英文を書く		○		○		○				○	6.8	

中学校第2学年 英語

分類・区別設問数

分類	区分	対象設問数(問)	県全体正答率(%)
問題	主として「知識」に関する問題	19	59.7
	主として「活用」に関する問題	6	29.2
学習指導要領の領域	聞く	6	80.8
	読む	12	55.2
	書く	7	23.2
評価の観点	理解	16	68.3
	表現	6	24.8
	言語・文化	3	22.4
問題形式	選択式	12	72.3
	短答式	7	38.1
	記述式	6	29.3

設問別集計結果

設問番号	出題の趣旨	主として「知識」に関する問題	主として「活用」に関する問題	学習指導要領の領域			評価の観点			問題形式			県全体正答率(%)
				聞く	読む	書く	理解	表現	言語・文化	選択式	短答式	記述式	
5 (4) ④ 18)	前後の英文から意味のつながりを考えて、()内に適切な英語を書く	○				○		○			○		40.7
5 (5) 19)	与えられた条件に合うように、英文を書く		○			○		○				○	22.0
6 (1) 20)	本文中の代名詞が示す人物を選択肢の中から選ぶ	○			○		○			○			37.8
6 (2) 21)	英文を読み、概要・要点を理解する		○		○		○					○	58.4
6 (3) ① 22)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○				○		50.6
6 (3) ② 23)	英文を読み、概要・要点を理解する	○			○		○				○		72.0
6 (4) 24)	英文を読み、与えられた英単語を並び替えて正しい語順で書く		○			○			○			○	38.0
6 (5) 25)	英文の内容を理解し、物語の終末を考えて英語で書く		○			○		○				○	14.8

小学校第3学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○		92.2		
1	2) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○		84.6		3年漢字をかこう1
1	3) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読んだり、書いたりする	○		79.0		3年漢字4
1	4) 文の中における主語を捉える	○		72.9	H23全国A2 H27全国A2一 H274月確認問題3年1三	2年ことばの使い方2 2年ことばの使い方4
1	5) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○		76.4	H23全国A8二 H26確認問題1三	3年国語辞典の使い方1
1	6) 国語辞典の正しい使い方を理解する	○		37.3	H23全国A8一 H26確認問題1四	3年国語辞典の使い方2
1	7) 指定された箇所の正しい筆順を示す	○		55.9	H24全国A9 H264月確認問題3年1三 H26確認問題3年1二	
2	1) 司会の役割を理解する	○		90.2	H21全国A7	3年話し合い 3年クラスの話し合い
2	2) 前後の文脈から、適切な接続語を選択する	○		60.7	H19全国A2 H264月確認問題3年2一	3年つなぎことば
2	3) 話し方の工夫を捉える	○		45.5		3年話し合い 3年クラスの話し合い
2	4) 常体と敬体の違いに気を付けて書く	○		40.9	H19全国B4二 H23全国A9	3年インターネット1・2 3年文末の書き方
2	5) 目的や相手に応じ、招待状を書く		○	48.3	H24全国B1一・二	
3	1) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		52.8		3年いろいろな作り1・2

小学校第3学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
3 二 14)	指示代名詞（こそあど言葉）を適切に使う	○		72.5	H19全国A3一・二	
3 三 15)	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		62.0		3年うしろう作り1・2
4 一 16)	場面の移り変わりに注意して読む	○		8.0		
4 二 17)	情景の描写など、表現の細かい点に注意して読む	○		66.3		3年詩を読もう 3年作文を読もう
4 三 18)	場面の移り変わりに注意して読む	○		37.4		3年詩を読もう 3年作文を読もう
4 四 19)	目的に応じ、文章の内容を的確に押さえる	○		60.4		3年詩を読もう 3年作文を読もう
4 五 20)	目的や意図に応じ、複数の内容を関係付けながら感想を書く		○	45.3	H26全国B3三 H26確認問題3年4四	

小学校第4学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		81.5		
1	2) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		89.6		
1	3) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		79.9		4年漢字を書く4
1	4) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		69.1		
1	5) 文の中における主語を捉える	○		78.6	H23全国A2 H27全国A2一 H274月確認問題3年1三	3年修飾語2～4
1	6) 修飾語の意味と使い方を理解する	○		71.8		3年修飾語2～4
1	7) 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける		○	68.8	H21全国A8 H25確認問題3～6年 H26確認問題3～6年	
2	8) 伝聞を表す言葉の使い方を理解する	○		48.5		
2	9) 図や表などを用いて話す	○		67.0		
2	10) スピーチの表現を工夫する	○		57.4	H25全国A7	4年メモ・発表
2	11) スピーチの表現を工夫する	○		76.5	H25全国A7	4年メモ・発表
2	12) 目的に応じて資料を読み、知らせたいことを的確に書く		○	43.1		
3	13) 接続詞の意味と用法について理解する	○		64.9	H19全国A2 H25確認問題4年3二 H26確認問題4年3二	3年つなぎことば 4年接続語・文末表現 4年段落2

小学校第4学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去に関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
3	14) 接続詞の意味と用法について理解する	○		88.5	H19全国A2 H25確認問題4年3二 H26確認問題4年3二	3年つなぎことば 4年接続語・文末表現 4年段落2
3	15) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		64.1		3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロヘビ、徳 佐のリンゴ
4	16) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		85.9		3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロヘビ、徳 佐のリンゴ
4	17) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		83.3		3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロヘビ、徳 佐のリンゴ
4	18) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		72.9		3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロヘビ、徳 佐のリンゴ
4	19) 登場人物の気持ちの変化を捉える	○		14.0		4年楽しみなこと、花火大会、水泳、 ウォークラリー
4	20) 登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する		○	28.6	H24全国A4 H27全国B3二	

小学校第5学年 国語

設問番号		出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		84.8		
1	2)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		78.7		
1	3)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		37.9		
1	4)	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		66.1		
1	5)	四字熟語の意味を理解する	○		41.9		
1	6)	修飾語の意味と使い方を理解する	○		65.7		3年修飾語2～4
1	7)	文の中における主語を捉える	○		72.4	H23全国A2 H27全国A2一 H274月確認問題3年1三	3年修飾語2～4
2	8)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○		74.8	H27全国A3	5年話の聞き方
2	9)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○		78.8	H27全国A3	5年話の聞き方
2	10)	話の内容に対する聞き方を工夫する	○		76.5	H27全国A3	5年話の聞き方
3	11)	国語辞典の正しい使い方を理解する	○		54.6	H23全国A8二 H24確認問題5年2二 H25確認問題5年3一	3年国語辞典の使い方1
3	12)	段落の内容を的確に捉える	○		39.1		5年構成1・3・4
3	13)	文章の内容を的確に押さえて要旨を捉える	○		31.4		4年段落2
4	14)	リード文の役割を理解する	○		47.8	H25確認問題5年4一 H26確認問題5年4一	

小学校第5学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
4 二	15) 目的や意図に応じ、新聞の割り付けをする	○		71.1	H27全国B 1 一	
4 三	16) 目的や意図に応じ、記事に見出しを付ける	○		70.6	H27全国B 1 二	4年新聞作り
4 四	17) 目的に応じ、中心となる語や文を捉える		○	40.1		3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロヘ ピ、徳佐のリンゴ
5 一	18) 登場人物の相互関係を捉える	○		60.1	H22全国A 3 H26全国A 5 H27全国A 6	
5 二	19) 文章に対する効果的な推薦の仕方を捉える	○		71.0		
5 三	20) 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉え、読み手に興味をもたせる文を書く		○	48.8		

小学校第6学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		84.9	H21全国A1-3 H25全国A1-3	
1	2) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく読む	○		97.6		6年熟語4
1	3) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		72.6		6年熟語3
1	4) 学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく書く	○		62.5		
1	5) 適切な敬語の使い方を理解する	○		78.9		5年敬語・外来語・和語・漢語3・4
1	6) 同音異義語の漢字の意味を理解し、正しく使う	○		55.5	H20全国A2-1	5年同音異義語・対義語・日本文学1・2
1	7) 修飾語の意味と使い方を理解する	○		69.2		3年修飾語2～4
1	8) 文の中における主語を捉える	○		79.3	H23全国A2 H27全国A2-1 H274月確認問題3年1-3 H21全国A8	3年修飾語2～4
1	9) 主語と述語の関係に気を付けて、一文を二文に分ける	○		51.3	H25全国A3-1 H25確認問題3～6年	5年品詞・接続詞4
2	10) 複数の事柄を並列の関係で書く	○		82.2	H26全国A6-1 H26確認問題5年3-2	
2	11) 書いた文章を読み返し、表現を工夫して書く	○		90.8	H21全国A5 H25全国A7	
2	12) 目的や意図に応じ、取材した内容を整理して書き加える		○	41.8	H27全国B1-3	
3	13) 司会の役割や働きをとらえて、話し合いを計画的に進める	○		65.1	H19全国B1-2 H21全国A7 H23全国B1-2-2 H24全国B2-3 H24確認問題6年4-3 H25確認問題6年2-1 H26確認問題6年2-3	6年話し合い1・2

小学校第6学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
3 一	司会の役割や働きをとらえて、話し合いを計画的に進める	○		70.2		4年話し合い・お楽しみ会2、話し い・読書 6年話し合い1・2
3 二	立場を明確にして、資料と関連づけて自分の考えを述べる		○	66.3	H25確認問題4年2二 H26全国B1二 H26確認問題6年2四	6年話し合い3・4
4 一	目的に応じ、中心となる語や文を捉える	○		75.5	H24確認問題6年2一	3年うしろ作り1・2 4年順番、お知らせ、岩国のシロへ び、徳佐のリンゴ
4 二	目的に応じ、文章と図とを関係づけて読む	○		70.8		6年資料読解1・2
5 一	登場人物の相互関係を捉える	○		43.1	H22全国A3 H26全国A5 H27全国A6	
5 二	登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉える	○		39.2	H27全国B3一	
5 三	登場人物の気持ちの変化を想像しながら音読する		○	22.8	H24全国A4 H27全国B3二	

小学校第3学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	(1) 繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		84.1	H23全国A1(1) H26確認問題3年1(1)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算(1)(2) 3年たし算とひき算の筆算
1	(2) 繰り下がりのある減法の計算をすることができる	○		81.8	H26確認問題3年1(2)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算(1)(2) 3年たし算とひき算の筆算
1	(3) 乗法の計算をすることができる	○		69.2	H26確認問題3年1(3)	3年かけ算の筆算
1	(4) 除法の計算をすることができる	○		91.3	H26確認問題3年1(4)	3年わり算
1	(5) 余りのある除法の計算をすることができる	○		77.2	H26確認問題3年1(5)	3年わり算
2	(1) 体積についての感覚を身に付けている	○		61.9	H26確認問題3年2(1)	2年かさ
2	(2) 長さについての感覚を身に付けている	○		73.8	H26確認問題5年2(2)	2年長さ
3	(1) 数の構成について理解している	○		72.4	H26確認問題3年2(1)(4月)	3年整数の表し方
3	(2) 数直線から数を読み取るることができる	○		74.6	H26確認問題3年3(2)	3年整数の表し方
3	(3) 数を構成し、数の大小を比較することができる	○		56.9	H23全国A2(3)	2年1000までの数 2年10000までの数
3	(4) 簡単な分数の意味を理解している	○		63.7	H26確認問題3年5	
4	(12) 乗法の式が表す意味を、具体的な場面に即してよむことができる	○		35.3	H26確認問題3年4	2年かけ算
5	(13) 四角形を三角形に分解することができる	○		81.7		2年三角形と四角形

小学校第3学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6 (1)	(14) 時間を求めることができる	○		55.9	H26確認問題3年7	2年とけい
6 (2)	(15) 問題場面に合わせて、あまりを適切に処理することができる	○		64.2		3年わり算
7	(16) 箱を構成する面について理解している	○		41.7	H26確認問題4年6	2年はこの形
8	(17) 九九のきまりについて理解し、説明することができる		○	34.6	H26確認問題3年11	2年九九のきまり
9 (1)	(18) 絵から読み取ったことを、表に整理することができる		○	85.0	H26確認問題3年7(4月)	2年ひょうとグラフ
9 (2)	(19) 必要な情報を整理して、問題を解決することができる		○	42.1	H25全国B1(1)	
10	(20) 必要な情報を整理して、判断の理由を説明することができる		○	38.5	H26確認問題4年9(10月)	2年計算のじゆんじよ 2年かけ算 3年たし算とひき算の筆算

小学校第4学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	繰り上がりのある加法の計算をすることができる	○		91.8	H23全国A1(1) H26確認問題4年1(1)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算(1)(2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (2)	小数の減法の計算をすることができる	○		75.6	H27全国A2(2)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算(1)(2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (3)	3位数×2位数の乗法の計算をすることができる	○		68.1	H26確認問題4年1(3)	3年かけ算の筆算
1 (4)	万単位の乗法の計算をすることができる	○		57.5	H26確認問題4年1(4)	3年整数の表し方4年大きな数
1 (5)	余りのある除法の計算をすることができる	○		83.0	H26確認問題4年1(5)	3年わり算
1 (6)	3位数÷1位数の計算をすることができる	○		68.2	H26確認問題4年1(6)	3年わり算4年わり算
2 (1)	小数の仕組みを理解している	○		90.8	H26確認問題4年2(1) 4年1学期末3(3)	3年小数4年小数
2 (2)	小数を10倍した数を求めることができる	○		31.3	H26確認問題4年2(2) 学期末評価問題	4年小数
3 (1)	三角定規の角の大きさをを用いて、角の大きさを計算して求めることができる	○		62.4	H26確認問題4年3(1)	4年角と垂直・平行
3 (2)	数の構成について理解している	○		63.9	H25確認問題4年3(4)	3年整数の表し方
3 (3)	長さについての感覚を身に付けている	○		79.2	H21全国A3 H26確認問題4年2(3)	3年長さ
3 (4)	簡単な分数の意味を理解している	○		19.9	H24全国B3(1) H26確認問題4年2(4)	3年分数
4 (1)	問題場面を正確に把握し、乗法の式を立てて答えを求めることができる		○	57.7	H26確認問題4年4(2)	4年式と計算の順じよ

小学校第4学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
4 (2)	問題場面を正確に把握し、除法の式を立てて答えを求めることができ きる		○	62.4	H25確認問題4年6	3年わり算4年わり算4年式と計算の順じよ
5 (1)	グラフの目盛りを読むことができる	○		47.3	H25全国B5 H22全国A9(2)	4年折れ線グラフ
6 (17)	分度器の読み方と角度の構成について理解している	○		49.8	H27全国A4(2) H21全国A4	4年角と垂直・平行
7 (18)	球の半径の性質を使って、物の長さを求めることができる		○	46.9	H26確認問題4月4年4	3年円と球
8 (19)	問題場面に合う考え方を線分図と説明から読み取り、式と言葉で説 明することができる		○	23.1	H27全国A2(1)(2) H24全国A3(1)(2)	3年□を使った式
9 (20)	必要な情報を整理して問題を解決し、理由を言葉と式で説明するこ とができる		○	27.8	H26確認問題4年9 H26確認問題6年9	4年式と計算の順じよ

小学校第5学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	小数の減法の計算をすることができる	○		72.8	H26確認問題 5年1 (1)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算 (1) (2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (2)	小数の乗法の計算をすることができる	○		77.1	H26確認問題 5年1 (2)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算 (1) (2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (3)	同分母分数の加法の計算をすることができる	○		65.6	H26確認問題 5年1 (3)	3年分数 4年分数 5年分数
1 (4)	万単位の乗法の計算をすることができる	○		70.4	H26確認問題 5年1 (4)	3年整数の表し方 4年大きな数
1 (5)	小数の除法の計算をすることができる	○		66.2	H26確認問題 5年1 (5)	5年小数
1 (6)	かっこを含む四則計算ができる	○		56.4	H26確認問題 5年1 (6) H25全国A 1 (5)	4年式と計算の順じよ 5年式と計算
2 (1)	小数の仕組みを理解している	○		63.0	H27全国A 1 (2)	3年小数 4年小数
2 (2)	分数の大きさについて理解している	○		81.6	H26全国A 3	3年分数 4年分数 5年分数
3	四捨五入の意味を理解し、その範囲がわかる		○	41.8	H25全国A 2	4年およその数
4 (1)	縦と横の長さの関係を表に整理することができる	○		60.5	H19全国A 7 (2)	4年変わり方
4 (2)	縦と横の長さの関係を式に表わすことができる	○		24.8	H19全国A 7 (3)	3年□を使った式
5	面積についての感覚を身に付けている	○		41.4	H26確認問題 5年2 (1)	4年面積
6	基本的な立体図形を、辺や面の関係に着目し、平面上に展開することができる		○	54.8	H26確認問題 5年2 (2)	4年直方体と立方体 5年角柱と円柱

小学校第5学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
7 (1)	コンパスを用いて作図する方法について理解している	○		62.8	H24全国A 7	3年円と球
7 (2)	最小公倍数について理解している		○	84.2		5年倍数・約数
8	問題場面に合う線分図を選択することができる	○		74.5	H24全国A 3 (1) H24全国B 4 (3)	
9	分度器のよみ方と角度の構成について理解している	○		65.9	H27全国A 4 (2) H21全国A 4	4年角と垂直・平行
10	ひし形の性質について理解している	○		49.2	H23全国B 3 (3)	4年四角形
11	与えられた条件に合うグラフを選択し、説明することができる		○	38.5	H25全国B 5 H22全国A 9 (2)	4年折れ線グラフ
12	必要な情報を整理して問題を解決し、理由を言葉と式で説明することができる		○	46.2	H26確認問題 4年9 H26確認問題 6年9	4年式と計算の順じよ

小学校第6学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	小数の減法の計算をすることができる	○		84.5	H25全国A 1 (2) H26確認問題 4年 1 (1)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算 (1) (2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (2)	小数の乗法の計算をすることができる	○		82.5	H25全国A 1 (3) H26確認問題 4年 1 (2)	2年たし算 2年ひき算 2年ひっ算 (1) (2) 3年たし算とひき算の筆算
1 (3)	異分母分数の減法の計算をすることができる	○		61.2	H26確認問題 4年 1 (3)	3年分数 4年分数 5年分数
1 (4)	大きな数の乗法を既習の乗法を用いて計算することができる	○		68.9	H26確認問題 4年 1 (4)	3年整数の表し方 4年大きな数
1 (5)	小数の除法の計算を行い、小数第1位までの概数で表すことができる	○		60.6	H26確認問題 4年 1 (5)	4年およその数 5年小数
1 (6)	かっこを含む四則計算ができる	○		81.0	H20全国A 1 (6) H26全国A 1 (5) A 8	4年式と計算の順じよ 5年式と計算
2 (1)	体積についての感覚を身に付けている	○		61.4	H26確認問題 3年 2 (1)	2年かさ
2 (2)	面積についての感覚を身に付けている	○		37.6	H24全国 5 (1) H26確認問題 6年 2 (1)	4年面積
3 (1)	分配法則を用いて、計算をすることができる		○	77.5	H19全国B 2 H26確認問題 6年 3 (2)	4年式と計算の順じよ 5年式と計算
3 (2)	量分数の意味を理解している	○		30.7	H26確認問題 6年 3 (2)	4年分数
4 (1)	必要な情報を使って、四角形の面積を求めることができる	○		64.5		5年面積
4 (2)	積や商が被乗数や被除数より大きくなるものを選択することができる	○		61.6	H26確認問題 6年 4 (2)	5年分数 6年分数のわり算
5 (1)	線対称な図形を、対称の中心をもとに点対称な図形にかきかえることができる	○		81.1	H26確認問題 6年 4 (3)	6年対称な図形

小学校第6学年 算数

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6 (1)	□や△を使った数量の関係を表す式を選択することができる	○		49.0	H27全国B 2 (2)	3年□を使った式 4年式と計算の順じよ 5年式と計算
6 (2)	百分率について理解し、数量を求めることができる		○	32.9		5年割合
7	資料を整理し、二次元の表にまとめることができる	○		58.6	H27確認問題 6年6	4年調べ方と整理の仕方
8	180度よりも大きい角の大きさの測り方を説明することができる		○	73.2	H27全国A 4 (2)	4年角と垂直・平行
9	円の面積の公式を活用して、複合図形の面積を求めることができる		○	52.8		6年円の面積
10 (1)	四捨五入をして、買い物代の代金の見積もりをすることができる	○		47.4	H27全国B 4 (1)	4年およその数
10 (2)	目的に応じた見積もりの仕方を説明することができる		○	52.3	H27全国B 4 (2)	4年およその数

小学校第5学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	方位や地図記号を理解し、地図を正しく読みとることができる	○		36.1	H25版3年単元末「わたしたちのまち」	3年わたしのまちみんなのまち①② 3年市の様子
1 (2)	目的に応じたインタビューの仕方について理解している	○	○	94.2	H25版3年単元末「地いきに残る文化財や年中行事」	3年のこしたいもの、つたえたいもの
1 (3)	伝統行事に携わる人々の思いや願いを資料から読みとることができる	○	○	78.2	H25版3年単元末「地いきに残る文化財や年中行事」	3年のこしたいもの、つたえたいもの
2 (1)	スーパーマーケットの工夫を資料から読みとることができる	○		89.3	H26 10月確認問題 1 (1)	3年店ではたらく人①②
2 (2)	資料から商品の表示の意味を読みとることができる	○		91.5	H26 10月確認問題 1 (2)	3年店ではたらく人①②
2 (3)	ごみを少なくする買い物の工夫を考えている		○	68.5	H26 10月確認問題 4 (1) (2)	3年店ではたらく人①②
3 (1)	災害及び事故防止について施設や設備の働きを理解し、日頃から事故防止や防犯について考えている		○	87.1	H26 10月確認問題 5 (2)	4年事故や事件からくらしを守る
3 (2)	災害や事故の危険を予測することができる		○	73.2	H26 10月確認問題 5 (1)	4年事故や事件からくらしを守る
4 (1)	飲料水確保の対策や事業は計画的に行われていることを理解している	○		61.9	H25版4年単元末「水道の水」	4年水はどこから 4年くらしと水
4 (2)	水の安定供給を図るための環境保全や節水の取組を考えている		○	58.1	H25版4年単元末「水道の水」	4年水はどこから 4年くらしと水
5 (1)	地図を参考に県内の市町の数を読みとることができる	○		8.3		4年わたしたちの県①②
5 (1)	文化財や史跡などについて県の特徴を読みとることができる	○		44.7		4年わたしたちの県①②
5 (2)	身近な文化財を守る取組について考えている		○	55.3		4年地いきの歴史

小学校第5学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6 (1)ア	我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○		54.5	H26 10月確認問題 7 (1)	5年世界の中の国土
6 (1)イ	我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○		46.2	H26 10月確認問題 7 (1)	5年世界の中の国土
6 (1)ウ	我が国の国土の特色と近隣諸国の関係を理解している	○		50.8	H26 10月確認問題 7 (1)	5年世界の中の国土
6 (2)	我が国の国土の特色を理解している	○		52.7		5年世界の中の国土
7 (1)	地域の自然環境の特色を資料から読みとることができる	○		19.4	H26 10月確認問題 7 (2)	5年国土の気候の特色と人々のくらし
7 (2)	我が国の気候に影響を与えている風について理解している	○		72.7	H26 10月確認問題 7 (2)	5年国土の気候の特色と人々のくらし
7 (3)	我が国の米作りの特色を理解している	○		40.0		5年米づくり
7 (3)	日本国内の輸送の状況について資料から読みとることができる	○		38.9		5年米づくり
8 (1)	食料自給率の意味を理解している	○		33.9	H25版5年2学期末2	5年水産業 (これからの食料生産とわたしたち)
8 (2)	食料自給率が低下している理由を理解している	○		45.6	H25版5年2学期末2	5年水産業 (これからの食料生産とわたしたち)
8 (3)	食料自給率の状況について資料から読みとることができる	○		37.2	H25版5年2学期末2	5年水産業 (これからの食料生産とわたしたち)
8 (4)	産地直売所での野菜や果物の販売の利点について、資料をもとに説明することができる		○	40.3	H25版5年2学期末2	5年水産業 (これからの食料生産とわたしたち)

小学校第5学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	条件の制御が必要であることを理解している	○		56.0	H25確認5年1	5年植物の発芽と成長1・3
1 (2)	インゲンマメの発芽に、必要な条件を理解している	○		77.0	H25確認5年1	5年植物の発芽と成長1・3
1 (3)	インゲンマメの発芽に必要な条件を理解し、実験結果から考察することができる	○		36.1	H25確認5年1	5年植物の発芽と成長1・3
2 (1)	インゲンマメの成長には、日光が必要であることを理解している	○		71.0	H25確認5年1	5年植物の発芽と成長4
2 (2)	インゲンマメの成長には、日光が必要であることを理解し、実験結果から考察を書くことができる	○	○	60.4	H25確認5年1	5年植物の発芽と成長4
3 (1)	受粉の仕組みについて理解している	○		76.5		5年植物の花のつくりと実や種子1
3 (2)	植物の受粉と結実の関係を実験を調べる実験について結果をもとに方法を改善して、その理由を記述できる		○	49.0		5年植物の花のつくりと実や種子1～3
4 (1)	メダカの適切な飼育について理解している	○		90.4	H25確認5年2(1) H26確認5年1(1)	5年メダカの花のたんじょう4
4 (2)	メダカの雌雄を判別する方法を理解している	○		54.5	H25確認5年2(2) H26確認5年1(2)	5年メダカの花のたんじょう1・3
5 (1)	顕微鏡の操作手順を理解している	○		67.7	H25確認5年2(3)	5年メダカの花のたんじょう2
5 (2)	顕微鏡の操作手順を理解している	○		70.6	H25確認5年2(3) H26確認5年2(1)	5年メダカの花のたんじょう2
6 (1)	質量保存の法則について、基礎的事項を理解している	○		62.7	H25確認5年8(3) H26確認5年6(2)	3年物と重さ2・4
6 (2)	物質による密度の違いについて理解し、問題場面に適用できる	○		44.6	H25確認5年8(3) H26確認5年1(3)	3年物と重さ2・4

小学校第5学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
7 (1)	水の沸騰の変化について、基礎的な用語や概念を理解している	○		71.2	H26確認5年9	
7 (2)	水の状態変化について理解している	○		30.4	H26確認5年9	
7 (3)	温度の上昇による気体の体積変化について理解している	○		51.2	H26確認5年7	4年ものの温度と体積1 (金属, 水, 空気と温度)
8 (1)	乾電池の並列つなぎについて理解し, 作図によって表現できる		○	54.7	H25確認5年7 H26確認5年5	4年電気の働き1・2・4
8 (2)	光電池の働きと日光の強さの関係について理解している	○		93.8		4年電気の働き3 4年天気の様子4
8 (3)	日光を重ねたときの明るさの変化と, 光電池の働きとの関係について理解している	○		90.9		3年光の性質1 4年電気の働き3
9 (1)	方位磁針の仕組みを理解している	○		69.1	H25確認5年3 (3) H26確認5年4 (1)	3年磁石の性質3
9 (2)	太陽の動き方と影の向きについて理解している		○	32.4	H25確認5年6 (2) H26確認5年4 (4)	3年太陽と地面の様子1・2
9 (3)	影の向き方と天気の変化について理解している		○	43.6		3年太陽と地面の様子1・2
9 (4)	天気と気温の関係について理解している	○		57.6		4年天気の様子2・3
10	星座早見の正しい使い方を理解している		○	36.0	H25確認5年4 (3)	4年月と星2
11	月の特徴や動きについて理解している	○		16.5		4年月と星3

中学校第1学年 国語

設問番号		出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1	1) 文脈に即して漢字を正しく書く(迷う)	○		85.7		
1	2	2) 文脈に即して漢字を正しく書く(両側)	○		86.1		
1	3	3) 文脈に即して漢字を正しく読む(うつる)	○		97.3		
1	2	4) 人物の言動から心情を理解する	○		45.6	H25確認問題1年1七 H26全国A3一 H27全国A3二	小4年順番,お知らせ,岩国のシロヘ ピ,徳佐のリンゴ
1	3	5) 文脈や登場人物の心情にふさわしい語を選ぶ	○		78.6	H25確認問題1年1四	
1	4	6) 表現の効果や意図を理解する	○		74.7	H25全国B3二 H27全国A3三 H27全国B3二	
1	5	7) 文章の内容を的確にとらえ,目的に応じて要約して書く		○	57.8	H25確認問題1年1六八 H25全国B2一 H27全国A7二	
2	1	8) 慣用句の正しい使い方を理解する(口がかたい)	○		91.7	H25確認問題1年2一二 H25全国A8三エ H27全国A8三エ	小6年慣用句1・2
2	2	9) 語句の意味を正しく理解し,文脈の中で適切に使う(好感)	○		44.3	H26確認問題1年2一2 H26全国A8三ウ H27全国A8三ア	
2	3	10) 語句の意味を正しく理解し,文脈の中で適切に使う(わきま える)	○		80.4	H26確認問題1年2一3 H25全国A8三才 H27全国A8三才 H27全国B1十Z二	
2	4	11) ことわざの正しい使い方を理解する	○		59.2	H26確認問題1年2一4 H25全国A8三カ H26全国A8三エ	小6年ことわざ1・2
2	5	12) 語句と語句の関連について判別する	○		81.2		
2	1	13) 接続語や指示語などに注意して,文を整理する	○		75.8	H21全国A3一	1年伝統的な言語文化②
2	2	14) 文の成分(主語)について理解する	○		32.8	H25全国A8六	小3年修飾語2～4

中学校第1学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
3	15) 文脈に即して漢字を正しく読む(こくもつ)	○		84.3		
3	16) 文脈に即して漢字を正しく書く(議論)	○		43.3		
3	17) 文脈に即して漢字を正しく書く(子孫)	○		68.1		小6年熟語1～4
3	18) 文脈に即して漢字を正しく読む(ふしめ)	○		58.9		
3	19) 文脈に即した接続詞を選ぶ(しかし)	○		70.9	H25確認問題1年3六 H26確認問題1年3二	小3年つなぎことば 小4年接続語・文末表現, 段落2 1年伝統的な言語文化②
3	20) 必要な情報を読み取り, 整理して書く		○	23.7	H25確認問題1年3三五 H26確認問題1年3三	
3	21) 文章の構成と展開を理解する	○		25.5	H26確認問題1年3四 H25全国B1一	
3	22) 内容を正確にとらえて, 該当するものを選ぶ	○		54.9	H25全国A5二	
3	23) 内容をとらえて, 題名を完成させる	○		70.9	H25確認問題1年3二 H25全国B2一	小5年読むこと4「水の音」
4	24) 資料に書かれた情報をとらえる	○		78.1	H23全国B3二	小5年読むこと1「公民館」・2「地図」・3「スポーツ」
4	25) 資料に書かれた情報をとらえる	○		59.2	H23全国B3二	小5年読むこと1「公民館」・2「地図」・3「スポーツ」
4	26) 相手の話を聞き, 表現の特徴をつかむ	○		87.6		1年伝統的な言語文化②
4	27) 自分の考えを根拠を明確にして書く		○	48.5	H26全国B1三	1年伝統的な言語文化②

中学校第2学年 国語

設問番号		出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1	1	1) 文脈に即して漢字を正しく書く(座って)	○		89.1		
1	2	2) 文脈に即して漢字を正しく書く(触る)	○		51.9		
1	3	3) 文脈に即して漢字を正しく読む(はんば)	○		90.1		
1	4	4) 文脈にふさわしい修飾語(副詞)を選ぶ	○		84.4	H25全国A8三才 H26全国A8三才 H27全国A8三才	1年伝統的な言語文化②
1	5	5) 文脈や描写に着目して登場人物の心情を読み取る	○		92.4	H25確認問題2年1七 H26確認問題2年1五 H26全国A8三三	小4年楽しみなこと, 花火大会, 水泳, ウォークラリー 小6年文学2
1	6	6) 文脈に即して語句の意味を正しく捉える	○		57.0	H26確認問題2年1三	小6年文学1
1	7	7) 自分の考えと関連づけて理由を明確にしながらかく		○	71.0	H25全国B2三	
2	1	8) 歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読む(おもえども)	○		57.0	H25確認問題2年2一 H26確認問題2年2一 H25全国A8七2 H26全国A8五1	1年伝統的な言語文化①
2	2	9) 動作の主体を捉える	○		70.4	H25確認問題2年2三	1年伝統的な言語文化①
2	3	10) 古語の文脈上の意味を的確に捉える	○		43.6	H25確認問題2年2五	1年伝統的な言語文化①
2	4	11) 古典と現代文とを対応させて内容を捉える	○		48.9		1年伝統的な言語文化①
2	5	12) 登場人物の心情やものの考え方をつかむ	○		32.0	H26確認問題2年2四	1年伝統的な言語文化①
3	1	13) 文脈に即して漢字を正しく読む(なつとく)	○		96.0		

中学校第2学年 国語

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
3	14) 文脈に即して漢字を正しく書く(的確さ)	○		49.5		
3	15) 文脈に即して漢字を正しく書く(専門的な)	○		60.2		
3	16) 文脈に即して漢字を正しく読む(すぐれて)	○		94.4		
3	17) 文章全体の構成や展開を捉える(接続詞の働き)	○		69.1	H25確認問題2年3二 H26確認問題2年3五	小3年つなぎことば 小4年接続語・文末表現, 段落2 1年伝統的な言語文化②
3	18) とらえた情報を, 条件にあうように的確に表現する		○	34.2	H25確認問題2年3三四 H26確認問題2年3三三	2年読む2-1
3	19) 事実と意見を文末表現から読み分ける	○		47.6	H26確認問題2年3六	2年読む2-1
3	20) 必要な情報を的確に読み取る	○		42.3	H24全国B1二 H23全国B1二	2年読む2-1
3	21) 必要な情報を読み取り, 該当するものを選ぶ	○		83.5	H25全国A5二 H26全国A5二 H27全国A6二	2年読む2-1
4	22) 前後の表現に注意しながら, 内容を的確に捉える	○		81.1	H25全国A3一	
4	23) 発言の違いを的確にとらえ, それぞれの作成資料を選ぶ	○		31.3	H26確認問題2年4四 H26全国A6一	
4	24) 読み取った情報を, 条件に合うように的確に表現する	○		44.8	H27全国A6一	
4	25) 読み取った情報を, 条件に合うように的確に表現する	○		67.5	H27全国A6一	
4	26) 話し合いの内容を受けて, 選んだ理由を適切に説明する		○	27.9	H26確認問題2年4三 H25全国A3一	

中学校第1学年 数学

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	分数の除法の計算ができる	○		87.4	H26年全国A1 (1)	小6年分数のわり算2
1 (2)	加減乗除を含む正の数の計算において、きまりにしたがって計算することができる	○		79.7	H26年度県中1, 2	小4年式と計算の順じょ1
1 (3)	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	○		68.1	H26年全国A1 (2)	1年正の数・負の数4
1 (4)	絶対値の意味を理解している	○		81.4	H26年全国A1 (3)	1年正の数・負の数4
1 (5)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○		81.0	H26年度県中1 (5) H27年全国A1 (4)	1年正の数・負の数3
1 (6)	数の集合と四則計算の可能性について理解している	○		72.9	H25年全国A1 (3)	1年正の数・負の数4
2 (1)	整式どうしの減法の計算ができる	○		51.5	H25年全国A2 (1)	1年文字を用いた式4
2 (2)	式に表現された数量の意味を図と関連付けて理解することができる		○	59.4	H27年全国小学校算数A8	小5年式と計算3
2 (3)	簡単な比例式を解くことができる	○		69.4	H24年度全国A3 (1) H25年度県中1 3 (3)	小6年比3
3 (1)	方程式を解く場面における等式の性質の用い方について理解している	○		75.0	H25年全国A2 (4) H27年全国A3 (1)	1年方程式1・2
3 (2)	小数を含む一元一次方程式を解くことができる	○		70.7	H26年度県中1 3 (2)	
3 (3)	2通りに表わされる数量に着目し、文字を用いた式や数で表し、一元一次方程式をつくることができる	○		39.5	H23年全国A3 (2)	1年方程式3
4 (1)	円の定義から三角形の等辺をとらえ、二等辺三角形の性質から頂角の大きさを求めることができる	○		68.0	H26年度県中1 4 (1) H27年全国小学校算数全国A5 (1)	小5年合同な図形3

中学校第1学年 数学

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
4 (2)	円周の長さを求めることができる	○		34.2	H26年度県中1 4 (2)	小5年円と正多角形2
4 (3)	空間における2つの平面の位置関係について理解している	○		39.8	H27年全国A 5 (1)	
5 (16)	与えられた資料のグラフに表わされている事柄を読み取ることができ きる	○		72.1	H25年度県中2 9 (2)	小6 資料の調べ方1・2
6 (1)	数量の関係を文字式に表わすことができる	○		4.1	H26年度県中1 6 (1) H27年小学校算数全国B 2 (2) H27年度全国A 2 (2)	
6 (2)	具体的な事象について、比例の関係を式に表わすことができる	○		91.2	H26年度県中2 6 (2) H24年小学校算数全国A 9	1年比例・反比例 (その1) 1
6 (3)	具体的な事象の中には比例を用いてとらえられるものがあることを 理解している	○		50.0	H26年度県中1 6 (3) H25年全国A 9 H27年全国A 9	1年比例・反比例 (その1) 1・3
7 (20)	ある規則にしたがって表された整数の和の並びについて規則を読み 取り、その先の結果を推測することができる		○	17.3	H27年度全国B 2	
7 (21)	ある規則にしたがって表された整数の和の並びについて規則を読み 取り、その先の結果を活用して解を求めることができる		○	10.7	H25年度小学校算数全国A 4	
8 (22)	単位数当たりの大きさを求め、説明することができる		○	34.5	H25年度小学校算数全国A 4	小5割合1～4
9 (1)	示された情報を解釈し、基準量と比較量の関係を正しくとらえるこ とができる	○		4.9	H26年度小学校算数全国B 5 (2)	
9 (2)	事象における数量の関係を見だし、問題解決の方法を数学的に説 明することができる		○	42.4	H26年度小学校算数全国B 5 (2)	
10 (25)	展開図で示された空間図形について、面の位置関係をとらえること ができる	○		40.2	H21年度全国A 5 (1)	小4年直方体と立方体2・3

中学校第2学年 数学

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	分数の除法の計算ができる	○		84.2	H26年全国A 1 (1)	小6年分数のわり算 2
1 (2)	加減乗除を含む正の数の計算において、きまりにしたがって計算することができる	○		82.0		小4年式と計算の順じよ 1
1 (3)	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	○		70.8	H26年全国A 1 (2)	1年正の数・負の数 4
1 (4)	正の数と負の数の意味を、実生活の場面に結びつけて理解している	○		82.2	H27年全国A 1 (4)	1年正の数・負の数 3
2 (1)	整式どうしの減法の計算ができる	○		77.9	H25年全国A 2 (1)	2年式の計算 3
2 (2)	文字式に数を代入して式の値を求めることができる	○		86.7	H24年全国A H26年全国A 2 (3) H25年県中 2 2 (3)	1年文字を用いた式 3
2 (3)	数量の関係を文字式に表すことができる	○		7.7	H27年小学校全国B 2 (2) H27年全国A 2 (2)	
3 (1)	等式の変形に用いられている等式の性質を理解している	○		77.3	H25年全国A 2 (4) H27年全国A 3 (1)	2年文字の式の利用 1・2
3 (2)	簡単な連立方程式を解くことができる	○		77.0	H24年全国A 3 (2) H25年県中 2 3 (1) H27年全国A 3 (2)	2年連立方程式 1・2
3 (3)	着目する必要がある数量を見だし、その数量に着目し連立二元一次方程式をつくることができる	○		54.5	H25年県中 2 3 (2) H26年全国A 3 (3) H27年全国A 2 (2)	2年連立方程式の利用 3
4 (1)	図形の回転移動について、移動前と移動後の2つの図形の辺や角の対応を読み取ることができる	○		63.2	H25年全国A 4 (3) H26年全国A 4 (3)	小6年対称な図形 2 1年平面図形 4
4 (2)	角の二等分線の作図方法を図形の対称性に着目して見直すことができる	○		56.6	H25年全国A 4 (2)	小6年対称な図形 1 1年平面図形 2
5 (1)	空間における直線と平面の位置関係について理解している	○		61.5	H27年全国A 5 (1)	小4年直方体と立方体 2・3

中学校第2学年 数学

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
5 (2)	底面が合同で高さが等しい円錐と円柱の体積の関係について理解している	○		48.3	H26年全国A 5 (4)	1年空間図形 3
6 (1)	関数の意味を理解している	○		72.2	H25年全国A 9 H27年全国A 9	1年比例・反比例 (その1・2) 1・3
6 (2)	一次関数の表から、変化の割合を求めることができる	○		75.9	H24年全国A 9 (1) H25年全国A 10 (2) H25年県中 2 7 (3)	2年一次関数の性質 2
6 (3)	与えられた比例のグラフから x の変域に対応する y の変域を求めることができる	○		45.2	H27年全国A 10 (3)	
7 (18)	与えられた資料のヒストグラムにおいて、最頻値の意味を理解している	○		37.3	H25年県中 2 9 (1)	1年資料の散らばりと代表値 2
8 (1)	文字を用いた式で数量の関係を説明するための構想を理解している	○		46.4	H27年全国A 2 (4)	
8 (2)	事象が成り立つ理由を、構想を利用して説明することができる		○	34.3	H27年全国B 2 (2)	
8 (3)	新たな規則を見つけ、事象が成り立つ理由を構想を立てて説明することができる		○	26.0	H23年全国B 2 (3)	
9 (22)	2つの数量関係を見出し、事象を理想化・単純化して問題解決する方法を説明することができる		○	26.4	H26年全国B 2 (3)	
10 (1)	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、空間図形を投影した平面図形を見て課題を解決することができる		○	31.4	H25年全国A 5 (2)	1年空間図形 2
10 (2)	平面図形と空間図形を関連付けて事象を考察し、その特徴を的確にとらえ、表現することができる		○	24.3	H25年全国A 5 (2)	1年空間図形 2

中学校第2学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	世界の主な国の位置と名称を地球表面の姿として理解している	○		45.2	H26確認問題1 (1) (2)	1年(地理)世界の地域構成
1 (2)	写真資料から、世界各地の人々のくらしの様子を読み取ることができ きる	○		65.4		1年(地理)世界各地の人々の生活と環境
1 (3)	地球表面から正しい経線を読み取ることができる	○		48.3	H26確認問題1 (5)	1年(地理)世界の地域構成
2 (1)	世界の主な宗教の分布について理解している	○		69.8		1年(地理)世界各地の人々の生活と環境
2 (2)	特色ある自然環境(熱帯)と生活様式(住居)を関連付けて理解し ている	○		61.1	H26確認問題2 (3) ④	1年(地理)世界各地の人々の生活と環境
3 (1)	ヨーロッパの農業の特色について、気候と関連付けて理解している		○	30.0		1年(地理)EU
3 (2)	資料から、EU(EC)加盟国の特徴について読み取ることができる	○		19.8	H25版 1年2学期末2	1年(地理)EU
3 (3)	EU加盟国の間の通行の特徴について説明することができる		○	62.8	H25版 1年2学期末2	1年(地理)EU
4 (1)	アメリカ合衆国の工業の変化について理解している	○		4.2	H25版 1年3学期末2	1年(地理)北アメリカ
4 (2)	複数の資料から読み取ることのできる情報をもとに、アメリカの農 業の特色を説明することができる		○	51.0	H26確認問題2 (3) ③	1年(地理)北アメリカ
5 (1)	日本の都道府県の位置を正確に理解している	○		36.6	H26確認問題3 (1)	2年(地理)日本の地域構成
5 (2)	複数の資料から、日本の農業(畜産)の特徴について読み取ることが できる	○		19.4	H26確認問題4 (3)	2年(地理)日本の地域的特色
5 (3)	人口ピラミッドを完成させ、そこから日本の人口の特色を読み取る ことができる	○		42.1	H26確認問題3 (2)	2年(地理)日本の地域的特色

中学校第2学年 社会

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
6 (1)	14) 聖徳太子, 徳川家光の行った政治について理解している	○		48.3	H26確認問題5 (1)	1年 (歴史) 古代までの日本② 2年 (歴史) 近世の日本②
6 (2)	15) 室町時代のできごとについて理解している	○		36.3	H26確認問題5 (4)	1年 (歴史) 中世の日本②
6 (3)	16) 「鎖国」下における我が国の対外関係について理解している	○		57.6	H26確認問題5 (5)	2年 (歴史) 近世の日本②
7 (1)	17) ザビエルが来日した頃(戦国時代)の我が国の様子について理解している	○		42.2		2年 (歴史) 近世の日本①
7 (2)	18) 各時代と関係の深い中国の王朝名について理解している	○		39.5	H26確認問題5 (2)	1年 (歴史) 古代までの日本①② 1年 (歴史) 中世の日本①
7 (3)	19) 鎌倉幕府, 室町幕府, 江戸幕府の位置を読み取ることができる	○		12.5		1年 (歴史) 中世の日本①② 2年 (歴史) 近世の日本②
7 (4)	20) 勘合貿易, 南蛮貿易の特徴について説明することができる		○	20.8		1年 (歴史) 中世の日本② 2年 (歴史) 近世の日本①
8 (1)	21) 奈良の大仏に関係の深い人物と文化について理解している	○		10.9		1年 (歴史) 古代までの日本②
8 (2)	22) 応仁の乱後の下剋上の風潮について説明することができる		○	31.7	H25版 1年3学期末5	2年 (歴史) 近世の日本①
8 (3)	23) 江戸時代の大阪のようすについて理解している	○		39.6	H26確認問題7 (4)	2年 (歴史) 近世の日本③
9 (1)	24) 源頼朝の政策と江戸時代の農業の様子について理解している	○		33.8		1年 (歴史) 中世の日本① 2年 (歴史) 近世の日本③
9 (2)	25) 承久の乱, 刀狩についてその内容と結果について説明することができる		○	10.5	H26確認問題6 (3)	1年 (歴史) 中世の日本① 2年 (歴史) 近世の日本①

中学校第2学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	銅の酸化の質量変化について、理解している		○	48.3	H25学力定着5(2) H26学力定着7(2)	2年化学変化と原子・分子1-5 2年化学変化と原子・分子2-8
1 (2)	実験結果を適切にグラフに表すことができる		○	42.4	H25学力定着5(3) H26学力定着7(3)	2年化学変化と原子・分子2-8
1 (3)	銅と酸素の結合比を用いて、未反応の銅の質量を求めることができる	○		10.1	H25学力定着5(4) H26学力定着7(4)	2年化学変化と原子・分子1-5 2年化学変化と原子・分子2-8
2 (1)	水の電気分解における水酸化ナトリウムの添加の意味を理解している		○	70.5		2年化学変化と原子・分子2-7
2 (2)	化学変化に関係する分子の数について、モデル図から読み取ることができる	○		53.0	H25学力定着3(4)	2年化学変化と原子・分子1-4 2年化学変化と原子・分子2-7
2 (3)	水の電気分解について、化学反応式を書くことができる		○	46.3	H25学力定着3(4)	2年化学変化と原子・分子1-4 2年化学変化と原子・分子2-7
3 (1)	ヨウ素溶液の働きについて理解している	○		77.4		小6年植物の成長と水や日光とのかかわり3 1年植物のつくりと働き2
3 (2)①	求める結果を得るための実験条件について正しく設定できる	○		60.0		小6年植物の成長と水や日光とのかかわり3 1年植物のつくりと働き2
3 (2)②	求める結果を得るための実験条件について正しく設定できる	○		63.2		小6年植物の成長と水や日光とのかかわり3 1年植物のつくりと働き2
4 (1)	気孔について理解している	○		71.5	H25学力定着11	1年植物のつくりと働き2・3
4 (2)	実験結果を分析し考察することができる	○		82.6	H25学力定着11	1年植物のつくりと働き2・3
4 (3)	実験結果を分析し、結果を予想することができる	○		30.5	H25学力定着11	1年植物のつくりと働き2・3
5 (1)	ガスバーナーの基本的な使い方について理解している	○		21.8		

中学校第2学年 理科

設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
5 (2)	14) 有機物と無機物を構成する元素の違いについて理解している		○	31.7	H26学力定着6	1 年物質のすがた 2
6 (1)	15) レンズの中心を通る光は曲がらないことを理解し、光の道すじを作図できる		○	51.0		1 年光と音 2
6 (2)	16) 実像と虚像を区別できるとともに、像の大きさについて判別できる	○		29.5	H27全国学調4	1 年光と音 2
6 (3)	17) 作図により、焦点を求めることができる	○		21.4	H27全国学調4	1 年光と音 2
7 (1)	18) 重力について理解している	○		28.5	H25学力定着4(1) H26学力定着9	1 年力と圧力 2・3
7 (2)	19) 圧力について理解している	○		14.5	H25学力定着4(2) H26学力定着9	1 年力と圧力 2・3
7 (3)	20) 1 Pa の圧力について、1 cm ² あたりの力の大きさに換算できる	○		6.0	H25学力定着4(2) H26学力定着9	1 年力と圧力 2・3
8 (1)	21) 実験データをグラフから考察できる	○		50.3	H25学力定着9(2) H26学力定着3(2)	1 年火山と地震 3
8 (2)	22) 実験結果を基に考察することができる	○		14.4	H25学力定着9(2) H26学力定着3(2)	1 年火山と地震 3
9 (1)	23) 堆積岩ができる場所について理解している	○		23.5		1 年地層の重なりと過去の様子 2
9 (2)①	24) 岩石の種類と成因について理解している	○		50.2	H25学力定着8(2)	1 年火山と地震 2 1 年地層の重なりと過去の様子 2
9 (2)②	25) 岩石の種類と成因について理解している	○		50.8	H25学力定着8(2)	1 年火山と地震 2 1 年地層の重なりと過去の様子 2

中学校第2学年 英語

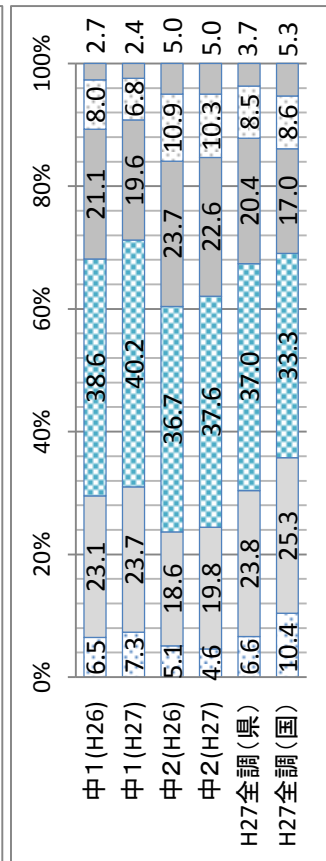
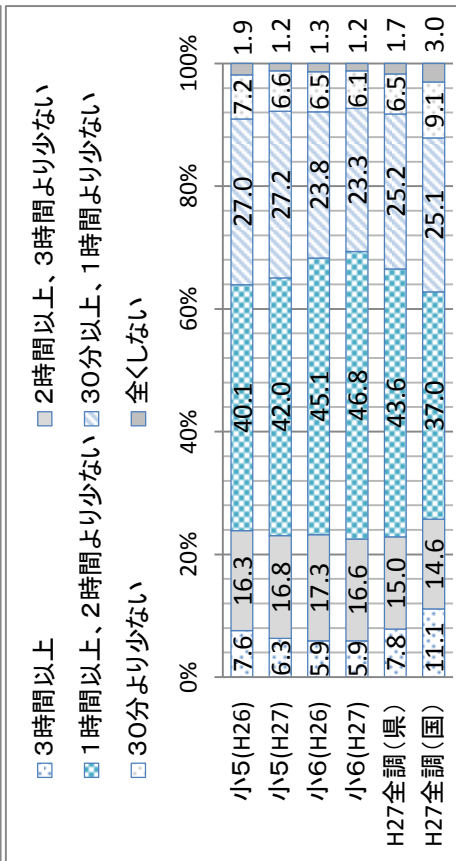
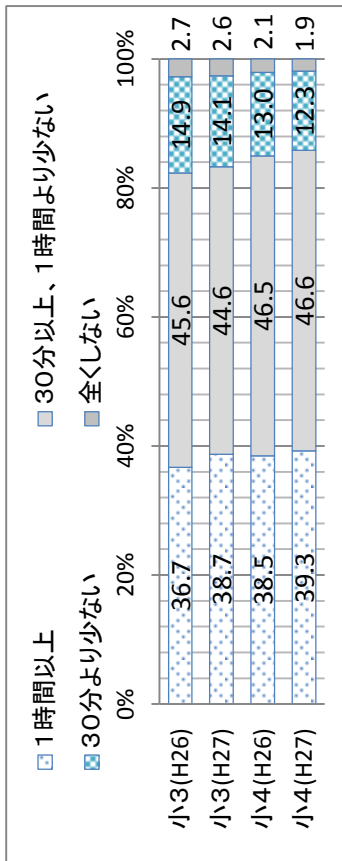
設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
1 (1)	英語を聞いて詳細を理解する	○		85.0		
1 (2)	英語を聞いて詳細を理解する	○		91.7		
1 (3)	英語を聞いて詳細を理解する	○		94.1		
2 (1)	英語での問いかけに応答する	○		69.9		1年疑問詞で始まる疑問文 1年代名詞
2 (2)	英語での問いかけに応答する	○		71.8		1年疑問詞で始まる疑問文 2年be動詞の過去形/過去進行形
2 (3)	英語での問いかけに応答する	○		72.5		
3 (1)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○		88.7		1年一般動詞 1年一般動詞2 1年一般動詞【過去形】
3 (2)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○		57.2		1年一般動詞 1年一般動詞2 2年未来の文/助動詞
3 (3)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○		60.2	平成26年度 学力定着状況確認問題 3	1年一般動詞【過去形】 2年不規則動詞の過去形
3 (4)	英語の対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを選ぶ	○		71.2		1年疑問詞で始まる疑問文 2年未来の文/助動詞
3 (5)	英文を読み、その内容についての質問に対する答えを書く	○		44.6		
4 (1)	対話文を読み、対話の流れに合う英文を選択肢の中から選ぶ	○		67.8	学期末評価問題 2年1学期	1年疑問詞で始まる疑問文 2年未来の文/助動詞
4 (2)	対話文を読み、その内容についての質問に対する答えを書く		○	35.2	平成26年度 学力定着状況確認問題 4	1年一般動詞2 1年疑問詞で始まる疑問文

中学校第2学年 英語

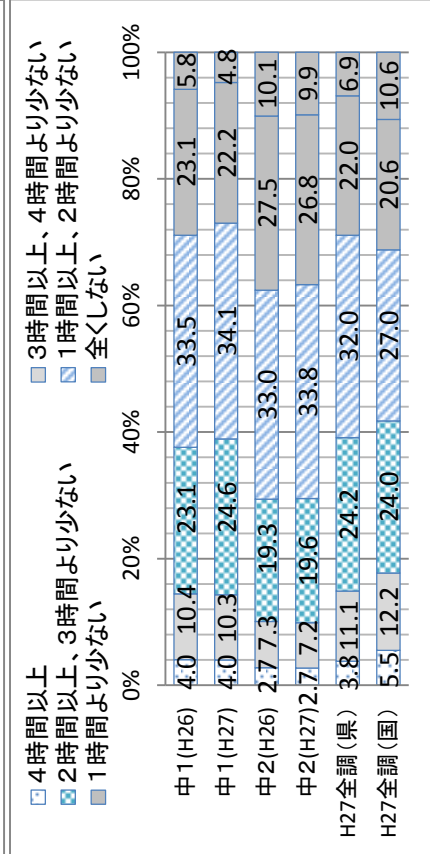
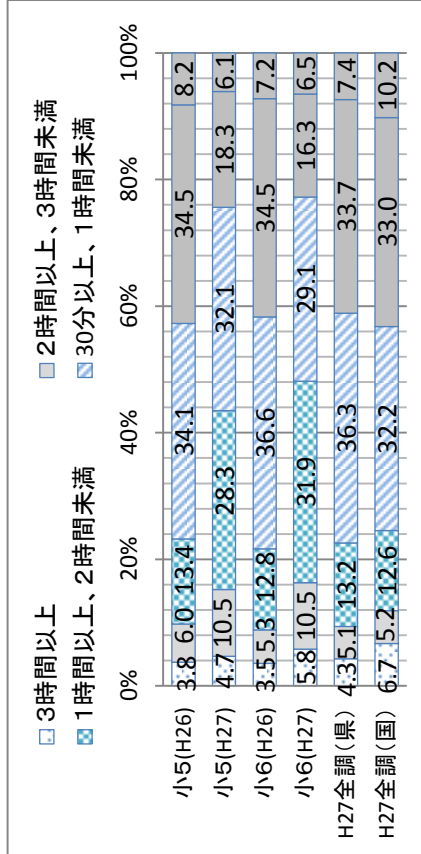
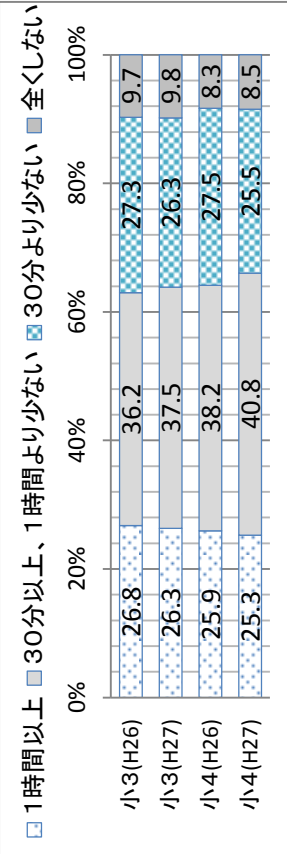
設問番号	出題の趣旨	「知識」	「活用」	県全体 正答率	過去の関連する調査問題等	やまぐち学習支援プログラム 「やまぐちっ子学習プリント」
4 (3)	対話文の流れに合うように、適切な語を書く	○		18.2	学期末評価問題 2年1学期 H24平成26年度 学力定着状況確認問題 4	
5 (1)①	前後の英文から意味のつながりを考えて、() 内に適切な英語を書く	○		22.2		1年代名詞
5 (2)②	前後の英文から意味のつながりを考えて、() 内に適切な英語を書く	○		17.9		
5 (3)③	与えられた条件に合うように、英文を書く		○	6.8		2年未来の文/助動詞
5 (4)④	前後の英文から意味のつながりを考えて、() 内に適切な英語を書く	○		40.7		
5 (5)	与えられた条件に合うように、英文を書く		○	22.0		
6 (1)	本文中の代名詞が示す人物を選択肢の中から選ぶ	○		37.8		1年代名詞
6 (2)	英文を読み、概要・要点を理解する		○	58.4		
6 (3)①	英文を読み、概要・要点を理解する	○		50.6	学期末評価問題 2年1学期	
6 (3)②	英文を読み、概要・要点を理解する	○		72.0	平成26年度 学力定着状況確認問題 6	
6 (4)	英文を読み、与えられた英単語を並び替えて正しい語順で書く		○	38.0		1年疑問詞で始まる疑問文 2年未来の文/助動詞
6 (5)	英文の内容を理解し、物語の終末を考えて英語で書く		○	14.8		

平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

1 学校の授業時間以外に、ふだん、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

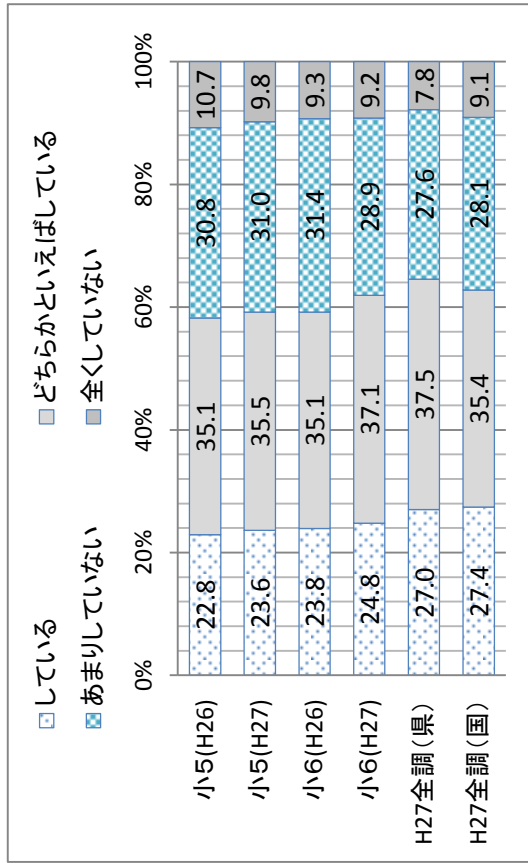


2 学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。

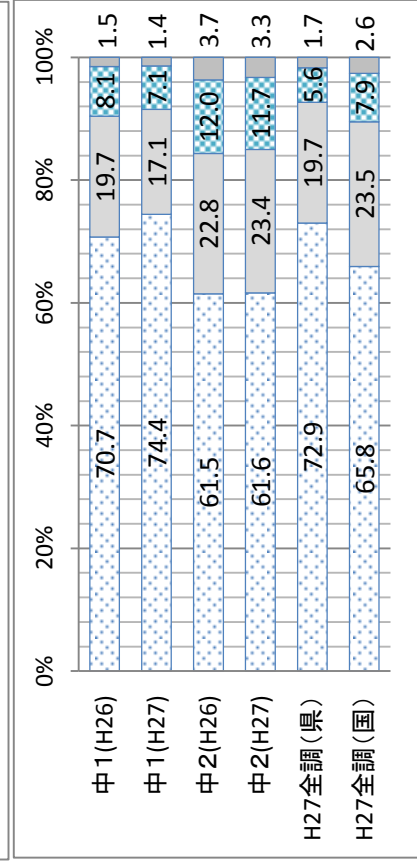
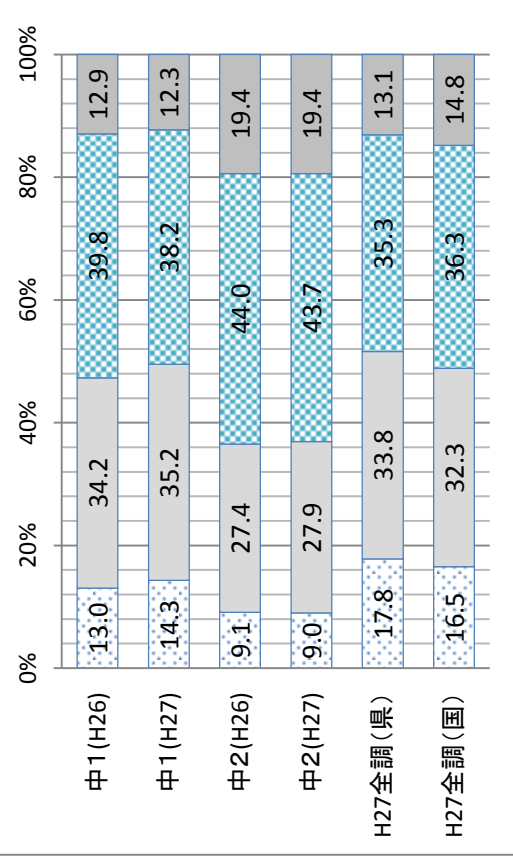
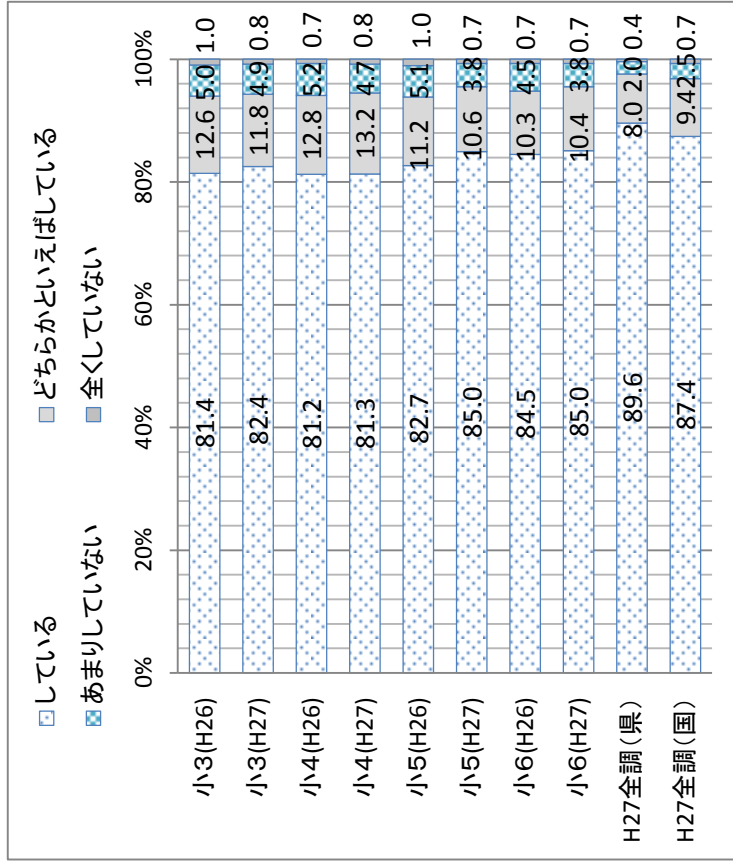


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

3 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

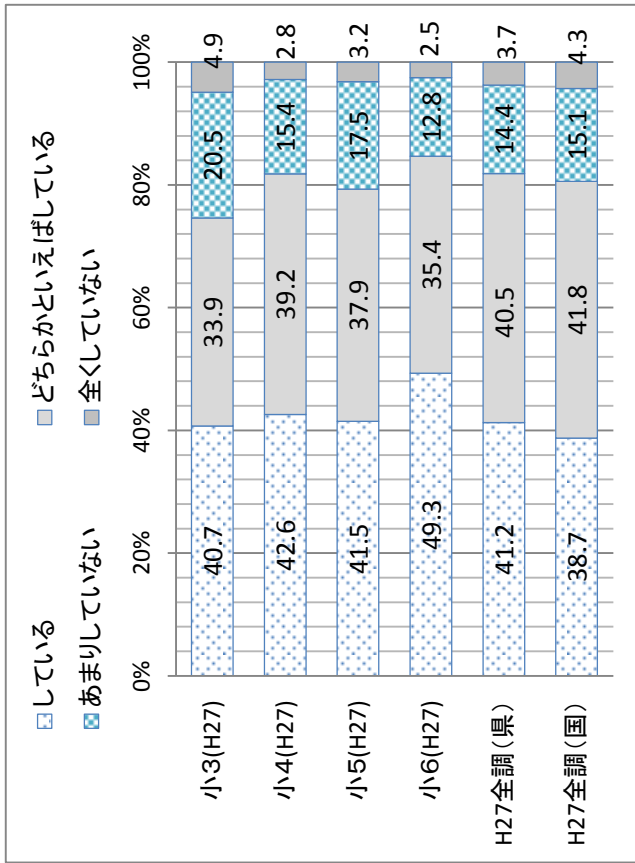


4 家で学校の宿題をしていますか。

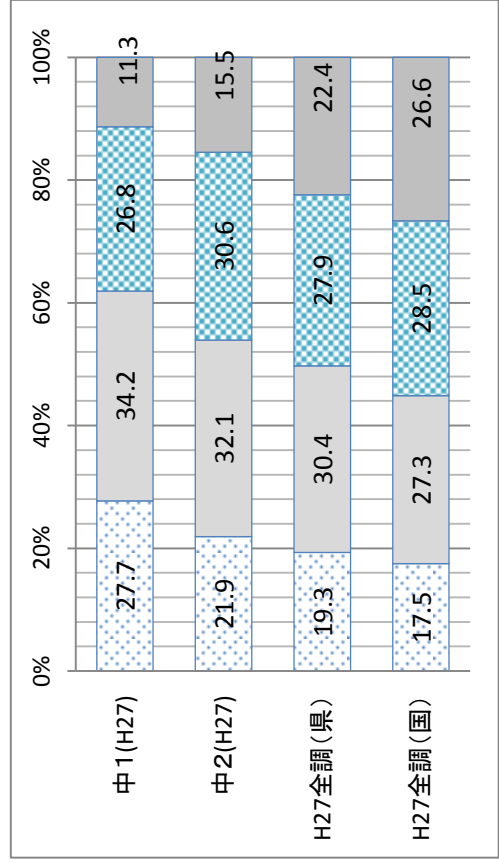
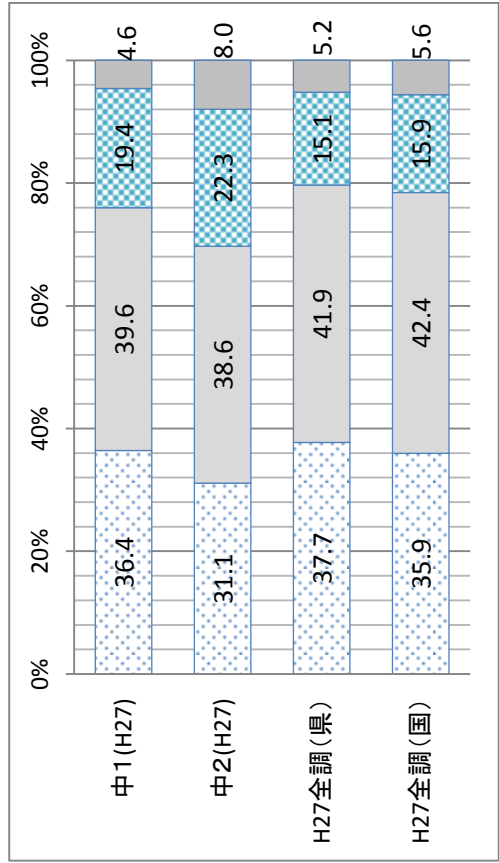
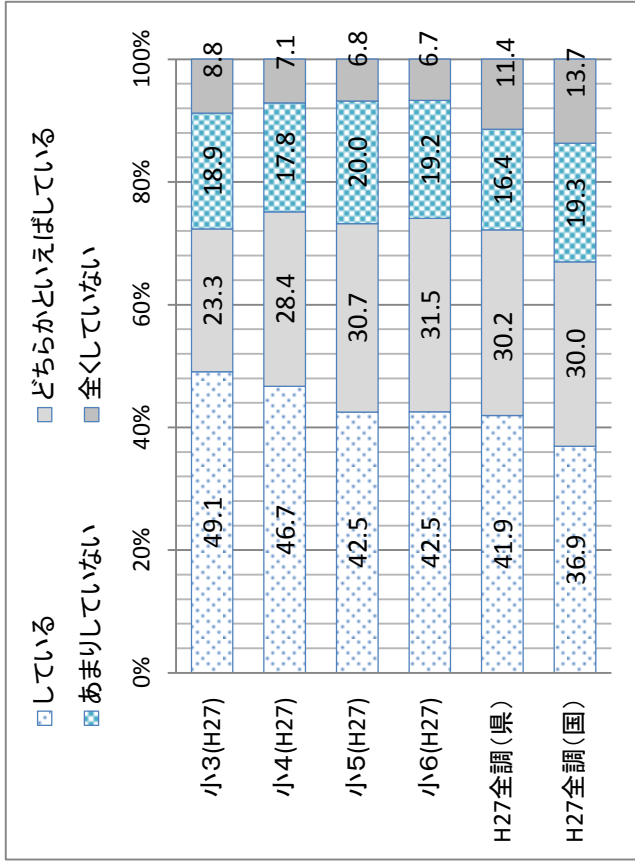


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

5 あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合って学級の決まりなどを決めていると思いますか。

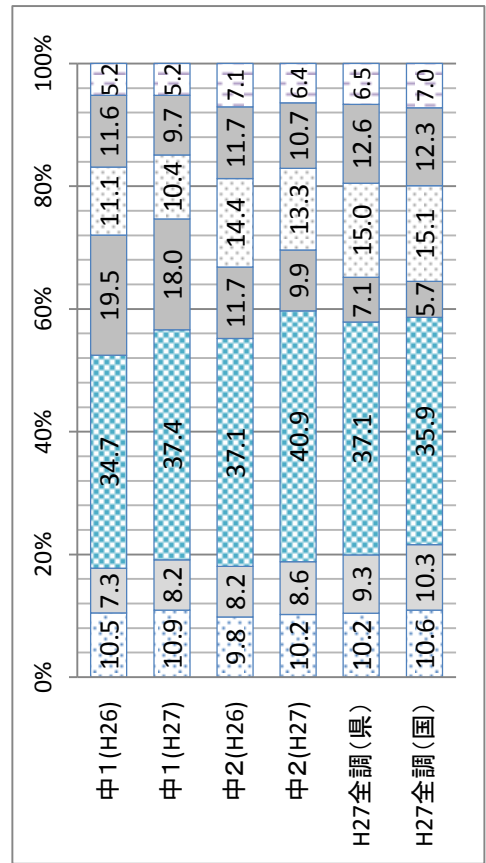
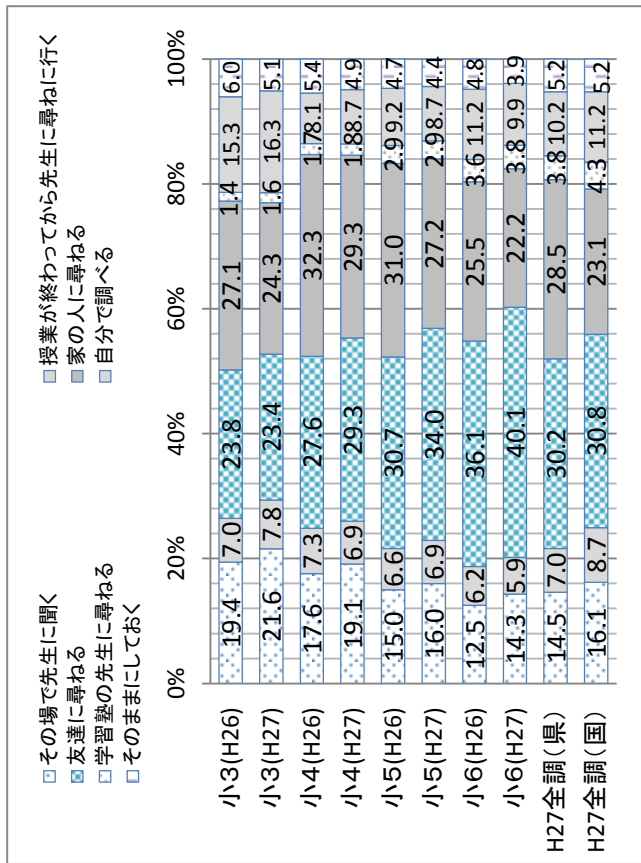


6 今住んでいる地域の行事に参加していますか。



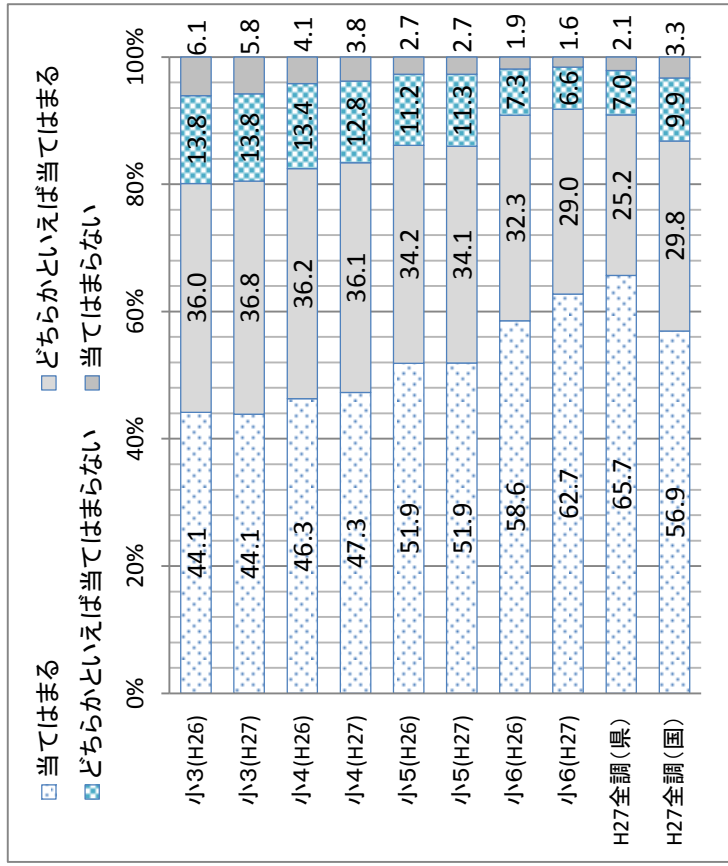
平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

7 授業の中で分からないことがあったら、どうすることが多いですか。

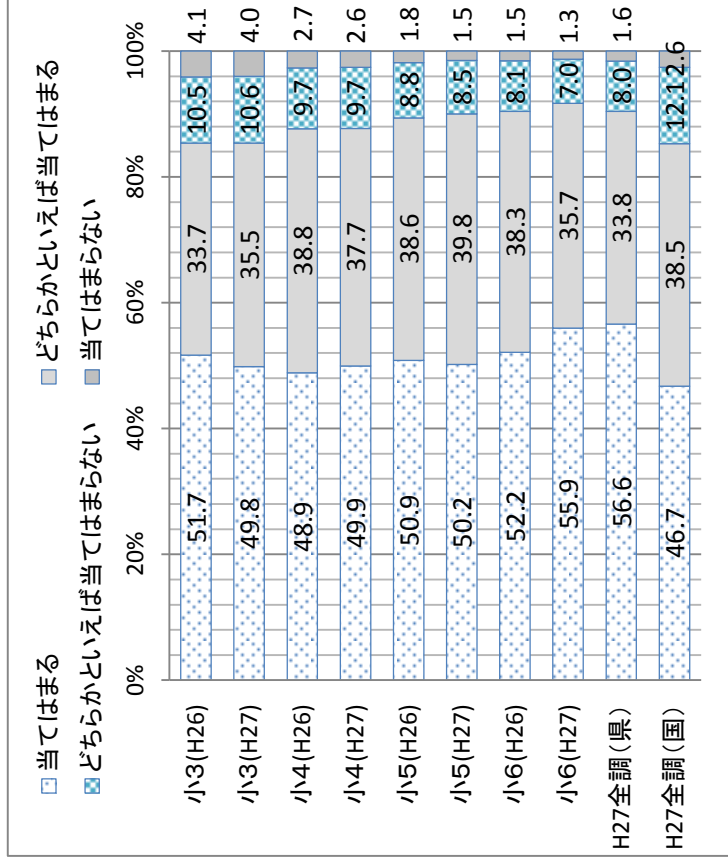


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

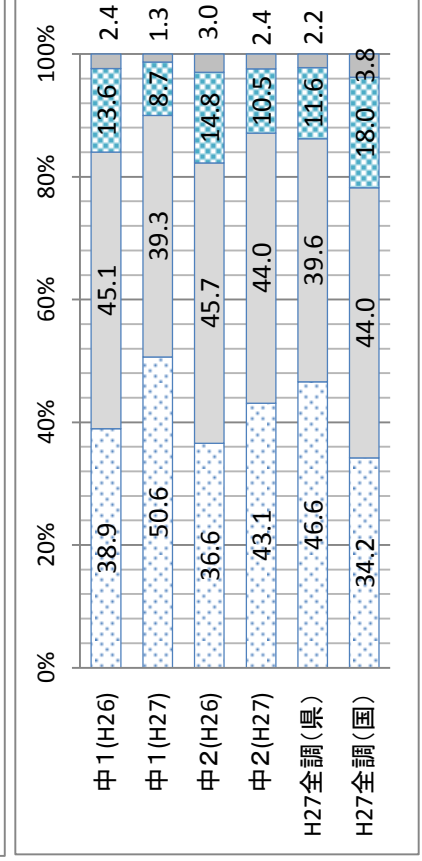
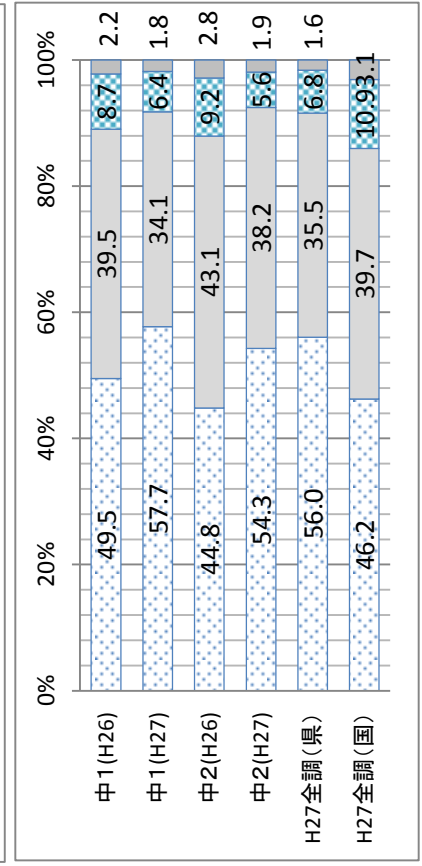
8 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



9 普段の授業では、話し合う活動をよく行っていると思いますか。

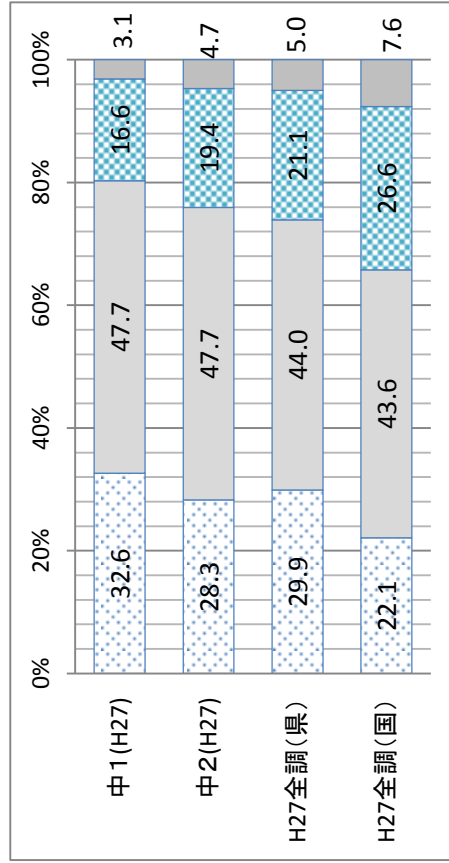
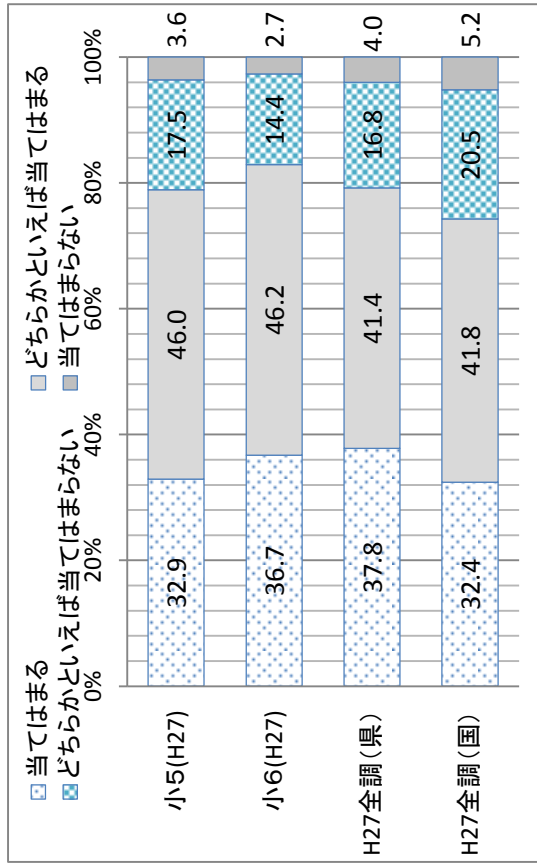


8 普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか。



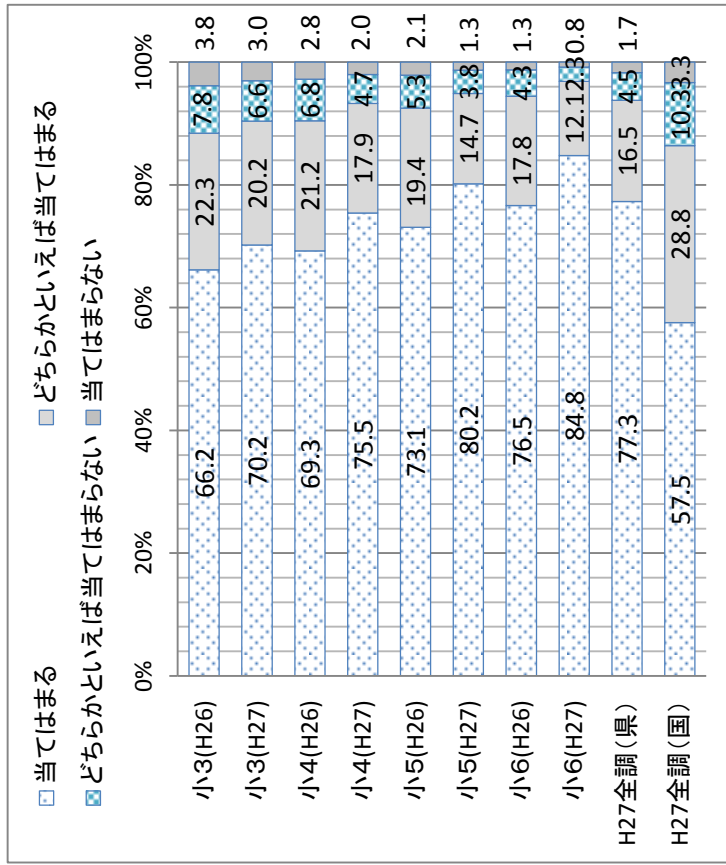
平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

10 授業では、自分たちで課題を立ててその解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表するなどの学習活動に取り組みましたか。

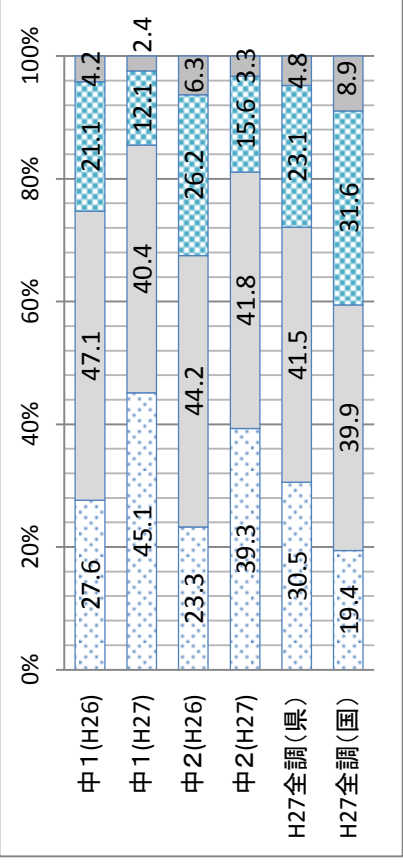
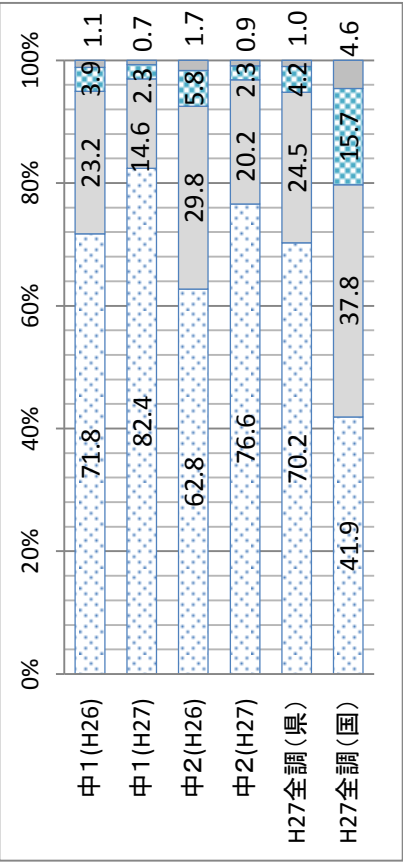
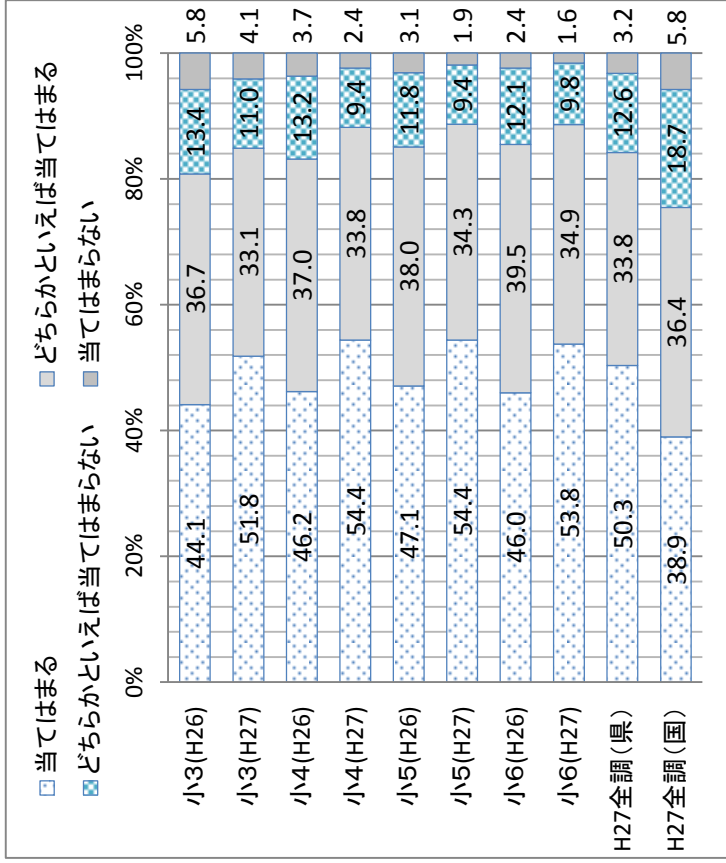


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

11 普段の授業では、はじめに授業の目標が示されていると思いますか。

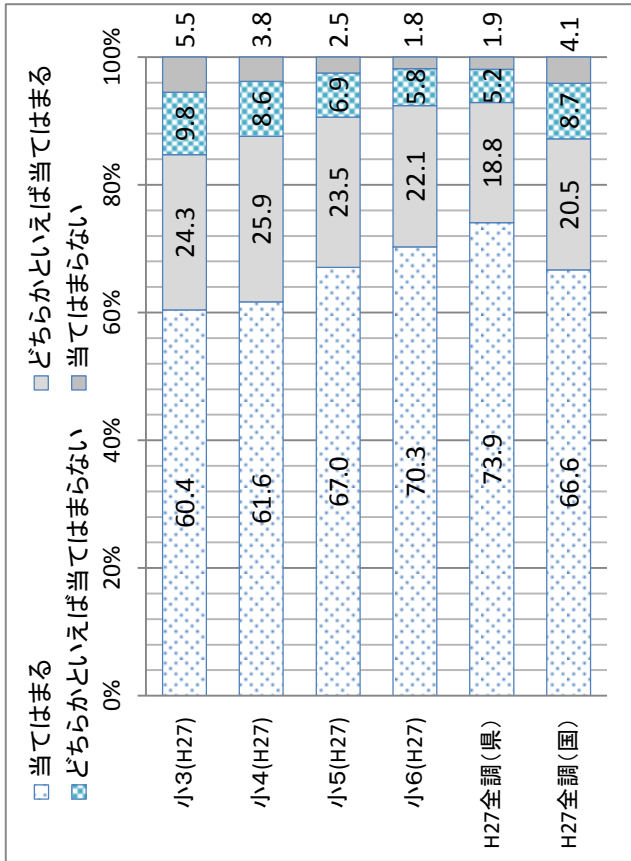


12 普段の授業では、最後に振り返る活動をよく行っていると思いますか。

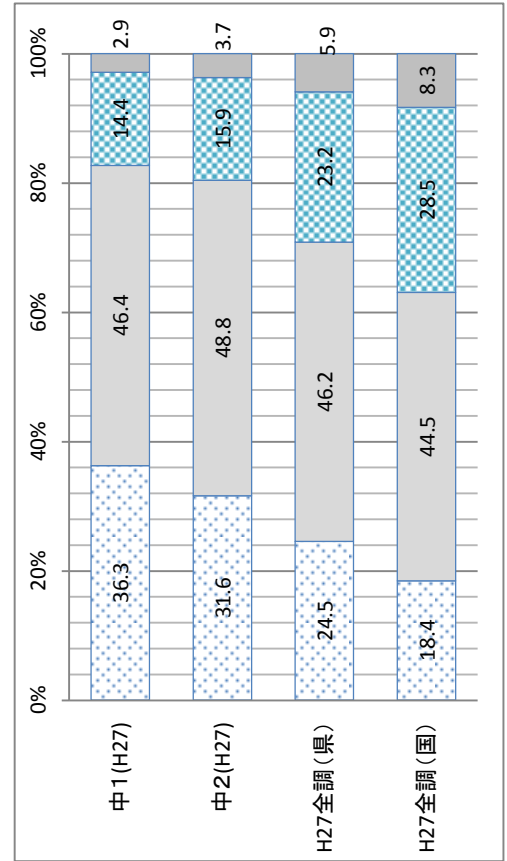
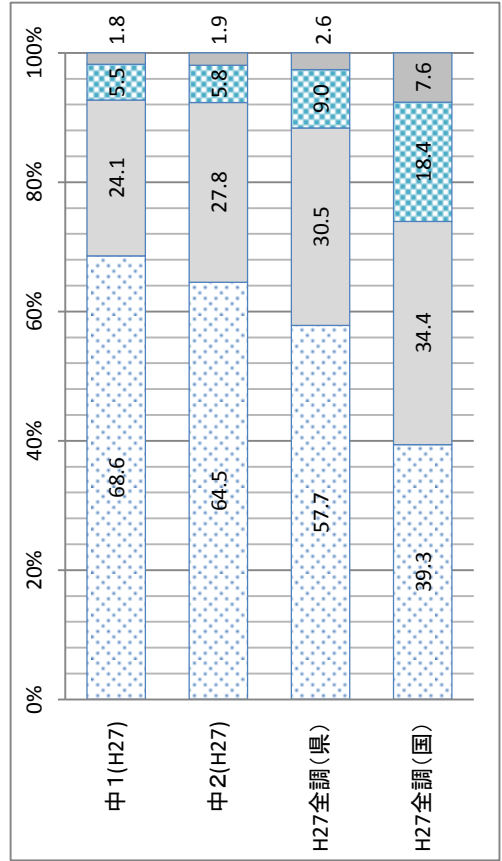
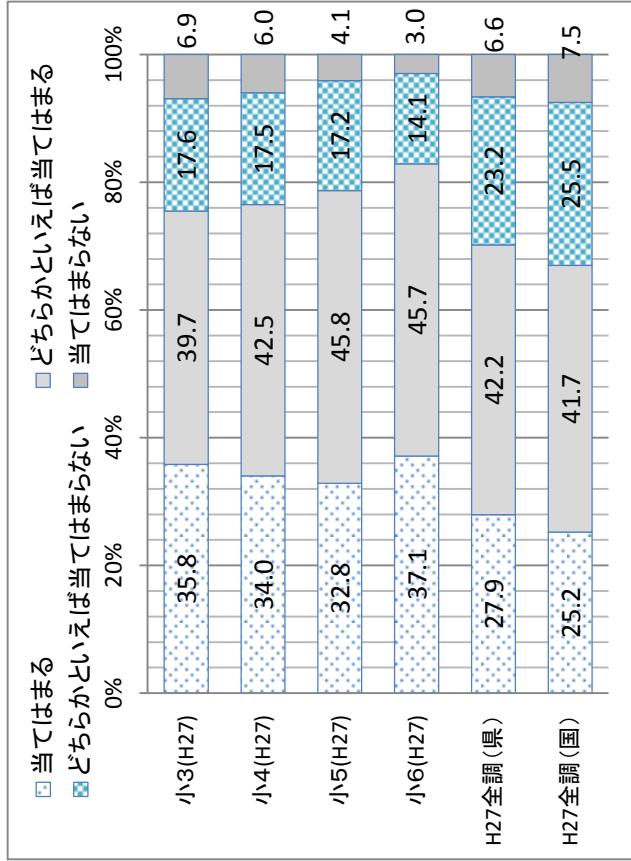


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

13 授業のノートや学習プリントに、学習の目標とまとめを書いていますか。

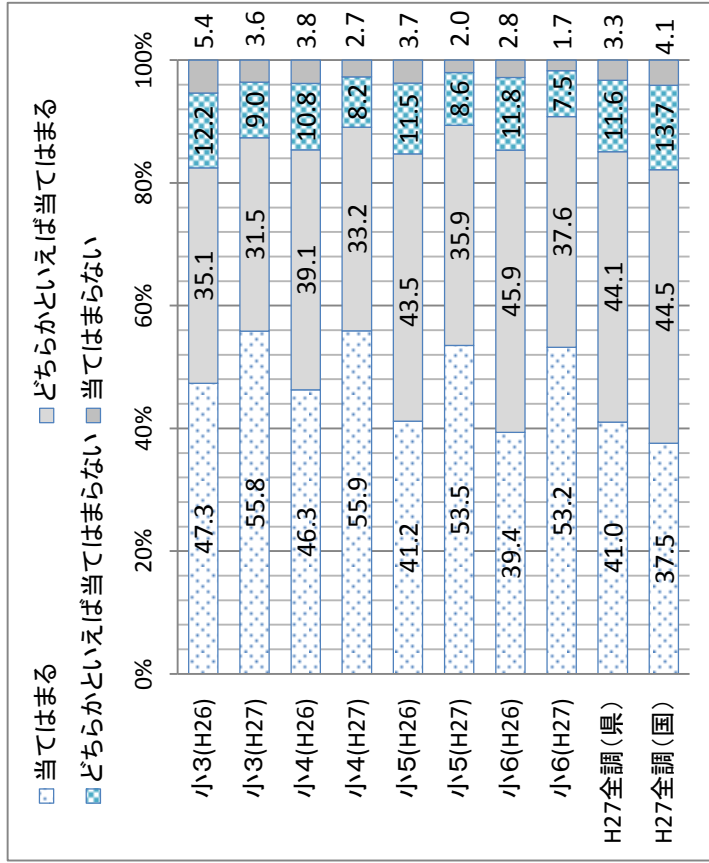


14 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

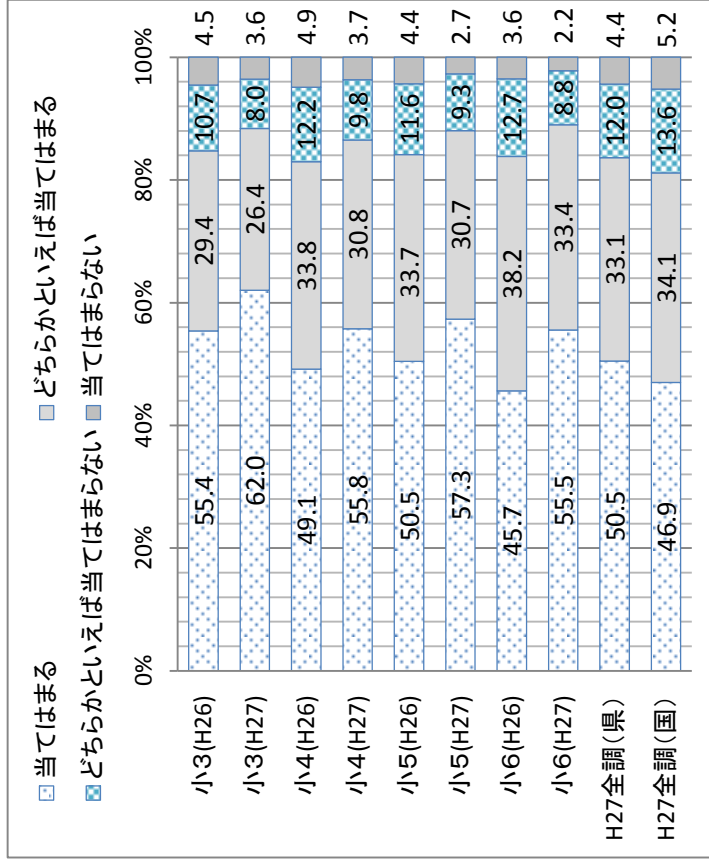


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

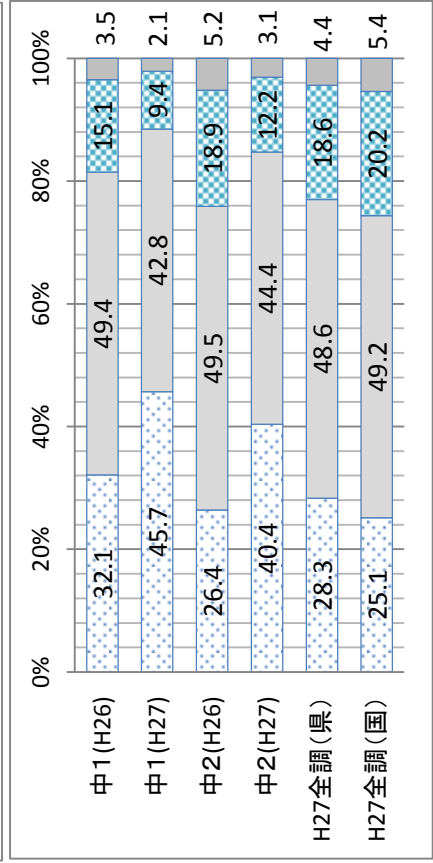
15 国語の授業の内容はよく分かりますか。



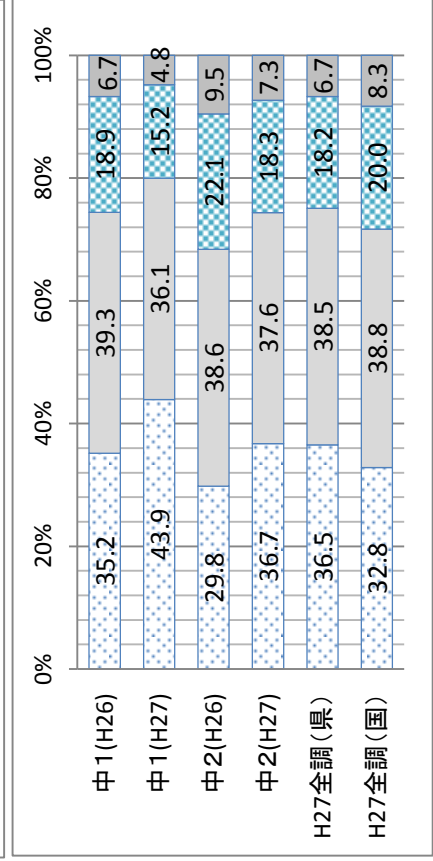
16 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。



15 国語の授業の内容はよく分かりますか。

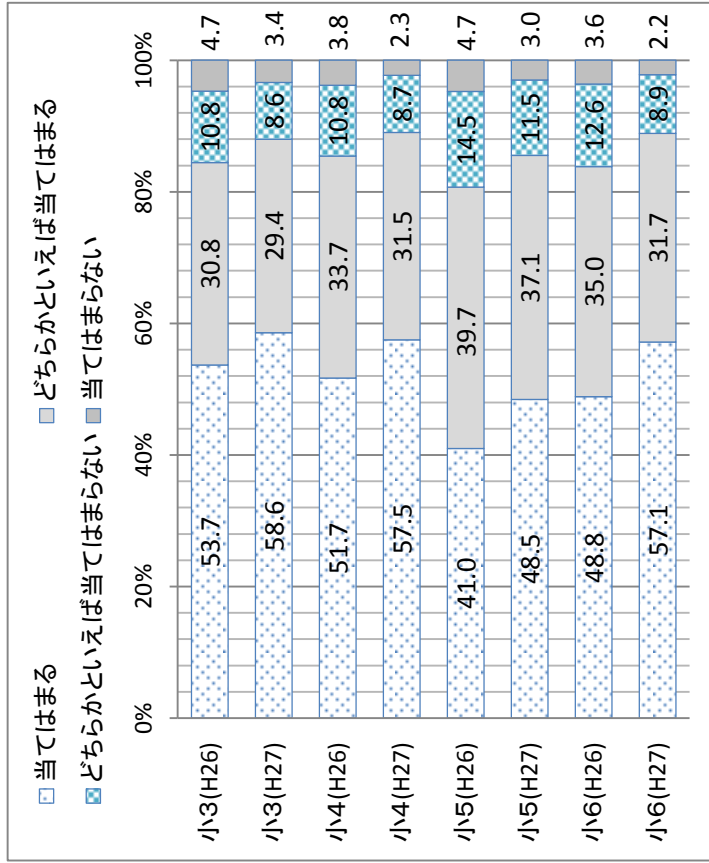


16 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。

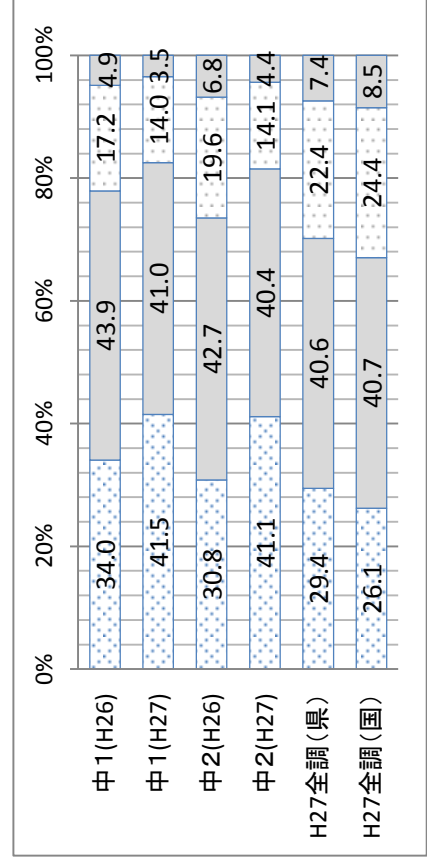
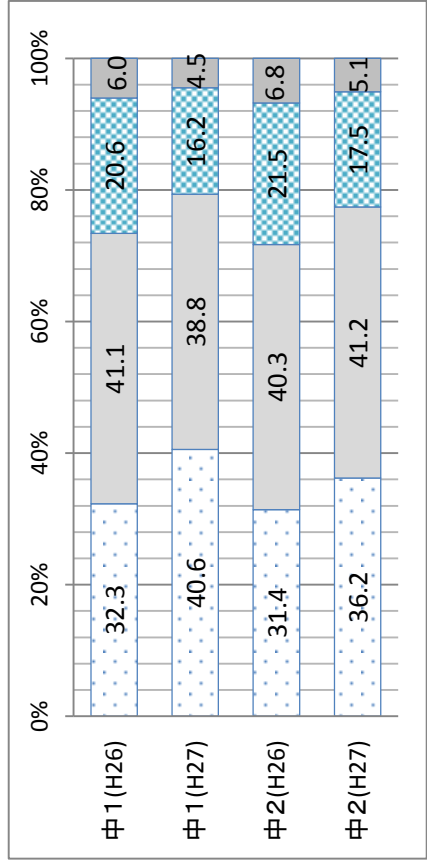
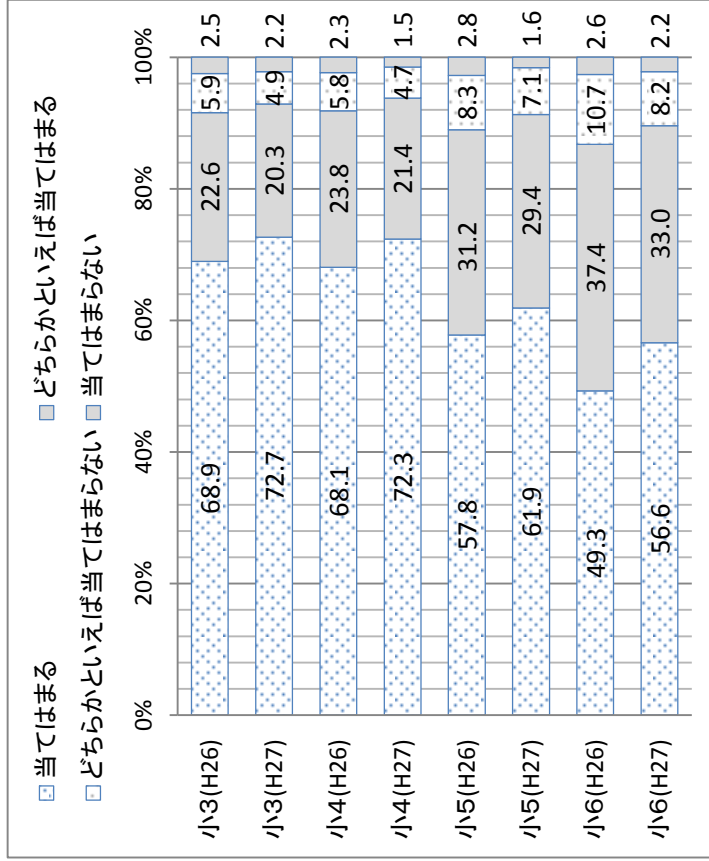


平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

17 社会の授業の内容はよく分かりますか。



18 理科の授業の内容はよく分かりますか。



平成27年度 学力定着状況確認問題 質問紙結果

19 英語の授業の内容はよく分かりますか。

